

横浜みどりアツプ計画

(計画期間:平成26-30年度)

平成26年度事業報告書



～緑豊かな横浜を次世代に～



取組の柱1

市民とともに次世代に
つなぐ森を育む



取組の柱2

市民が身近に
農を感じる場をつくる



取組の柱3

市民が実感できる
緑をつくる



横浜市環境創造局



-
- ①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
 - ・特別緑地保全地区：上川井町堂谷地区（旭区）
 - ②森の楽しみづくり
 - ・みどりアップ健康ウォーキングの様子（青葉区）
 - ③森の楽しみづくり
 - ・森の中のプレイパークの様子（瀬谷区）
 - ④水田の保全（水田保全奨励事業）
 - ・保全された水田（泉区）
 - ⑤地産地消にふれる機会の拡大 / 青空市の運営支援
 - ・みなとみらい朝市の様子（西区）
 - ⑥市民が農を楽しむ支援する取組の推進 / 農体験学習講座の開催
 - ・ラッカセイの収穫（保土ヶ谷区）
 - ⑦地域緑のまちづくり
 - ・講習会の様子（旭区 / 白根台第九地区）
 - ⑧保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
 - ・芝生化した園庭の様子（都筑区）
 - ⑨公共施設・公有地での緑の創出・管理
 - ・くすのき広場の緑化（中区）

目次

1 横浜みどりアップ計画の概要

(1) 横浜みどりアップ計画とは	1- 1
(2) 計画の方針	1- 2
(3) 計画の体系と取組内容	1- 3
ア 計画の体系	1- 3
イ 取組内容	1- 4
(4) 計画を進めるにあたって	1- 8
ア 計画を進めるための財源と会計のしくみ	1- 8
イ 横浜みどりアップ計画市民推進会議	1- 9

2 平成26年度の主な実績と今後の取組の方向性

(1) 市民とともに次世代につなぐ森を育む	2- 2
ア 樹林地の確実な保全の推進	2- 2
イ 良好な森を育成する取組の推進	2- 3
ウ 森と市民とをつなげる取組の推進	2- 4
(2) 市民が身近に農を感じる場をつくる	2- 5
ア 農に親しむ取組の推進	2- 5
イ 地産地消の推進	2- 7
(3) 市民が実感できる緑をつくる	2- 9
ア 市民が実感できる緑を創出する取組の推進	2- 9
イ 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進	2-10
(4) 効果的な広報の展開	2-11
ア 市民の理解を広げる広報の展開	2-11

3 事業・取組の実績

(1) 平成26年度の事業・取組実績一覧	3- 1
ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む	3- 1
イ 市民が身近に農を感じる場をつくる	3- 3
ウ 市民が実感できる緑をつくる	3- 5
エ 効果的な広報の展開	3- 6
(2) 事業・取組の実績	3- 7
ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む	3- 7
イ 市民が身近に農を感じる場をつくる	3-18
ウ 市民が実感できる緑をつくる	3-30
エ 効果的な広報の展開	3-41

4 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(1) 横浜みどりアップ計画市民推進会議の概要	4- 1
(2) 活動実績	4- 2
ア 全体会議	4- 2
イ 部会	4- 2
ウ 現地調査	4- 3
エ 広報誌の発行	4- 4
(3) 評価と提案の概要	4- 5

5 各区の実績

(1) 鶴見区	5- 2
(2) 神奈川区	5- 8
(3) 西区	5-14
(4) 中区	5-18
(5) 南区	5-22
(6) 港南区	5-26
(7) 保土ヶ谷区	5-30
(8) 旭区	5-36
(9) 磯子区	5-42
(10) 金沢区	5-46
(11) 港北区	5-52
(12) 緑区	5-58
(13) 青葉区	5-64
(14) 都筑区	5-70
(15) 戸塚区	5-76
(16) 栄区	5-82
(17) 泉区	5-88
(18) 瀬谷区	5-94

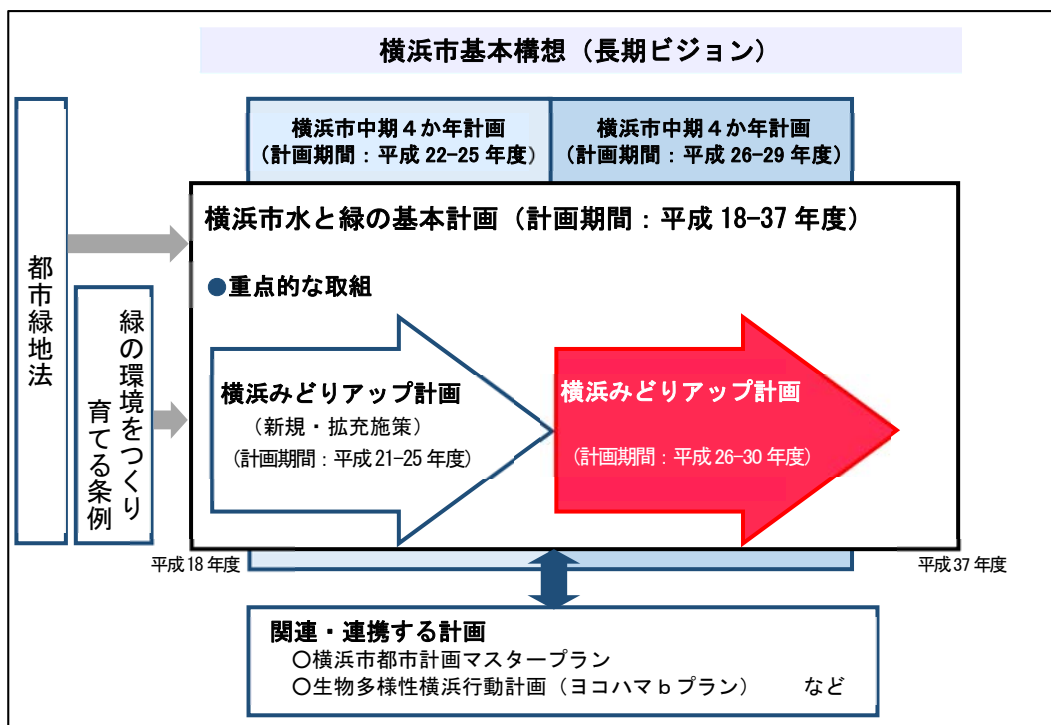


1 横浜みどりアップ計画の概要

(1) 横浜みどりアップ計画とは

横浜市は大都市でありながら、市民生活の身近な場所に水や緑の環境を有しています。この緑の環境を生かし、また、次世代に引き継いでいくため、市は平成 18 年に策定した「横浜市水と緑の基本計画」に基づき、「横浜らしい水・緑環境の実現」に向けて、水と緑の環境を育む様々な取組を展開しています。さらに、平成 21 年度からは、「横浜みどり税」を財源の一部に活用した重点的な取組として、「横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）」を推進してきました。

緑の保全・創造は継続的に取り組むことが重要であり、これまでの取組の成果や課題、市民意見募集の結果などを踏まえ、平成 26 年度以降に取り組む「横浜みどりアップ計画」（計画期間：平成 26-30 年度）を策定しました。市民や事業者の皆様とも連携しながら、計画の理念や目標の実現を目指します。



【図】横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）の位置付け

計画の理念：みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜

5か年の目標

1 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

緑地保全制度の指定による樹林地の担保量が増加、水田の保全面積が増加、市街地で緑を創出する取組が進展 など

2 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

森の保全管理など生物多様性に配慮した取組の進展、緑や花の創出により町の魅力・賑わいが向上 など

3 市民と緑とのかかわりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

森に関わるイベントや農作物収穫体験、地域の緑化活動など、市民や事業者が緑に関わる機会が増加 など

(2) 計画の方針

この目標の実現に向けて、横浜みどりアップ計画では、次の3つの取組の柱と、効果的な広報に重点的に取り組みます。

取組の柱

取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

森（樹林地）の多様な役割に配慮しながら、緑のネットワークの核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全した森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承します。

取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

景観や生物多様性の保全など農地が持つ環境面での役割に着目した取組、地産地消や農体験の場の創出など、市民と農のかかわりを深める取組を展開します。

取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる

街の魅力を高め賑わいづくりにつながる緑や地域の緑、街路樹などの緑の創出に、緑のネットワーク形成も念頭において取り組みます。また、地域で緑を創出・継承する市民や事業者の取組を支援します。

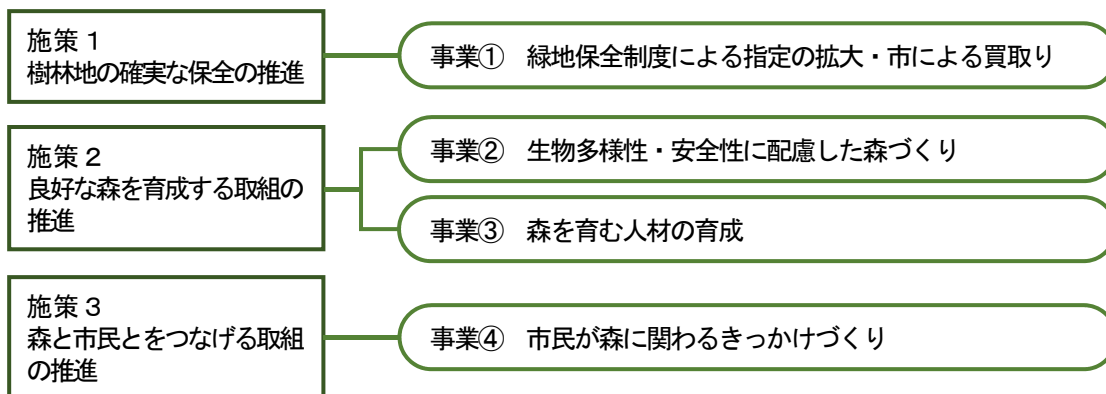
+

効果的な広報の展開

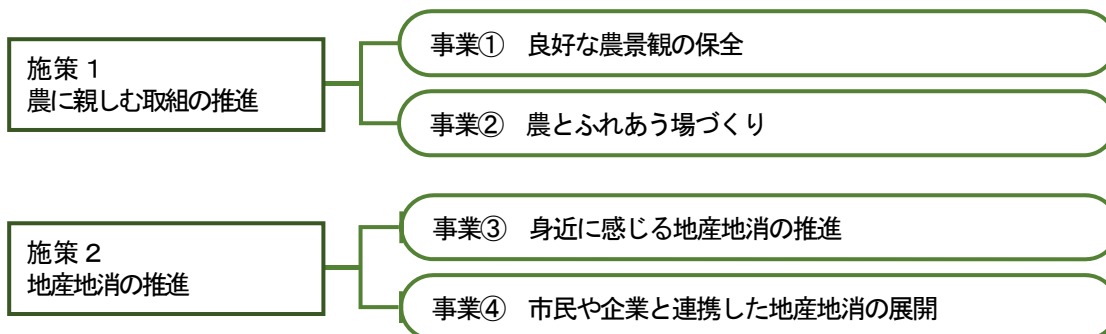
(3) 計画の体系と取組内容

ア 計画の体系

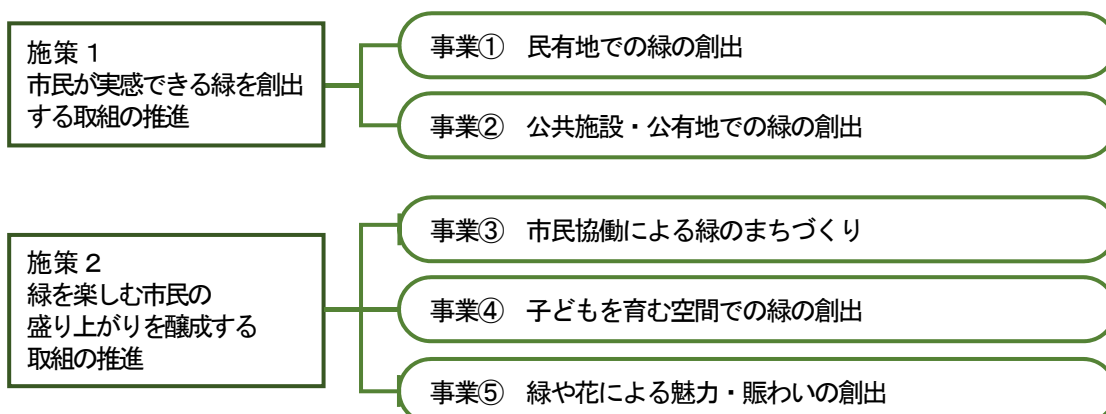
取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む



取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる



取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる



効果的な広報の展開

事業① 市民の理解を広げる広報の展開

イ 取組内容



取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

まとまりのある緑の空間は、都市の骨格をつくり、クールスポットであると同時に生物生息の場であり、洪水抑制や避難場所となるなど防災・減災にも役立ちます。さらには、樹林地や農地が一体となって横浜らしく美しい景観を形成している地域も存在します。これらを次世代に引き継いでいくため、森のもつ多様な役割に配慮しながら、土地所有者や地域の住民など、市民・事業者とともにその保全や育成をより一層進めます。

●：横浜みどり税を充当した取組

施策	事業	取組番号	取組
施策1 樹林地の確実な保全の推進	①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	1	●緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
施策2 良好な森を育成する取組の推進	②生物多様性・安全性に配慮した森づくり	2	●森づくりガイドライン等を活用した森の育成
		3	●指定された樹林地における維持管理の支援
		4	●生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上
		5	●間伐材の有効利用
	③森を育む人材の育成	6	●森づくりを担う人材の育成
		7	●森づくり活動団体への支援
施策3 森と市民とをつなげる取組の推進	④市民が森に関わるきっかけづくり	8	●森の楽しみづくり
		9	●森に関する情報発信



取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

都市に潤いをもたらす横浜の農景観を保全し、次世代に引き継いでいくことが求められています。また、直売所で農畜産物を購入する地産地消に加え、市民農園で自ら農作物を栽培するなど「農とのふれあい」への市民ニーズが高まっています。

そこで、景観形成や生物多様性の保全など、農地が持つ環境面での役割に着目した「良好な農景観の保全」や、「農とふれあう場づくり」、「地産地消の推進」を重点的に展開し、市民が身近に農を感じる場をつくります。

また、横浜の都市農業を支える農業振興策として、横浜みどりアップ計画とあわせ、農業経営の安定化、効率化に向けた農業振興、横浜の農業を支える多様な担い手に対する支援、農業生産の基盤となる農地の利用促進などの取組も引き続き進めていきます。

●：横浜みどり税を充当した取組

施策	事業	取組番号	取組
施策1 農に親しむ取組 の推進	①良好な農景観の保全	10	●水田の保全
		11	特定農業用施設保全契約の締結
		12	●農景観を良好に維持する取組の支援
		13	●多様な主体による農地の利用促進
	②農とふれあう場づくり	14	●様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
		15	市民が農を楽しみ支援する取組の推進
施策2 地産地消の推進	③身近に感じる地産地消の推進	16	地産地消にふれる機会の拡大
	④市民や企業と連携した地産地消の展開	17	地産地消を広げる人材の育成
		18	市民や企業等との連携



取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる

都市の緑は、市民に潤いや安らぎをもたらすほか、街の良好な景観形成や賑わい創出、生き物の生息空間となるなどの重要な役割を果たし、都市の魅力を高めます。そうした緑があふれる都市で暮らす豊かさを、市民が「実感」できるような取組が求められています。

そこで、緑のネットワーク形成も念頭に置き、地域特性に応じた「質の高い緑」の創出により、横浜の魅力を高める取組を重点的に推進します。また、地域で緑を育む活動に取り組み市民や事業者を支援することで、市民が主体となる緑のまちづくりを推進します。

●：横浜みどり税を充当した取組

施策	事業	取組番号	取組
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進	①民有地での緑の創出	19	●民有地における緑化の助成
		20	建築物緑化保全契約の締結
		21	●名木古木の保存
		22	●人生記念樹の配布
	②公共施設・公有地での緑の創出	23	●公共施設・公有地での緑の創出・管理
		24	●公有地化によるシンボリックな緑の創出
25		●いきいきとした街路樹づくり	
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上げりを醸成する取組の推進	③市民協働による緑のまちづくり	26	●地域緑のまちづくり
	④子どもを育む空間での緑の創出	27	●保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
	⑤緑や花による魅力・賑わいの創出	28	●都心臨海部の緑花による賑わいづくり



効果的な広報の展開

市民の皆様のご理解とご協力を得ながら取組を推進するため、取組の内容や実績について、様々な媒体・手法を用いて効果的にお知らせし、理解を深めていただくとともに、緑に関わる活動に参加するきっかけとなる機会を提供します。

事業	取組番号	取組
①市民の理解を広げる広報の展開	29	計画の周知や実績報告

(4) 計画を進めるにあたって

ア 計画を進めるための財源と会計のしくみ

緑豊かなまち横浜を次世代に継承することは、喫緊の課題です。また、緑は一旦失われると取り戻すことが困難です。緑の保全・創造のための取組については、市民からも多くの声が寄せられており、引き続き積極的に取り組んでいく必要があります。

「横浜みどり税」は、緑の保全・創造に取り組むための安定的な財源として、平成21年度から5年間、市民にご負担いただいていた。引き続き30年度まで5年間延長します。

【表】平成26-30年度の横浜みどり税の税率と期間

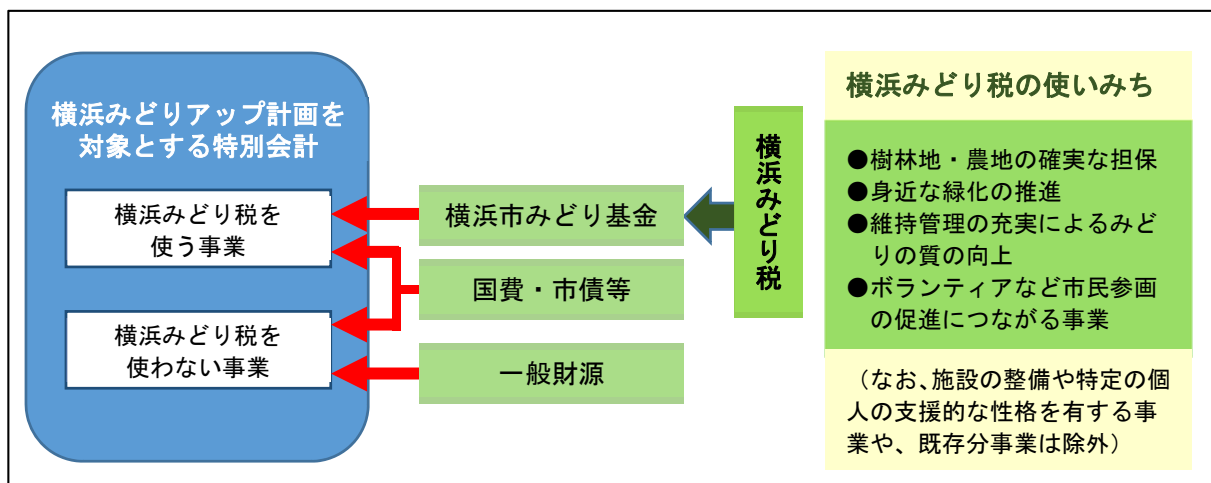
対象	税率	延長期間
個人	市民税の均等割に上乗せ900円/年※	平成26年度から平成30年度
法人	市民税の年間均等割額の9%相当額/年	平成26年4月1日から平成31年3月31日までの間に開始する事業年度分

※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方は課税対象から除く

「横浜みどり税」は、市民税の超過課税の形でご負担をお願いするものですが、その税収の使いみちは「横浜みどりアップ計画」に限定されます。そこで、この税収を管理する基金（横浜市みどり基金）を設置することにより、他の一般財源から明確に分離するとともに、年度間の財源調整も行います。

横浜みどり税の使いみちを明確にするためには、横浜みどり税を使う事業だけでなく、横浜みどりアップ計画全体について、その内容や進捗状況を他の施策と分離して明らかにする必要があります。

そこで、横浜みどり税を使わない事業を含めた横浜みどりアップ計画全体を対象とする特別会計により、横浜みどり税の使いみちを明確にしています。



【図】横浜みどりアップ計画の会計の仕組みと横浜みどり税の使いみち

イ 横浜みどりアップ計画市民推進会議

「横浜みどりアップ計画」の推進に向け、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の皆さんへの情報提供等をおこなうことを目的として、公募市民や学識経験者などからなる「横浜みどりアップ計画市民推進会議」が平成21年に設置され、平成24年からは横浜市付属機関設置条例に基づく附属機関に位置付けられています。

市民推進会議では、全体会議や各種部会、現地調査などにより、みどりアップ計画の評価・提案に向けた議論を行っているほか、広報誌「みどりアップQ」や報告書を発行し、市民推進会議の活動内容や、横浜みどりアップ計画の取組を紹介しています。

活動		取組内容
全体会議		みどりアップ計画の事業目標や事業進捗状況について意見交換、報告書について検討
部 会	「森を育む」施策を 検討する部会	みどりアップ計画の事業分野ごとに、取組の内容と進捗状況について意見交換を行い、評価・提案について検討
	「農を感じる」施策を 検討する部会	
	「緑をつくる」施策を 検討する部会	
	広報・見える化部会	広報誌「みどりアップQ」の編集 みどり税やみどりアップ計画のわかりやすい伝え方の検討
現地調査		みどりアップ計画の取組が進められている現場を調査
広報誌の発行		市民推進会議の活動内容や、横浜みどりアップ計画の取組を紹介する広報誌「みどりアップQ」を年3回発行
報告書の発行		横浜みどりアップ計画の評価・提案等を報告書として発行

1 横浜みどリアップ計画の概要



2 平成 26 年度の主な実績と今後の取組の方向性

平成26年度は、計画の初年度にあたり、おおむね順調に取組を進めることができました。



取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

多くの土地所有者の理解と協力を得ながら、計画の根幹である樹林地の確実な保全を進めるとともに、市民と協働して良好な森を育成するための取組や市民が森に関わるきっかけとなるような様々なイベントを開催するなど森の情報発信を進めました。



取組の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

良好な農景観を保全するため、水田の保全や地域の農地を管理する団体に対する支援等を行うとともに、市民が身近に農とふれあう場づくりや地産地消を身近に感じていただけるイベントの開催・情報発信等に取組みました。



取組の柱 3 市民が実感できる緑をつくる

市民とともに地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり計画を実現するための取組を進めるとともに、子どもを育む空間や多くの市民が利用する公共施設など市民の身近な場所での緑の創出を進めました。



効果的な広報の展開

市民のご理解とご協力を得ながら取組を推進するため、様々な媒体・手法を用いて、計画や取組実績の周知やPRを行いました。

平成 26 年度の主な実績と今後の取組の方向性を、施策方針に沿ってまとめます。

(1) 市民とともに次世代につなぐ森を育む

ア 樹林地の確実な保全の推進

<平成 26 年度の主な実績>

「緑の 10 大拠点」のようなまとまった規模の緑や、市街地に残る斜面緑地などのまとまりのある緑地を保全して次世代に引き継ぐため、多くの土地所有者の方々の理解と協力を得ながら、特別緑地保全地区・市民の森・緑地保存地区などの地区指定を積極的に進め、目標の 100ha を超える緑地を新規指定することができました。

また、特別緑地保全地区等の指定地で、土地所有者の不測の事態等による買入れ申し出に、着実に対応しました。



緑地保全制度による新規指定等…101.7ha【新規指定：100ha】



不測の事態による買取希望等への対応…18.2ha【買取見込面積：18.4ha】

【 】内は平成 26 年度事業目標



- ①緑地保全制度の指定により保全した樹林地の事例（保土ヶ谷区／今井町多子谷特別緑地保全地区）
②買取った樹林地の事例（青葉区／恩田東部特別緑地保全地区）

<取組の今後の方向性>

- 緑の 10 大拠点など緑のネットワークの核となるまとまりのある樹林地に重点を置きながら、身近な緑についても保全を進めます。
- 保全対象の樹林地はまだ多くあり、働きかけの継続、維持管理の負担軽減など、土地所有者への支援の拡大を進める必要があります。

イ 良好な森を育成する取組の推進

<平成 26 年度の主な実績>

市民の森等に加え、都市公園内のまとまった樹林においても、森の将来像や維持管理の考え方を定める「保安全管理計画」を市民協働により策定し、生物多様性の保全や利用者などの安全確保のため、間伐や下草刈りなどの管理を進めました。

緑地保存地区等の民有樹林地の所有者に対する、住宅地との境界部等における草刈作業や危険樹木撤去に対する助成について、目標を上回る多くの方に活用していただきました。

また、森づくり活動を行っている団体に対しては、森づくり活動を支援するための道具の貸出等の支援を多くの団体に活用いただきました。



保安全管理計画の策定…市民の森等 3 か所【3 か所】

まとまった樹林地のある公園 5 か所【2 か所】



緑地保全制度に指定している民有地樹林地の維持管理の助成

…132 件【130 か所】

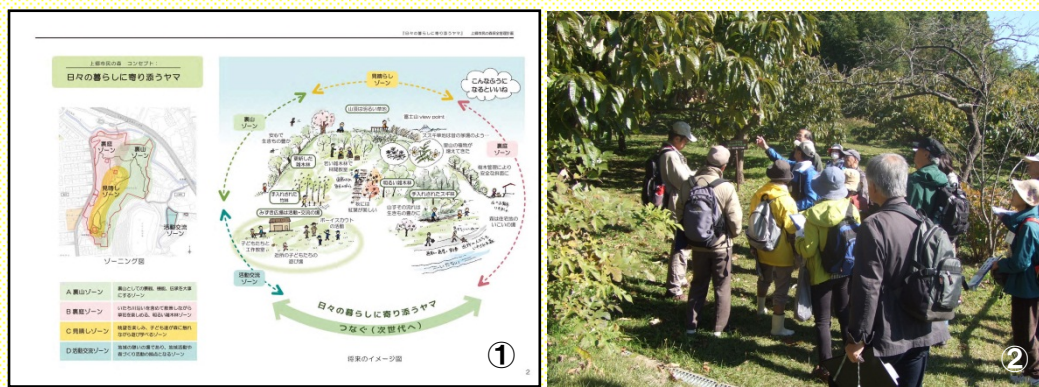


愛護会や森づくりボランティアへの活動支援

…市民の森等 22 団体【10 団体】

まとまった樹林地のある公園 7 団体【10 団体】

【 】内は平成 26 年度事業目標



①保安全管理計画の策定事例（栄区／上郷市民の森）

②愛護会や森づくりボランティアを対象にした研修「これも覚えよう！30種」（緑区／新治市民の森ほか）

<取組の今後の方向性>

- 生物多様性にも配慮した質の高い管理が、より多くの市民の森等や公園内のまとまった樹林地で実施できるよう「保安全管理計画」の策定を引き続き進めていきます。
- 維持管理助成については、制度周知をより確実にいき、多くの所有者に活用いただくことで、維持管理の負担を軽減するとともに緑地指定の拡大につなげていきます。
- 良好な森を育成する取組を市民協働により推進するため、森づくり活動団体や森づくりボランティア登録者のニーズを把握するとともに、森づくり活動の方向性を市民と行政が共有しながら、ニーズに合った適切な支援を実施していきます。

ウ 森と市民とをつなげる取組の推進

<平成 26 年度の主な実績>

市民の森等を利用したウォーキングイベントや図書館と連携したイベントのほか、区民まつりなど各区の催しに合わせ、多くの市民に樹林地の魅力や保全の意義を啓発・PR し、森に関わるきっかけとなるような、さまざまなイベントや広報活動を 107 回実施し、1 万人近い市民が参加しました。

また、森の魅力や保全の意義などを学び、森の散策情報やイベント情報を得られるなど、森に関する情報発信の拠点となるウェルカムセンター 5 館の運営を行いました。



森に関わるきっかけとなるイベントや広報活動

…107 回（参加者 9,730 人）【36 回】



市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成…3 地域【推進】



ウェルカムセンター（5 館）の運営…推進【推進】

【 】内は平成 26 年度事業目標



①



②



③

- ①森に関わるきっかけとなるイベントの事例（「よこはま森の楽校～森にやってくる生き物たち～」、都筑区／東京都市大学）
- ②市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ（旭区・保土ヶ谷区／南本宿市民の森・市沢ふれあいの樹林・境木ふれあいの樹林）
- ③ウェルカムセンターでの運営の事例（舞岡ふるさと村での風揚げの様子、戸塚区／舞岡ふるさと村虹の家）

<取組の今後の方向性>

○今後も、森に関わる市民の裾野を広げるため、ウェルカムセンターなどの拠点施設を有効に活用するだけでなく、森に関するイベントや講座の開催など、さらに森への関心を高める取組を継続して進めます。

(2) 市民が身近に農を感じる場をつくる

ア 農に親しむ取組の推進

(ア) 良好な農景観の保全

<平成 26 年度の主な実績>

水田を保全するため、水稻作付けを 10 年間継続することを条件に支援を行っています。平成 26 年度は新規に 2.5ha の水田を承認し、計 119.7ha の水田を保全しています。

まとまりのある農地を良好に保ち、農景観の保全を図るため、地域の農地を管理する農家団体に対して支援を行うとともに、農地周辺の道路・水路などの清掃活動や、景観植物の植栽・管理などの活動に対して支援を行っています。平成 26 年度は 680ha の目標に対して、704.3ha の農地を良好に維持しました。



水田保全承認面積…119.7ha（うち新規承認 2.5ha）【累計 120ha】



地域の農地の管理を行う農業者団体に対する支援

…704.3ha（52 団体）【680ha】

【 】内は平成 26 年度事業目標



①



②



③

①水田保全奨励事業により保全された水田の事例（栄区）

②農地周辺の道路・水路などの清掃活動に対する支援（農業者団体による水路清掃／青葉区）

③農地縁辺部への景観植物の植栽に対する支援（ツツジの植栽・管理／神奈川区）

<取組の今後の方向性>

○水田は、優れた田園景観を構成するだけでなく、洪水防止や気象緩和などの重要な役割を担っており、良好な景観や都市環境の保全に寄与しています。今後も農家への事業周知を行い、水田の新規承認を進めて、さらなる水田の保全を進めます。

○農地の適正な維持管理に取り組んでいる農家団体に対しては、継続的に支援を行うとともに、新たな農家団体による適正な維持管理の実施を促進し、良好に維持されている農地面積の拡大を図ります。





(イ) 農とふれあう場づくり

<平成 26 年度の主な実績>

市民の様々なニーズに合わせた農園の開設や整備を 5.7ha 行い、農産物の栽培や収穫を楽しめるよう農園の拡充を行いました。

横浜ふるさと村や恵みの里では、農家団体が実施した農体験教室や収穫体験教室などの支援を計 94 回行い、多くの市民が農とふれあうことができました。

また、農業専用地区などの市内の農畜産物の生産現場や直売所を見学するあぐりツアーや、小学生が家族と一緒に農業を学びながら体験する連続講座を開催し、農業に対する市民の理解を深めました。

-  様々なニーズに合わせた農園の開設…5.7ha【4.7ha】
-  ふるさと村・恵みの里での農体験教室等の実施…94 回【100 回】
-  農ある横浜・あぐりツアーの実施…3回【4 回】
-  農体験学習講座の開催…5回【5回】

【 】内は平成 26 年度事業目標



- ①収穫体験農園の整備に対する助成の事例（イチゴの収穫体験／戸塚区東俣野町）
- ②横浜ふるさと村における収穫体験の実施に対する支援（タケノコ掘り／戸塚区舞岡町）
- ③農ある横浜・あぐりツアーでの収穫体験（浜なしのもぎ取り／神奈川区羽沢町）
- ④家族で学ぶ農体験講座での収穫体験（サツマイモ掘り／保土ヶ谷区狩場町）

<取組の今後の方向性>

○様々なニーズに合わせた農園の開設は、順調に推進しています。しかし、その中で開設支援面積が伸び悩んでいる収穫体験農園の開設支援事業については、農家の方への開設に向けた働きかけを引き続き行っていきます。

○横浜ふるさと村、恵みの里における農体験教室等の実施回数を増やすことで、市民が農とふれあう機会を増やすよう取組を進めます。

○あぐりツアーは、より市民の農業に対する理解が深まる内容にするとともに、多くの参加者が見込めるように事業を推進します。

○今後も農体験講座を開催することで、作物の生育や季節に合わせた農作業を通して、家族で楽しみながら農業の大切さを知ってもらう取組を進めます。


イ 地産地消の推進

(ア) 身近に感じる地産地消の推進

<平成 26 年度の主な実績>

直売所の開設・運営支援を行うとともに、市民が直接生産者と交流し、楽しみながら農畜産物を購入できるよう、青空市でのイベント実施の支援を行いました。あわせて、市内の農家が生産した苗木や花苗を区民まつり等のイベントで配布する機会を増やしました。また、地産地消の情報発信・PR活動として、イベントの実施や「はまふうどナビ」等の情報誌・パンフレットを発行し、市民に地産地消の取組を身近に感じていただくきっかけとしました。

 直売所等の支援…4件【10件】／青空市の運営支援…4件【5件】

 緑化用植物の生産・配布…27,533本（154件）【26,000本】

 情報発信・PR活動…推進【推進】

【 】内は平成 26 年度事業目標



- ①備品導入を支援した直売所 ②運営を支援した青空市（みなとみらい農家朝市）
 ③市内産苗木配布の様子
 ④花苗配布のリーフレット
 ⑤よこはま食と農の祭典 2014 の様子
 ⑥年 4 回発行しているはまふうどナビ

<取組の今後の方向性>

○直売所の開設等の支援については、市民が身近なところで農畜産物を購入できるよう、農家に対し一層の事業周知を行います。





○身近に地産地消を感じてもらえるよう、引き続き、様々な機会を活用し、情報発信・PR活動に取り組みます。

(イ) 市民や企業と連携した地産地消の展開

<平成 26 年度の主な実績>

地産地消を広げる人材を育成するため、はまふうどコンシェルジュの育成講座の開催や地産地消を推進する自主的な活動の支援を行いました。

企業連携では、そごう等の商業施設の協力によるマルシェの開催や JR の駅ナカ飲食店での市内産農畜産物を利用したメニューの提供など、積極的な地産地消の PR を行いました。ビジネス支援では、市内産農畜産物の加工品等の商品化などを支援する講座を開催しました。また、第 12 回となる「はま菜ちゃん料理コンクール」では、キャベツを使った新しい学校給食のメニューの募集を行いました。

-  様々な団体、企業等が連携した、新たな地産地消の取組… 5 件【5 件】
 -  ビジネス創出支援… 推進 (5 事業選定)【推進】
 -  はまふうどコンシェルジュの活動支援… 14 件【20 件】
 -  学校給食での市内産農産物の利用促進… 推進【推進】
- 【 】内は平成 26 年度事業目標



①



②



③

- ①企業との連携により市内産農畜産物を使用した新製品の開発、販売
(山崎製パン株式会社横浜第二工場)
- ②様々な団体、企業等が連携した新たな地産地消の取組の事例
(ルミネマルシェ/株式会社ルミネ横浜店×よこはまふうどマルシェ実行委員会)
- ③はま菜ちゃん料理コンクール本選

<取組の今後の方向性>

- 地産地消に関わる人材の育成や、ネットワークの強化、ビジネス支援の拡充により、企業や市民団体と連携した地産地消の取組を推進します。
- はまふうどコンシェルジュの活動支援では、一層の事業周知を行い、市民が身近に地産地消を感じられるよう支援件数を拡大します。
- ビジネス創出支援では、26 年度に支援対象として選定した 5 件の事業について、引き続き事業の実現化に向けた補助等の支援を行います。


(3) 市民が実感できる緑をつくる

ア 市民が実感できる緑を創出する取組の推進

<平成 26 年度の主な実績>

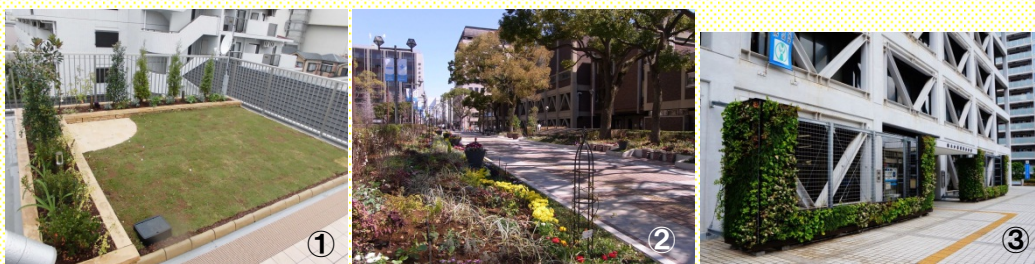
民有地では、多くの市民が目にする場所や効果的な場所の緑化、地域で親しまれている名木古木の保存など、緑の創出・保全に取り組む市民・事業者を支援しました。

公共施設・公有地では、市庁舎（くすのき広場）の緑化など、多くの市民が利用する地域の公共施設から率先し、市民が実感でき、生物多様性の向上や地域の良好な景観形成につながる緑を創出しました。

 民有地における緑化の助成…5件【13件】

 公共施設・公有地での緑の創出…16か所【7か所】

【 】内は平成 26 年度事業目標



- ①民有地における緑化の助成の事例（鶴見区鶴見中央二丁目）
 ②公共施設・公有地での緑の創出の事例（中区／市庁舎くすのき広場）
 ③公共施設・公有地での緑の創出の事例（保土ヶ谷区／保土ヶ谷区庁舎）

<取組の今後の方向性>

- 民有地における緑化の助成については、5件にとどまりました。より多くの市民が緑化に取り組んでいただけるよう、市民や建築及び緑化関連事業者の方々に、助成制度を積極的にPRしていきます。
- 名木古木の保存や人生記念樹の配布については、順調な進捗となりました。引き続き、制度を活用いただけるようにPRを行い、名木古木を守り育てるとともに、人生記念樹の配布による市内の緑化を推進します。
- 公共施設・公有地では、目標を上回るか所で緑が創出されました。整備した緑を良好に維持しながら、引き続き創出を進めていきます。
- いきいきとした街路樹づくりでは、引き続き、都心臨海部の街路樹や区の代表的な街路樹について、高木のせん定に加え、低木の刈込や除草などの管理をより充実させ、街並みの美観向上を進めていきます。

イ 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進

<平成 26 年度の主な実績>

市民協働により、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現するための取組を進めました。

次世代を担う子どもたちが身近な緑と親しみながら成長できるよう、子どもを育む空間である保育園・幼稚園・小中学校での園庭・校庭の芝生化やビオトープの整備など、緑の創出を民間施設と公立施設を対象に支援しました。

多くの市民が訪れる都心臨海部の公共施設を中心に、緑や花による空間演出を展開し、エリアごとの特色を出した整備を進めました。

 地域緑のまちづくり…22 地区（うち新規 6 地区）【22 地区】

 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出…50 か所【20 か所】

 都心臨海部の緑花による賑わいづくり…6 か所【推進】

【 】内は平成 26 年度事業目標



- ①地域緑化計画に基づき緑化整備した事例（鶴見区／北寺尾地区）
 ②公立保育園の緑化（ビオトープ）の事例（金沢区／並木第二保育園）
 ③都心臨海部での緑花の事例（中区／桜木町駅前広場）

<取組の今後の方向性>

○地域緑のまちづくりでは、今年度からより地域主体で取り組めるような仕組みに見直したことで、着実に取組地区が増えました。引き続き、その地域ならではの緑のまちづくりを市民と協働で進めるとともに、新たに募集する地区においては緑化計画作りなどの支援を進めます。

○子どもを育む空間での緑の創出については、目標を上回る実績を達成しました。引き続き、園庭・校庭の芝生化だけでなく、ビオトープ整備や樹木の植栽などにより、子どもたちが生き物とふれあう場ともなる多様な緑の創出に取り組んでいきます。

○都心臨海部の緑花による賑わいづくりでは、都市公園や港湾緑地などで、質の高い緑や花の整備が進みました。引き続き、高質でボリューム感のある緑と花のネットワーク形成を目指しながら整備を進め、あわせて質の高い管理にも取り組んでいきます。

(4) 効果的な広報の展開

ア 市民の理解を広げる広報の展開

<平成 26 年度の主な実績>

市民のご理解とご協力を得ながら取組を推進するため、財政局や区役所とも連携し、広報よこはまへの記事掲載や実績概要リーフレットの回覧、その他交通広告やイベントの開催など、様々な媒体・手法を用いて、計画や取組実績の周知や PR を行いました。

また、『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』を実施しました。



- ①農と緑のふれあい祭りの様子（保土ケ谷区／環境活動支援センター）
- ②交通広告掲出の様子（西区／横浜駅）
- ③実績概要リーフレット

<取組の今後の方向性>

- 幅広い年代に広報効果を見込める「広報よこはま特別号」への記事掲載や実績概要リーフレットの回覧を継続して行い、計画の概要及び事業実績の周知を進めます。
- 若年層や納税者層への PR が期待できる交通広告を活用し、幅広い層への広報・PR を行います。
- 10月、11月の「みどりアップ月間」を中心に年間を通じてイベントを開催し、計画の周知に努めます。
- 事業箇所表示や横断幕の掲出、その他メールマガジンやソーシャルメディアを活用した広報など、引き続き多様な手法で計画の周知を進めます。
- 『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』の結果、「計画があることを知っている」など 42.5%、「税があることを知っている」など 47.9%でした。平成 27 年度以降も引き続き『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』を実施します。
- 今後は、同調査結果や頂いた提案を踏まえ、若年層への PR が期待できる交通広告を活用するなど、より効果的に広報を展開していきます。

2 平成 26 年度の主な実績と今後の取組の方向性



3 事業・取組の実績



平成26年度実績を一覧表にまとめるとともに、具体的な内容や効果を、写真、図表等を用いてご報告します。

(1) 平成26年度の事業・取組の実績一覧

ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

※ 平成26年度執行見込額：平成27年4月末現在の数値

施策方針/事業・取組	平成26年度 執行見込額※ [百万円]		平成26年度 事業目標	平成26年度 事業実績	掲載ページ 実績の詳細		
	総額	横浜 みどり税 充当額					
施策1 樹林地の確実な保全の推進							
事業①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り							
1	緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	5,932	(646)	緑地保全制度による 新規指定面積：100ha 買取見込面積 18.4ha	新規指定面積： 101.7ha 買取面積：18.2ha	3-7	
施策2：良好な森を育成する取組の推進							
事業②生物多様性・安全性に配慮した森づくり							
2	森づくりガイドライン等を活用した森の育成	585	(443)	ガイドライン等を活用した維持管理：推進 (対象：市民の森、ふれあいの樹林地等、まとまった樹林地のある公園)	ガイドライン等を活用した維持管理 (樹林地) 109か所 (公園) 11か所	3-10	
				保全管理計画の策定： (樹林地) 3か所 (公園) 2か所	保全管理計画の策定： (樹林地) 3か所 (公園) 5か所		
3	指定された樹林地における維持管理の支援			樹林地維持管理助成：130件	樹林地維持管理助成：132件		3-11
4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上			法面の整備：2か所	法面の整備： 施工中 1か所		3-11
5	間伐材の有効利用			チップターの貸出し：推進	チップターの貸出し：20回		3-12

3 事業・取組の実績

(1) 平成26年度の事業・取組の実績一覧

施策方針/事業・取組		平成26年度 執行見込額※ [百万円]		平成26年度 事業目標	平成26年度 事業実績	実績の 掲載ページ 詳細
		総額	横浜 みどり税 充当額			
事業③森を育む人材の育成						
6	森づくりを担う人材の育成	12	(12)	森づくり活動団体（個人）の育成等：推進 森づくりボランティアへの情報発信、広報・PRの充実：推進	研修の実施：16回 森づくりボランティア等へニュースレターを発行：4回	3-13
7	森づくり活動団体への支援			森づくり活動団体への支援 (樹林地)：10団体 (公園)：10団体	森づくり活動団体への支援 (樹林地)：22団体 (公園)：7団体	
施策3：森と市民とをつなげる取組の推進						
事業④市民が森に関わるきっかけづくり						
8	森の楽しみづくり	54	(17)	イベント実施及び広報活動 イベント等の実施：36回	イベント実施及び広報活動 イベント等の実施：107回	3-15
9	森に関する情報発信			市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成：推進 ウェルカムセンター（5館）の運営：推進	市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成：3地域 ウェルカムセンター5館運営：推進	

イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

※ 平成26年度執行見込額：平成27年4月末現在の数値

施策方針/事業・取組		平成26年度 執行見込額※ [百万円]		平成26年度 事業目標	平成26年度 事業実績	掲載ページ 実績の詳細
		総額	横浜 みどり税 充当額			
施策1 農に親しむ取組の推進						
事業①良好な農景観の保全						
10	水田の保全	147	(75)	水田保全承認面積： 120ha	水田保全承認面積： 119.7ha	3-18
				水源確保施設整備： 2か所	水源確保施設整備： 1か所	
11	特定農業用施設保全契約の締結			制度運用	契約の締結： 12件(1,348㎡)	3-19
12	農景観を良好に維持する取組の支援			良好に維持されている農地の面積：680ha	良好に維持されている農地の面積：704.3ha	3-20
		田園景観保全水路整備：1地区	田園景観保全水路整備：1地区			
		共同利用設備の整備： 5件	共同利用設備の整備： 2件			
13	多様な主体による農地の利用促進			長期貸付開始農地： 2.0ha(累計64.3ha)	長期貸付開始農地： 4.1ha(累計66.4a)	3-21
事業②農とふれあう場づくり						
14	様々なニーズに合わせた農園の開設	765	(363)	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設：4.7ha	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設：5.7ha	3-22
				収穫体験農園の開設支援：2.5ha	収穫体験農園の開設支援：1.5ha	
				市民農園の開設支援：1.2ha	市民農園の開設支援：2.8ha	
				農園付公園の整備：1.0ha(3か所)	農園付公園の整備：1.4ha(3か所)	
15	市民が農を楽しむ支援する取組の推進			農体験教室などの実施：100回	農体験教室などの実施：94回	3-24
		ふるさと村・収穫体験等：14回	ふるさと村・収穫体験等：13回			
		恵みの里・農体験教室等：86回	恵みの里・農体験教室等：81回			
		あぐりツアーの開催：4回	あぐりツアーの開催：3回			
		農ある地域づくり協定：ワークショップ等開催	実施地区：1地区			
		農体験講座：5回	農体験講座：5回			

3 事業・取組の実績

(1) 平成26年度の事業・取組の実績一覧

施策方針/事業・取組	平成26年度 執行見込額※ [百万円]		平成26年度 事業目標	平成26年度 事業実績	実績の 掲載ページ 詳細	
	総額	横浜 みどり税 充当額				
施策2 地産地消の推進						
事業③身近に感じる地産地消の推進						
16	地産地消にふれる機会 の拡大	28	(-)	直売所等の支援： 10件 青空市運営支援： 5件 緑化用植物の生産・配 布：26,000本 情報発信・PR活動： 推進	直売所等の支援： 4件 青空市運営支援： 4件 緑化用植物の生産・配 布：27,533本 情報発信・PR活動： 推進	3-26
事業④市民や企業と連携した地産地消の展開						
17	地産地消を広げる人材 の育成	3	(-)	はまふうどコンシェル ジュの活動支援： 20件 フォーラムの開催： 1回	はまふうどコンシェル ジュの活動支援： 14件 フォーラムの開催： 1回	3-27
18	市民や企業等との連携			企業等との連携：5件 ビジネス創出支援： 推進 学校給食での市内産農 畜産物の利用促進：推進	企業等との連携：5件 ビジネス創出支援： 推進 学校給食での市内産農 畜産物の利用促進：推進	3-28

ウ 市民が実感できる緑をつくる

※ 平成26年度執行見込額：平成27年4月末現在の数値

施策方針/事業・取組		平成26年度 執行見込額※ [百万円]		平成26年度 事業目標	平成26年度 事業実績	掲載ページ 実績の詳細
		総額	横浜 みどり税 充当額			
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進						
事業①民有地での緑の創出事業						
19	民有地における緑化の助成	32	(19)	緑化の助成：13件	緑化の助成：5件 (うち拡充部分の助成：1件)	3-30
20	建築物緑化保全契約の締結			制度運用	緑地保全契約締結：5件(約2.4ha)	3-31
21	名木古木の保存			推進	新規指定：19本 維持管理の助成：51本	3-32
22	人生記念樹の配布			苗木の配布：8,000本	苗木の配布：7,752本	3-33
②公共施設・公有地での緑の創出事業						
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理	783	(292)	緑の創出：7か所 創出した緑の維持管理：推進	緑の創出：16か所 創出した緑の維持管理：95件	3-34
24	公有地化によるシンボリックな緑の創出			事業推進：1か所	用地取得：1か所	3-35
25	いきいきとした街路樹づくり			18区で推進	18区で推進	3-35
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上がり醸成する取組の推進						
事業③市民協働による緑のまちづくり事業						
26	地域緑のまちづくり	195	(195)	地域緑化推進事業：22地区 (新規6地区、継続16地区)	地域緑化推進事業：22地区 (新規6地区、継続16地区)	3-36
事業④子どもを育む空間での緑の創出事業						
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出	61	(10)	緑の創出：20か所 芝生等の維持管理：推進	緑の創出：50か所 芝生等の維持管理：推進	3-38
事業⑤緑や花による魅力・賑わいの創出事業						
28	都心臨海部の緑花による賑わいづくり	164	(136)	都心臨海部で推進 緑花の維持管理：推進	都心臨海部の緑花：6か所 緑花の維持管理：3か所	3-40

3 事業・取組の実績

(1) 平成 26 年度の事業・取組の実績一覧

工 効果的な広報の展開

※ 平成 26 年度執行見込額：平成 27 年 4 月末現在の数値



施策方針/事業・取組	平成 26 年度 執行見込額※ [百万円]		平成 26 年度 事業目標	平成 26 年度 事業実績	実績の 掲載ページ 詳細	
	総額	横浜 みどり税 充当額				
事業①市民の理解を広げる広報の展開						
29	計画の周知や実績報告	16	-	各戸に届く広報よこはまの特集ページの利用 ----- 計画、実績概要の作成、公共施設等への配架 ----- 電車など交通広告や各種メディアの活用 ----- 市の工事等の現場に統一的な看板等を設置 ----- 市民認知度の調査	推進	3-41

(2) 事業・取組の実績

平成 26 年度の事業・取組の具体的な内容や効果を、写真、図表等を用いて説明します。

ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む**1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り**

- 市内に残るまとまりのある緑地を保全して次世代に引き継ぐため、緑地保全制度による地区指定を積極的に進めます。
- 特別緑地保全地区等の指定地で、土地所有者の不測の事態等による買入れ申し出に対応します。
- 市民の森において、市民が親しめるような散策路などの整備を行います。また、市が取得した樹林地での柵の設置などの初期整備を行います。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	緑地保全制度による新規指定	101.7ha	100 ha
	不測の事態による買取希望等への対応	18.2ha	18.4ha

■ 緑地保全制度による新規指定【詳細】

制度	新規指定等	
	面積	地区詳細
特別緑地保全地区	40.7ha	東寺尾六丁目地区（鶴見区）0.9ha、片倉三丁目地区（神奈川区）1.0ha、野庭・上永谷地区（港南区）1.1ha、今井町多子谷地区（保土ヶ谷区）2.1ha、市沢町日向地区（旭区）0.6ha、上川井町堂谷地区（旭区）3.5ha、上白根町小池地区（旭区）2.4ha、川島町二ノ沢地区（旭区）0.8ha、朝比奈地区（金沢区）3.9ha〈拡大指定〉、六浦東三丁目地区（金沢区）0.6ha、小机城址地区（港北区）0.1ha〈拡大指定〉、北八朔町北地区（緑区）1.0ha、三保町東谷地区（緑区）2.9ha、三保町杉沢堰地区（緑区）0.6ha、恩田町地区（青葉区）4.2ha、恩田町九郎治谷地区（青葉区）0.7ha、恩田町番匠谷地区（青葉区）1.4ha、恩田東部地区（青葉区）4.7ha〈拡大指定〉、鉄町富士塚台地区（青葉区）0.8ha、大榎町地区（都筑区）0.5ha、下倉田町地区（戸塚区）1.4ha、上郷・中野地区（栄区）2.4ha〈拡大指定〉、和泉町早稲田地区（泉区）1.8ha、阿久和南一丁目地区（瀬谷区）1.3ha

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 - ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

制度	新規指定等	
	面積	地区詳細
市民の森	22.4ha	上川井地区（旭区）10.1ha 富岡東三丁目地区（金沢区）1.4ha 【既指定地区の拡大指定】計 10.9ha
緑地保存地区	11.9ha	31 地区 11.9ha
源流の森保存地区	22.6ha	49 地区 22.6ha
寄附緑地等	4.1ha	【寄附緑地】3.8ha、【農園付公園】0.3ha
【合計】	101.7ha	



【写真】恩田町特別緑地保全地区（青葉区）



【写真】川島町二ノ沢特別緑地保全地区（旭区）

■ 買入れ申し出への対応【詳細】

制度	地区名	区名
特別緑地保全地区、 近郊緑地特別保全地区	獅子ヶ谷・師岡地区	鶴見
	三枚町地区	神奈川
	菅田町出戸谷地区	神奈川
	芹が谷五丁目地区	港南
	川島地区	保土ヶ谷
	市沢町地区	旭
	猪子山地区	旭
	上川井町堀谷地区	旭
	峰地区	磯子
	綱島地区	港北
	鴨居四丁目地区	緑
	西八朔町藤林地区	緑
	恩田東部地区	青葉
寺家地区	青葉	



(2) 事業・取組の実績 - ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

制度	地区名	区名
特別緑地保全地区、 近郊緑地特別保全地区	池辺町滝ヶ谷戸地区	都筑
	池辺町八所谷戸地区	都筑
	飯島町地区	栄
	鍛冶ヶ谷地区	栄
	公田・荒井沢地区	栄
	古橋地区	泉
	大丸山地区	栄
市民の森等 	獅子ヶ谷地区	鶴見
	東寺尾地区	鶴見
	峯地区	磯子
	篠原城址地区	港北
	新治地区	緑
	深谷地区	戸塚
	瀬上地区	栄
	新橋地区	泉
	瀬谷地区	瀬谷
【合計】	30 地区 18.2ha	





【写真】三枚町特別緑地保全地区
(神奈川区)



【写真】瀬谷市民の森(瀬谷区)

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

- 森づくりガイドライン等を活用し、生物多様性の保全や利用者などの安全確保のため、愛護会などと連携して森づくりを推進します。
- 愛護会などと連携し、森ごとの具体的な管理の計画を定める「保全管理計画」を策定し、森づくりを推進します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
 森づくりガイドライン等を活用した維持管理の推進 【市民の森等】 【まとまった樹林地のある都市公園】	109 か所	推進	推進
	11 か所		
 保全管理計画の策定の取組み 【市民の森等】 【まとまった樹林地のある都市公園】	3 か所	3 か所	15 か所
	5 か所	2 か所	10 か所

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

市民の森、市有緑地及び都市公園内のまとまった樹林地を対象に、維持管理の技術指針である「森づくりガイドライン」や森ごとに定めた「保全管理計画」に基づき、草刈や間伐等の維持管理を実施しました。



【写真】維持管理を実施した樹林地
 (左：青葉区/もえぎ野ふれあいの樹林 右：緑区/北八朔公園)

■ 保全管理計画の策定

森ごとに具体的な管理の計画を定めた「保全管理計画」を、愛護会などと連携して策定しました。



	策定か所	区名
市民の森等	関ヶ谷市民の森	金沢
	もえぎ野ふれあいの樹林	青葉
	上郷市民の森	栄
まとまった樹林地のある都市公園	久良岐公園	港南
	北八朔公園	緑
	玄海田公園	緑
	鴨池公園	都筑
	瀬谷貉窪公園	瀬谷



【写真】保全管理計画策定の様子
 (栄区/上郷市民の森)

3 指定された樹林地における維持管理の支援
4 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上

- 緑地保全制度により指定した私有樹林地の外周部などの危険・支障樹木の管理作業を支援します。
- 防災や安全面の対策が必要な緑地の法面を対象に、生物多様性にも配慮した法面整備を推進します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
 樹林地保全制度に指定している私有樹林地の維持管理の助成	132 件	130 件	650 件
 市民の森等の斜面地での生物多様性に配慮した法面整備	施工中 1 か所	2 か所	10 か所

■ 指定された樹林地における維持管理の支援

緑地保全制度により指定した私有樹林地の外周部において、隣接する住宅や道路等に対して危険な樹木や電線等の支障になっている樹木のせん定・伐採、火災や不法投棄等の恐れがある草地の草刈等の維持管理費用を助成しました。

<区別実績>

区名	件数	区名	件数
鶴見	3	金沢	10
神奈川	1	港北	11
西	2	緑	8
中	4	青葉	8
南	2	都筑	12
港南	10	戸塚	18※
保土ヶ谷	9	栄	10※
旭	9	泉	4
磯子	5	瀬谷	7
		合計	132

※戸塚、栄区をまたがる実績が 1 件あり、合計が一致しません。



【写真】
作業前（上）と
作業後（下）
（港南区）

■ 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上


危険な斜面地がある上山・白山特別緑地保全地区（緑区）において、防災や安全面の対策工事を実施しています。

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 - ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

5 間伐材の有効利用

- チッパーの貸出しなどにより、間伐材の有効活用を推進します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5 か年目標
	森づくり活動団体へのチッパーの貸出し	20 回	推進

■ 間伐材チップ化作業支援

市民の森等で活動する森づくり活動団体の維持管理活動により生じた間伐材をチップ化して園路に敷くなど有効活用を図るため、チップ化作業の支援を行いました。

実施か所	区	回数
川井特別緑地保全地区	旭	4
緑地保存地区（能見台東）	金沢	4
もえぎ野ふれあいの樹林	青葉	4
茅ヶ崎公園	都筑	2
古橋特別緑地保全地区	泉	2
源流の森（和泉町）	泉	4
【計】		20



【写真左】チップ化作業支援の様子/【写真右】集積したチップ
(青葉区/もえぎ野ふれあいの樹林)



間伐材チップ化作業支援を利用した森づくり活動団体の声



- ・ 森づくり作業で発生した材をチップにすることで、森もきれいになるし、園路も歩きやすくなった。

■ 間伐材利活用方法の検討

市内で発生する間伐材を広く多くの方に知ってもらうため、広報ツールの検討を行いました。


6 森づくりを担う人材の育成

- 森づくり活動に取り組む団体のスキルアップにつながる研修を実施します。
- 森づくりボランティア登録者を対象とした研修を開催するとともに、ボランティアが森づくり活動団体へ加入するための橋渡しを行います。
また、森づくりに関する情報発信を行います。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5 か年目標	
	森づくり活動団体向けの研修の実施	16 回	推進	推進
	森づくりボランティアへの情報発信、広報・PR の充実	推進	推進	推進

■ 森づくりを担う人材を育成するための研修

研修名	回数	対象者	
		団体	登録者
「リーダー養成講座」	2 回	○	
「これも覚えよう！30 種」(スキルアップ講座)	6 回	○	○
「調査・モニタリング研修」(スキルアップ講座)	1 回	○	
「作業実習」(スキルアップ講座)	1 回	○	
「救急救命講習会」(スキルアップ講座)	1 回	○	
「森づくりボランティア基本研修」(必須研修)	2 回	○	
「森づくりボランティア入門講座」	3 回		○
	【計】	16 回	


研修参加者の声

- ・ 多様な生きものが見られる環境にするにはどうしたら良いのか分かった (これも覚えよう！30 種)
- ・ KY 活動は何度受けても良いので継続的に開催してほしい。(森づくりボランティア基本研修)

■ 森づくりボランティアの橋渡し

森づくり活動団体や森づくりボランティアによる検討会議を開催し、橋渡しの課題や今後の方向性について、共有化を図りました。

■ 森づくりに関する情報発信

森づくりボランティアや森づくり活動団体に向けた森づくりに関する情報発信として、『よこはまの森ニュースレター』を年間で4回発行しました。




【写真】「これも覚えよう！30 種 初冬の木の実」の様子 (緑区/新治市民の森)

<支援対象> (平成 26 年度末時点)

森づくり活動団体	66 団体
森づくりボランティア	111 人

7 森づくり活動団体への支援

- 市民の森や都市公園内の樹林で活動する団体を対象に、森づくりに必要な道具の貸出しを行います。また、活動に対する助成や、専門家派遣による支援を行います。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	森づくり活動団体への支援		
	【森づくり活動団体への支援】	22 団体	10 団体 延べ50 団体
	【公園内のまとまった樹林地で活動する公園愛護会への支援】	7 団体	10 団体 延べ50 団体

■ 活動に対する助成

団体の活動記録をまとめ、広く地域の方に配布するための記念誌作成や、森づくり活動の内容や成果、参加の募集などについて地域に向けて発信するための広報誌作成に対して、助成を行いました。

■ 道具の貸出し

カマやノコギリといった樹林地を管理するための道具や、救急セットなど安全対策用の道具、腕章や帽子など活動を PR するための道具の貸出しを行いました。

■ 専門家の派遣

団体が抱える課題の解決に向け、専門家（アドバイザー）派遣による支援を行いました。


	団体	派遣内容
市民の森等	鍛冶ヶ谷市民の森愛護会	危険斜面地における樹木管理の手法と意義
	今宿市民の森愛護会	ホタルの生息を目標にした湿地の環境整備
	綱島市民の森愛護会	植生調査及び健全な樹林とするための更新計画
	市民の森等愛護会、森づくり活動団体	活動団体による検討会議の開催（橋渡しの課題や今後の方向性について共有）
公園	陣ヶ下自然愛好会	植生調査のとりまとめ方法
	茅ヶ崎公園愛護会	生物多様性を向上させる林床管理手法



【写真】アドバイザー派遣による支援の様子
（左：栄区/鍛冶ヶ谷市民の森、右：都筑区/茅ヶ崎公園）

8 森の楽しみづくり

- 森に関わる市民の裾野を広げるため、森に関するきっかけとなる親子で参加できるイベントや広報活動を展開します。
- 森を楽しむためのプログラムを自ら企画・運営できる人材を育成するための講座などを開催します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
森に関わるイベント等の実施	107 回 (9,730 人)	36 回	180 回
樹林地を利用したウォーキングイベントの開催	9 回 (182 人)		
間伐材を活用したクラフト教室の開催	66 回 (5,604 人)		
 親子で参加できる森に親しむイベントの開催	20 回 (3,845 人)		
図書館と連携したイベントの開催	5 回 (99 人)		
森に関わるきっかけづくりパネル展示の実施	7 回 (一人)		
インタープリター養成講座の開催	全 8 回 (26 人が修了)		

■ 樹林地を利用したウォーキングイベントの開催

市民の森やふれあいの樹林を等を利用したウォーキングイベントを開催しました。



ウォーキングイベント開催区		
中区	港南区	保土ヶ谷区
金沢区	金沢区 (中区主催)	港北区
都筑区	青葉区	瀬谷区・旭区

【写真】

- ・「みどりアップ健康ウォーキング」の様子
(港北区/熊野神社市民の森)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 — ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

■ 間伐材を活用したクラフト教室の開催

間伐材に触れ、楽しみながら森づくりについて学ぶクラフト教室を市内各所で開催しました。



参加者の声

- かわいいテントウムシを作ることができて満足！
- 地域のイベントでも昆虫キーホルダーを活用したい。
- 色を塗るのが楽しかった。

【写真】

• 森の恵みクラフト教室（南区/南区民まつり）

■ 親子で参加できる森に親しむイベントの開催

市内大学と連携した「森の楽校」や夜の森を探検する「生き物ウォッチング」など多くの市民を対象とした様々なイベントを開催しました。



参加者の声

- 横浜の都市のイメージだけでなく、自然の豊かさという別の一面に触れることができ、有意義でした。
- 夜の森を歩いて楽しかったです。森は自然を守っていることがわかりました。

【写真】「よこはま森の楽校～フェリス女学院大学で
チョウがつなぐ緑のネットワーク調査～」の様子
（泉区/フェリス女学院大学）

■ 図書館と連携したイベントの開催・パネル展示の実施



子どもたちが木とふれあい、遊びを通して自然や生き物に対する理解を深め、森林環境を考えることが出来るプレイパークイベントを市内5館の図書館と連携して開催しました。

また、森に関わるきっかけづくりのパネル展示を市内7館の図書館で実施しました。

【写真】

• 「森の中のプレイパーク」の様子（都筑区/都筑図書館）

■ 自然解説、プログラムリーダーの育成



森を楽しむためのプログラムを自ら企画・運営できる人材を育成するための「インタープリター養成講座」を実施し、26人が講座を修了しました。

【写真】「インタープリター養成講座」の様子
（保土ケ谷区/環境活動支援センター）



9 森に関する情報発信

- 市民の森・ふれあいの樹林のガイドマップを作成し、市民が気軽に森を訪れ、楽しむ環境づくりを推進します。
- ウェルカムセンター5館を運営し、市民が森について理解を深めるための取組を推進します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	ガイドマップ作成	3地域	新規に指定された市民の森等を対象に作成
	ウェルカムセンターの運営	推進	推進

■ ガイドマップの作成

ウォーキング等の散策にも活用できるよう、近接する市民の森、ふれあいの樹林を 1 枚にまとめたガイドマップを作成しました。

パンフレット作成地域	区
鍛冶ヶ谷市民の森	栄
南本宿市民の森・市沢ふれあいの樹林・境木ふれあいの樹林	旭、保土ヶ谷
今宿市民の森・鶴ヶ峰ふれあいの樹林	旭



【写真】南本宿市民の森、市沢ふれあいの樹林、境木ふれあいの樹林ガイドマップ

■ ウェルカムセンターの運営

市内5館にあるウェルカムセンターでは、各館の特徴を生かしながら「森の情報提供」、森を知り、楽しむための講座等を開催する「普及啓発・環境教育」を行いました。



【写真】森の情報提供
(栄区/横浜自然観察の森自然観察センター)



【写真】「森を知り楽しむための講座」の様子
(保土ヶ谷区/環境活動支援センター交流スペース)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 - イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

10 水田の保全

- 横浜に残る貴重な水田景観を保全する取組を推進します。
- 水田景観を保全するために必要な水源を確保するため、まとまりのある水田がある地区を対象に、井戸の設置を支援します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	水田保全承認面積 (うち平成 26 年度新規承認面積)	119.7ha (2.5ha)	120ha 125ha (平成30年度末)
	水源の確保	1か所	2か所 10か所

■ 平成 26 年度水田保全承認面積の区別内訳

区名	面積 (うち新規)	区名	面積 (うち新規)	区名	面積 (うち新規)
神奈川	0.1ha	港北	1.1ha	戸塚	9.3ha (0.1ha)
港南	0.6ha	緑	35.5ha (1.4ha)	栄	2.6ha
保土ヶ谷	0.2ha	青葉	36.9ha (0.1ha)	泉	21.4ha (0.7ha)
旭	0.9ha	都筑	7.3ha (0.1ha)	瀬谷	3.6ha (0.1ha)
				計	119.7ha (2.5ha)

※四捨五入の関係により面積の合計は 119.7ha (2.5ha) と一致しません。



【写真】夏の水田(栄区)



【写真】秋の水田(緑区)

■ 水田保全の維持に必要な井戸の設置を支援しました。

水稻作付の継続に必要な水を確保するための井戸の設置を支援しました。

井戸施設設置：1か所(緑区)




【写真】井戸設置を支援した水田(緑区)



【写真】井戸施設(緑区)

11 特定農業用施設保全契約の締結

- 市と契約を結び、市長に指定された「農業用施設用地」の固定資産税・都市計画税を10年間軽減します。

◆平成26年度の実績		平成26年度 目標	<参考> 5か年目標
	特定農業用施設保全契約の締結件数	12件 (1,348㎡)	制度運用

■ 農業用施設の指定基準

- (1) 全て農業用に使用されている施設。
- (2) 施設の一部が農業以外の用途に使用されている場合は、以下の要件を満たす施設。
 - ・農業専用部分と非農業専用部分が壁などで明確に分かれていること
 - ・農業専用部分の床面積の合計が延床面積の2分の1以上であること
 - ・二階建て以上の場合、1階はすべて農業専用であること



【写真】指定された農業用施設（鶴見区）



【写真】指定された農業用施設（戸塚区）

■平成26年度区別指定一覧

No.	区名	件数	指定面積
1	鶴見	1件	189㎡
2	神奈川	1件	120㎡
3	保土ヶ谷区	1件	75㎡
4	旭	1件	145㎡


四捨五入のため、内訳と合計は一致しません

No.	区名	件数	指定面積
5	緑	1件	20㎡
6	戸塚	4件	455㎡
7	泉	2件	276㎡
8	瀬谷	1件	67㎡
	合計	12件	1,348㎡

契約農家の耕作面積（保全される面積）：12.1ha

12 農景観を良好に維持する取組の支援

- 生物多様性の保全に配慮し、周辺環境と調和した良好な農景観を保全・形成するため、地域の農家が組織する団体の維持・管理の取組を支援します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	良好に維持されている農地の面積 (支援した団体)	704.3ha (52 団体)	680ha (平成30年度末)
	田園景観保全水路整備	1 地区	5 地区
	共同利用設備の整備	2 件	25 件

■ 農地とその周辺の農景観保全のための活動を支援しました

まとまりのある農地の維持管理活動を行っている、各地区の農家団体を支援するとともに、農地周辺部の道路・水路の清掃・草刈りや、景観植物の植栽・管理といった取組に対して支援を行いました。

①	農地維持管理団体への支援	52 団体
②	道路・草刈りを行う団体への支援 ※	46 団体
③	景観植物の植栽・管理を行う団体への支援 ※	5 団体

※②・③は、①の団体のうち、当該の取組を行っている団体に対する支援です。



【写真】地域団体により保全されている農景観（戸塚区）

■ 水路機能の維持のための水路改修および生物等環境に配慮した水路整備を支援しました

老朽化し、機能が低下している水路の改修と併せて、生物等環境に配慮した水路整備について支援を行いました。



【写真】水路整備により保全をはかった水田（戸塚区）

■ 共同利用施設の整備

農業活動により生じるせん定枝や作物残さ等を堆肥化してリサイクルに取り組む団体に、必要な機械や設備の導入を支援しました。


- ・瀬谷泉剪定枝堆肥化機械利用組合（瀬谷区）
- ・田谷地区堆肥化機械利用組合（栄区）



【写真】堆肥散布機（左）とせん定枝チップパー（右）（栄区）

13 多様な主体による農地の利用促進

- 意欲ある農家や新規参入を希望する企業等が農地を安定的に利用できるよう、農地を長期間貸し付ける場合、農地所有者に対し支援します。
- 遊休化した農地を市が一時的に借り受けて復元し、農地の利用を希望する担い手に貸し付けます。

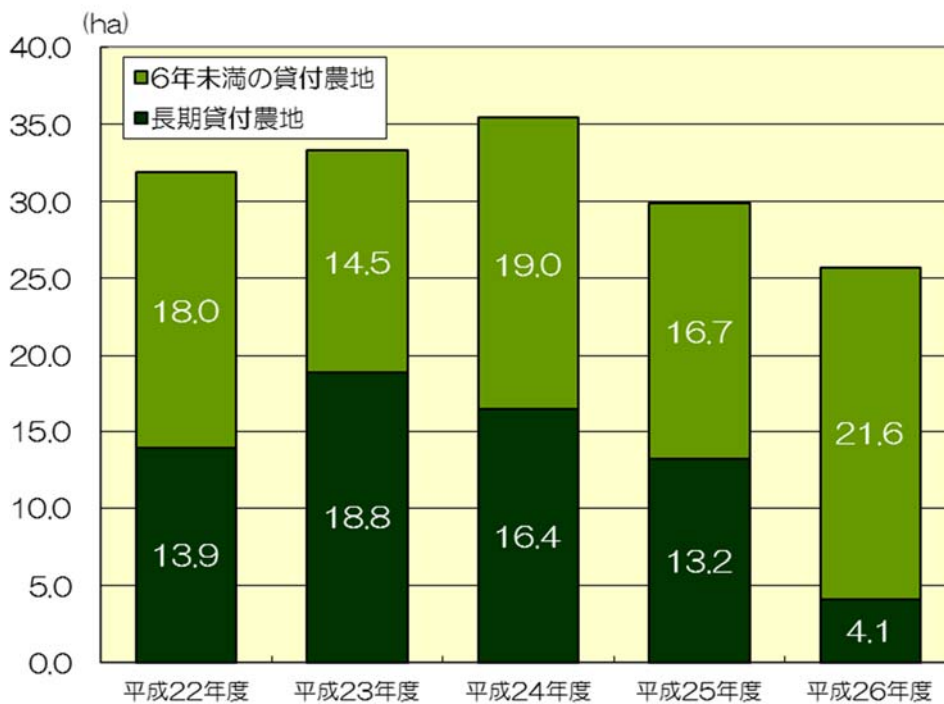
◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
 長期貸付開始農地 (累計貸付農地)	4.1ha (66.4ha)	2.0ha (64.3ha)	80ha (平成30年度末)

■ 市が仲介する農地貸借制度と長期貸借の推進について

経営規模拡大の意欲と能力のある農家等への農地の提供が円滑に行われるようにするため、農業経営基盤強化促進法に基づき、市が手続きを仲介する農地貸借制度を活用することで農地の流動化を促進しています。

この制度は、貸借期間が満了すれば確実に農地が返還されるため、農地所有者が離作料を負担することもないなど、農地所有者が安心して農地を貸せるような仕組みです。

農家等が農地を長期間借りられるようになると今後の農業経営の見通しを立てやすくなり、農業経営の安定化に役立つため、市は6年以上の長期貸付を支援しています。



【図】長期貸付面積の推移

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- 収穫体験から本格的な農作業まで、様々な市民ニーズに合わせた農園の開設支援や整備を進めます。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
●	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設	5.7ha	25.8ha
	収穫体験農園の開設支援	1.5ha	12.5ha
	市民農園の開設支援	2.8ha	6.0ha
	農園付公園の整備	1.4ha (3か所)	7.3ha
		4.7ha	25.8ha
		2.5ha	12.5ha
		1.2ha	6.0ha
		1.0ha (3か所)	7.3ha

■ 収穫体験農園の開設支援

ナシ、ブドウなどの果樹園の整備支援を行い、農家が栽培した旬の果物や野菜を収穫体験できる農園が増えました。

農園開設整備の支援		
都筑区	1か所	0.04ha
戸塚区	2か所	0.28ha
瀬谷区	3か所	0.90ha

果樹苗木育成の支援	
2件	0.27ha

農園の内訳	か所数
ブドウ	3
ナシ	1
キウイ	1
ブルーベリー	1
イチゴ、トマト	1

※重複か所があるため、内訳と合計は一致しません。



【写真】イチゴの収穫体験・案内看板補助の温室
(戸塚区東俣野町)

■ 市民農園の開設支援

土地所有者が農園を開設するための支援を行いました。

特区農園…区画貸しタイプの市民農園

環境学習農園…児童・生徒などを対象に農家が指導を行う農園

区	特区農園	環境学習農園	計
神奈川	1,330 m ²		1,330 m ²
保土ヶ谷	1,465 m ²		1,465 m ²
旭	4,135 m ²		4,135 m ²
港北	3,011 m ²		3,011 m ²
緑	2,463 m ²		2,463 m ²
青葉	7,977 m ²		7,977 m ²
戸塚	3,187 m ²	903 m ²	4,090 m ²
栄	708 m ²		708 m ²
泉	2,783 m ²		2,783 m ²
計	27,058 m ²	903 m ²	27,961 m ²



【写真】環境学習農園（戸塚区）

※四捨五入のため、内訳と合計は一致しません。

■ 農園付公園の整備

3か所（1.4ha）の農園付公園の整備を完了し、平成27年4月に開園しました。

区	公園名	面積(ha)
鶴見	東寺尾一丁目ふれあい公園	0.3
港北	師岡町梅の丘公園	1.0
泉	泉が丘公園（拡張）	0.1



【写真】
東寺尾一丁目ふれあい公園（鶴見区）



【写真】
師岡町梅の丘公園（港北区）







【写真】
泉が丘公園（拡張）（泉区）

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 - イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

15 市民が農を楽しみ支援する取組の推進

- 市民と農家を結ぶ交流拠点である横浜ふるさと村や恵みの里を中心に、市民が農と触れ合う機会を提供します。
- 農家と地域住民の協働により、連携して地域の農環境の保全を図る取組を支援します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	農体験教室などの実施 (ふるさと村・恵みの里)	94 回	100 回
	【横浜ふるさと村】	13 回	14 回
	【恵みの里】	81 回	86 回
	農ある横浜・めぐりツアーの実施	3 回	4 回
	農のある地域づくり協定の新規締結	ワークショップ 開催 1 地区	ワークショップ 等開催 4 件
	農体験学習講座の開催	5 回	5 回
			25 回

■ 農体験教室などの実施に対して支援しました

横浜ふるさと村や恵みの里において、農家団体が実施した農体験教室等に対して支援しました。

<ふるさと村、恵みの里の開催実績>

場所	回数	詳細
舞岡ふるさと村	13 回	タケノコ・ジャガイモ掘り、農業イベント開催等
田奈恵みの里	27 回	米作り教室、農産加工教室、サツマイモ掘り等
新治恵みの里	28 回	米・大麦・小麦作り教室、農業イベント開催等
都岡地区恵みの里	19 回	もち米、小麦・サツマイモ作り教室等
柴シーサイド恵みの里	7 回	ミカン狩り、農業イベント開催等
合計	94 回	



【写真】田植え
(恵みの里の農業体験教室/旭区都岡町)



【写真】ジャガイモ掘り
(ふるさと村の収穫体験/戸塚区舞岡町)



【写真】うどん作り教室
(恵みの里の農産加工教室/青葉区田奈町)

■ 農ある横浜めぐりツアーを開催しました

市民に農業専用地区などの市内の農畜産物の生産現場や直売所を見学など、市内の農業を身近に感じるだけでなく、農業に対する理解も深めていただきました。

〈めぐりツアー開催実績〉

場所	時期	詳細
神奈川区	8月	農業専用地区の見学、浜なし・浜ブドウの収穫体験
泉区	9月	直売所の見学とサツマイモ掘り
神奈川区、都筑区	2月	野菜の栽培施設の見学、イチゴの収穫体験



【写真】コマツナ収穫の見学（都筑区）



【写真】浜なしの収穫体験（神奈川区）

■ 協定に向けてワークショップを開催しました

農家と地域住民の協働により地域農業を維持・保全していくための農のある地域づくり協定の締結に向けたワークショップを神奈川区で開催しました。



【写真】活動について意見を出し合う（地域づくり協定/ワークショップ）

■ 家族で学ぶ農体験講座を開催しました

小学生が家族と一緒に農業を学びながら体験する連続講座を環境活動支援センター（保土ヶ谷区）内の畑で開催しました。ラッカセイやサツマイモの植え付けから秋の収穫まで、農作業を体験して、農業の大切さを楽しみながら知っていただきました。



【写真】ラッカセイの収穫






【写真】サツマイモ掘り

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 - イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

16 地産地消にふれる機会の拡大

- 地域でとれた農畜産物などを販売する直売所の整備等の支援を実施するとともに、市民が楽しみながら農畜産物を購入できる青空市の運営を支援します。
- 市内の植木農家や花き農家が生産した苗木や花苗を、市民への配布や、公共施設や農地の縁辺部等への植栽に活用します。
- 地産地消キャンペーンなどのイベントの実施や、身近に農を感じる機会が少ない都心部の方を対象とした情報発信などを実施します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	直売所等の支援	4件	10件	52件
	青空市の運営支援	4件	5件	25件
	緑化用植物の生産・配付	27,533本 (154件)	26,000本	125,000本
	情報発信・PR活動	推進	推進	推進

■ 個人直売所、加工所の備品導入へ支援を行いました

個人の直売所等に支援をすることによって、市民がより身近に新鮮な農畜産物を購入できる機会を提供することができました。また、青空市のイベント開催を支援し、直接生産者と交流し、地産地消を楽しむ機会を提供することができました。

■ 市内産の苗木・花苗をPRしました

市内産の苗木・花苗を市民に提供し、横浜の地産地消について紹介しました。

■ 情報発信・PR

「はまふうどナビ」等の情報誌・パンフレットの発行や市民が地産地消を身近に感じるためのイベントを実施しました。イベントの一つとして11月の「地産地消月間」には市民団体や企業等と連携し「よこはま食と農の祭典2014」をみなとみらい21地区で行いました。体験や試食のできるブースをはじめ、直売等を行い横浜の「農」の魅力に触れていただきました。



【写真】備品導入支援を行った直売所の様子




【写真】苗木配布の様子



【写真】「よこはま食と農の祭典2014」の様子

17 地産地消を広げる人材の育成

- 地産地消を広げるはまふうどコンシェルジュを育成するとともに、活動を支援します。
- 地産地消のフォーラムを、市民・企業等と連携して開催します。

◆平成 26 年度の実績			平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	はまふうどコンシェルジュの活動支援	14件	20件	100件
	フォーラムの開催	1回	1回	5回

■ はまふうどコンシェルジュの活動支援を行いました

はまふうどコンシェルジュ個人および所属する団体が行う地産地消活動に対して奨励金の交付や、新規事業の経費を補助することにより、地域での地産地消活動が一層充実し、地産地消が推進されることを目的として実施しています。

平成 26 年度は奨励事業 12 件 補助事業 2 件の計 14 件の活動支援を行いました。



【写真】マルシェの様子（奨励事業）



【写真】スープコンテストの様子（補助事業）

■ 食と農のフォーラムを実施しました

様々な企業や人と連携し、横浜の地産地消のネットワークを強化し、市内産農畜産物等やそれらを利用した製品のブランド化、さらにその魅力を市内外に戦略的に発信していくための方向性を探るためのフォーラムを実施しました。

開催日時：平成27年2月4日（水）14時～17時

場所：ヨコハマ創造都市センター3F

来場者数：150人



【写真】フォーラムの様子



【写真】フォーラムの様子（トークセッション）

14:10～ 基調講演

「あなたが地域を輝かせる 10 のヒント」
 太刀川 英輔 (NOSIGNER 株式会社 代表取締役)

15:20～トークセッション

ファシリテーター：杉浦 裕樹
 (NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ 代表理事)
 太刀川 英輔 (NOSIGNER 株式会社 代表取締役)
 加藤 之弘 (野菜生産者)
 新田 理恵 (食卓研究家)

16:40～交流会（自由参加・無料）

【資料】案内ちらし

18 市民や企業等との連携

- 地産地消を広げる「農と企業等との連携」のマッチングを行います。
- 市内の中小企業等を対象とした、地産地消に関するビジネスを創出するための支援を行います。
- 学校給食での市内産農畜産物の利用促進や食育の推進を図るため、企業等と連携した小学生の料理コンクールやパンフレットの配布などを実施します。

◆平成 26 年度の実績			平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	企業等との連携	5件	5件	50件
	ビジネス創出支援	推進 (5事業選定)	推進 (5事業選定)	25件
	学校給食での市内産農畜産物の利用促進	推進	推進	推進

■ 企業等と連携しました。

企業と連携し、市内産農畜産物を使用した新商品の開発やマルシェの開催等を行い、市内産農畜産物のPRを図りました。

連 携 実 績 【連携件数：5件】	
みなとみらい地区ホテル等との連携による食と農の祭典の開催	11月
そごう等との連携によるマルシェの開催	4、7、11月
山崎製パン(株)との連携による新商品の企画及びPR	10月～12月
東京ガス(株)との連携による「地産地消・食育」をテーマとした料理教室の開催	11月27日
JR東日本との連携による横浜線沿線でのマルシェ開催等	通年

■ 地産地消のビジネス創出を支援しました。

地産地消をビジネスとして取り組みたいと考える事業者、新規創業者を対象にビジネスプラン策定を手助けするための育成講座を開催し、27年度に支援する事業を5件選定しました。

事業名	事業者	内容
地産地消の店 まごころふぁーむ	横山 宜美	こだわって栽培したトマト「サンロード」を使用したオリジナル商品の開発と販売。
旅するコンフィチュールギフト商品の開発	遠 克美	市内産農産物等、生産者から直接仕入れた旬の素材を使用したコンフィチュール(ジャム)のギフト商品の開発。
横浜野菜通信と オフィスに届ける サラダランチ	有澤 厚子	働く男性の野菜不足を補うサラダランチの開発。企業と契約を結び、横浜産の野菜情報とともに、オフィスにサラダランチをお届け。
横浜青みかん商品化 プロジェクト	奥井 奈都美	みかん栽培で発生する、摘果された青みかんを使用したドレッシングの商品開発と販売。横浜産野菜とのセット販売により、地産地消の拡大。
こどもやさい検定 プロジェクト	和賀 康子	親子で実施できるやさい検定の企画と開発。 親子での食体験の機会を盛り込み、子供の生きる力を育み親子のきずなを深め、地産地消への理解を深める。

■ 学校給食での市内産農畜産物の利用を促進しました

11月に、JA横浜及びJA田奈、市内の生産者と連携し、給食で使用するキャベツを小学校・特別支援学校327校に届けました。また、市内の小学生を対象に、市内産キャベツを使用した学校給食のメニューを募集する、「はま菜ちゃん料理コンクール」を開催しました。



【写真】JR東日本によるマルシェ（左）
山崎製パンによる新商品（右）



【写真】ビジネス創出支援育成講座



【写真】はま菜ちゃん料理コンクール
本選


3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 - ウ 市民が実感できる緑をつくる

ウ 市民が実感できる緑をつくる

19 民有地における緑化の助成

- 緑の環境をつくり育てる条例や緑化地域制度等に定める基準以上の緑化を行う市民・事業者に対し、緑化費用の一部を助成します。(一般助成)
- 緑の少ない鶴見、神奈川、西、中、南区における公開性や視認性のある緑化に対しては、上限額の引き上げや、維持管理費用の一部などにも助成します。(拡充助成)

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	緑化の助成 (うち、拡充助成)	5件 (1件)	13件 65件

■ 屋上・地面緑化の費用の一部を助成しました。

市街地の良好な自然環境の創出や、ヒートアイランド現象の緩和のため、市内18区の市街化区域内にある建築物の屋上又は壁面の緑化を3㎡以上行う場合の助成(一般助成)に加えて、鶴見区、神奈川区、西区、中区及び南区における公開性や視認性のある屋上・壁面・地面の緑化で、生物多様性に寄与する緑化を10㎡以上行う場合には、助成の内容を拡充して緑化費用の一部を助成(拡充助成)しています。

今年度は、個人宅、集合住宅の屋上緑化4件、公開性のある地面緑化1件に対して助成を行いました。

<区別の実績>

区名	町名	件数
鶴見	鶴見中央二丁目	1
西	平沼一丁目	1
南	六ツ川二丁目	1(拡充)
保土ヶ谷	帷子町一丁目	1
磯子	西町	1




【写真】屋上緑化の事例
(西区平沼一丁目)



【写真】地面緑化の事例
(南区六ツ川二丁目)

20 建築物緑化保全契約の締結

- 緑の環境をつくり育てる条例や緑化地域制度等に定める基準以上の緑化を行い保全することに対し、建築物所有者等の敷地に対する固定資産税・都市計画税を軽減します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	建築物緑化保全に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結	5件 (約 2.4ha)	制度運用

■ 協定を締結しました。

今年度は、個人宅2件、企業1件、集合住宅2件の計5件について保全契約を締結し、約2.4haの緑地が10年間保全されることになりました。固定資産税・都市計画税が軽減されるだけでなく、基準以上の緑化を行っていることが高く評価されたと、個人や企業の申請者から喜びの声が届きました。



【写真】保全契約の事例（個人宅）
（保土ヶ谷区川島町）




【写真】保全契約の事例（集合住宅）
（中区諏訪町）

<区別の実績>

区名	町名	件数
神奈川	鶴屋町二丁目	1
中	諏訪町	1
保土ヶ谷	川島町	2
旭	左近山	1

21 名木古木の保存

- 地域住民に古くから町の象徴として親しまれ、故事、来歴等のある樹木を保存すべき樹木として指定します。
- 指定木の維持管理に必要な樹木の診断や治療及びせん定等の維持管理費用の一部を助成します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	名木古木の保存 【新規指定】	19 本	推進
	【維持管理の助成】	51 本	推進

■ 名木古木保存事業

樹齢が概ね 100 年を超える樹木や、故事・来歴のある樹木を名木古木として指定・保存することで、都市の美観風致の維持に寄与しました。

また、名木古木に指定した樹木の診断、治療、せん定等の管理に助成金を交付し、樹木所有者の負担を軽減しました。

<区別の実績>

区名	新規指定	維持管理に 対する助成
神奈川	—	4 本
西	—	1 本
中	2 本	1 2 本
南	2 本	2 本
港南	—	3 本
旭	—	4 本
磯子	—	3 本
金沢	3 本	2 本
港北	6 本	3 本
緑	—	5 本
青葉	—	3 本
都筑	5 本	3 本
戸塚	—	2 本
栄	1 本	—
泉	—	2 本
瀬谷	—	2 本
【計】	19 本	51 本

<維持管理の助成の内訳>

診断	治療	管理
10 本	6 本	35 本


※名木古木の指定本数（平成 27 年 3 月末時点）
：1,003 本



【写真】名木古木指定樹木の事例
（イチョウ/金沢区富岡東五丁目）

22 人生記念樹の配布

- 人生の節目の記念に、希望した市民に対し苗木を無料配布します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	苗木の配布	7,752 本	40,000 本

■ 人生の節目を記念して、苗木をプレゼントしました

民有地緑化の普及・啓発を図るため、人生の節目の記念に、希望した苗木を無料で配布しました。

<申し込み対象となる記念>

出生、保育園・幼稚園入園、小学校入学、成人（20歳の誕生日）、就職、結婚、金婚（50年）、銀婚（25年）、賀寿（還暦や古希など7種類）、新市民（市外からの転入）、住宅の新築・購入、住宅の増改築

<配布実績>

区名	配布本数	区名	配布本数	区名	配布本数
鶴見	447本	保土ヶ谷	360本	青葉	981本
神奈川	347本	旭	729本	都筑	500本
西	210本	磯子	345本	戸塚	676本
中	162本	金沢	546本	栄	256本
南	196本	港北	495本	泉	307本
港南	382本	緑	459本	瀬谷	354本
【合計】 7,752本					





【写真】苗木配布の様子（神奈川区役所）



【写真】苗木配布の様子（港北区役所）

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- 各区の主要な公共施設について、緑を充実させる取組を推進します。
特に、視認性が高く多くの市民が実感できる緑の創出を重点的に実施します。
- 充実を図った公共施設の緑について、良好に維持管理します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	緑の創出	16か所	7か所
	創出した緑の維持管理	95件	推進

■ 市が所管する公共施設・公有地を緑化しました

市庁舎（くすのき広場）や鶴見区、西区、保土ヶ谷区の庁舎など、多くの市民が利用する施設等を新たに緑化しました。

また、「横浜みどりアップ計画」により創出した緑を良好に維持するため、各施設において適切な維持管理が行われました。

<区別実績（創出）>

区名	施設名	施設数
鶴見	鶴見区庁舎	1
神奈川	三ツ沢せせらぎ緑道	1
中	市庁舎（くすのき広場） 関内本牧線	2
西	西区庁舎 みなとみらい3号線（けやき通り） 横浜市民ギャラリー 中央図書館	4
港南	東永谷地区センター	1
保土ヶ谷	保土ヶ谷区庁舎 保土ヶ谷バイオガーデン	2
旭	南希望が丘中央会こどもの遊び場 上白根大池公園こどもログハウス	2
磯子	磯子アベニュー	1
緑	森の台1号雨水調整池	1
青葉	奈良地区センター	1




【写真】事例（市庁舎/中区）



【写真】事例（保土ヶ谷区庁舎）

24 公有地化によるシンボリックな緑の創出

- 緑の少ない鶴見、神奈川、西、中、南区などを対象に、多くの市民の目に触れる場所で、緑豊かな公園を整備します。


◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5 年目標
 緑の創出	用地取得 1 か所	1 か所	5 か所

■ 土地利用転換の機会を捉えた用地取得

1 か所のシンボリックな緑の創出予定地（西区伊勢町/旧県職員住宅：約 4,000m²）を取得しました。今後、整備内容や管理運営について具体的に検討し、事業を進めていきます。

25 いきいきとした街路樹づくり

- 市民が目にする機会が多く、街並みの美観向上に寄与する街路樹を良好に育成するため、せん定などの維持管理を通常の維持管理に上乗せして実施します。
- 都心臨海部の街路樹や区の代表的な街路樹については、低木の刈込や除草などの管理をより充実させます。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5 年目標
 街路樹の計画的なせん定	18 区で推進 (160 路線)	18 区で推進	18 区で推進

■ せん定などの維持管理を実施しました。

街路樹を良好に育成するため、管理樹形図を作成し、樹種や路線の特性を考慮しながら、目標とする樹形とせん定方法をあらかじめ定め、計画的なせん定を実施しました。また、都心臨海部や各区の代表的な街路樹の植樹柵については、低木刈込、草刈や除草などの頻度をあげて行うことにより、より充実した管理を行いました。



【写真】高木せん定（戸塚区）（右：実施前）（左：実施後）



【写真】
植樹柵管理
（中区）
（上：実施前）
（下：実施後）

26 地域緑のまちづくり

- 地域が主体となり、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現していくための取組を、市民との協働で進めます。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	地域緑化推進事業	22 地区 (新規：6 地区、 継続：16 地区)	46 地区 (新規6地区 継続16地区)

■ 新たに 6 地区と協定を締結しました。

平成 26 年度から、「緑や花でいっぱいの街をつくりたい」という地域の皆様から緑化計画の提案を、公募する仕組みとしました。

募集にあたっては、まちづくりや緑化の専門家による計画づくりの支援を行い、選考の結果、6 地区の団体と新たに協定を締結し、緑化整備や活動の費用を助成しました。

<平成 26 年度取組地区一覧>

地区名	区名	協定締結 年度
<継続地区：16 地区> (着手順)		
生麦新子安地区	鶴見 神奈川	H24
山手地区	中	H23
馬車道地区	中	H23
白根台第九地区	旭	H23
上白根国際地区	旭	H23
名瀬たかの台地区	戸塚	H23
上飯田地区	泉	H23
みなとみらい 21 中央地区	西	H24
錦が丘地区	港北	H24
末広地区	鶴見	H24
平楽地区	南	H24
みなとみらい 21 新港地区	中	H25

地区名	区名	協定締結 年度
牛久保西地区	都筑	H25
北寺尾地区	鶴見	H25
みなとみらい 21 横浜駅東口・中央地区	西	H26
湘南桂台地区	栄	H26
<新規地区：6 地区>		
洋光台一丁目地区	磯子	H26
六ツ川・永田地区	南	H26
柿の木台地区	青葉	H26
竹山三丁目地区	緑	H26
金沢文庫 すずらん通り地区	金沢	H26
中原三丁目地区	磯子	H26
合計		22 地区

＜平成 26 年度取組状況＞

各地区では、地域の緑化計画に基づく緑化が進み、その地区ならではの緑のまちづくりが進むとともに、緑をテーマとした地域コミュニティ活動が盛んになりました。

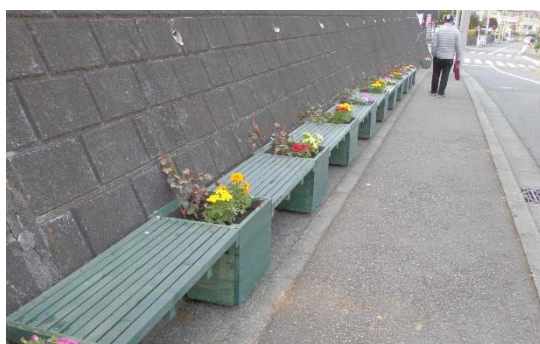
また、工場地帯では、事業所内のビオトープ整備や緑化が進むことで、緑のネットワークが形成されるとともに、生き物調査などの環境活動も盛んになっています。さらに、商業・業務地区では、店先や沿道に花を飾ることで、地区の賑わいづくりが進みました。



【写真】沿道緑化（栄区/湘南桂台地区）



【写真】沿道緑化（鶴見区/北寺尾地区）



【写真】沿道緑化（青葉区/柿の木台地区）



【写真】講習会の様子（旭区/白根台第九地区）





【写真】沿道緑化（港北区/錦が丘地区）



【写真】地域での花植え講習会の様子
（戸塚区/名瀬たかの台地区）

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- 子どもを育む空間である、保育園、幼稚園、小中学校において、多様な緑を創出します。
- 芝生等を良好に維持するとともに、多様な緑化を一層推進するため、維持管理費用の一部を助成します。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	緑の創出	50 か所	20 か所
	芝生等の維持管理	推進	推進

■ 緑の創出

校庭・園庭の芝生化に加え、ビオトープや花壇、樹木による植栽など、子どもたちが多くの時間を過ごす場所で、施設ごとのニーズに合わせた多様な緑が増えました。

区名	市立小学校・ 保育園	民間保育所・ 幼稚園	区名	市立小学校・ 保育園	民間保育所・ 幼稚園
鶴見	2 か所	2 か所	金沢	2 か所	—
神奈川	2 か所	—	港北	—	3 か所
西	2 か所	—	緑	1 か所	2 か所
中	1 か所	1 か所	青葉	4 か所	—
南	6 か所	—	都筑	2 か所	3 か所
港南	3 か所	—	戸塚	3 か所	—
保土ヶ谷	2 か所	1 か所	栄	2 か所	1 か所
旭	—	1 か所	泉	1 か所	—
磯子	3 か所	—	瀬谷	—	—
			【計】	36 か所	14 か所

<実施内容ごとの内訳>

校庭・園庭芝生化	ビオトープ	樹木による植栽	花壇など
24 か所	7 か所	18 か所	12 か所

※複数の緑化を実施した施設があるので、か所数の合計は一致しません。

■ 芝生等の維持管理

平成 21 年度からのみどりアップ計画に基づき緑化した芝生や植栽の維持管理について、費用の一部を支援すると合わせて、芝生の維持管理についての技術講習会と専門家による訪問指導を実施しました。

- ・費用の一部を支援したか所数：100 か所以上
- ・芝生の維持管理についての研修会：3回
- ・専門家による訪問指導：32回

(2) 事業・取組の実績 - ウ 市民が実感できる緑をつくる



【写真】〔創出〕生き物が集まるピオトップができました（金沢区）



【写真】〔創出〕道路沿いを緑で彩りました（栄区）



【写真】〔創出〕園庭を芝生化しました（都筑区）



【写真】〔創出〕園庭を芝生化しました（緑区）





【写真】〔管理〕子どもたちと一緒に芝生管理のお勉強（栄区/中田小学校）



【写真】〔管理〕親子で芝生体験教室（港北区/日産スタジアム）

28 都心臨海部の緑花による賑わいづくり

- みなとみらい 21 地区から山下地区を中心とした都心臨海部で、緑花による魅力・賑わいづくりを進めます。
- いつ訪れても緑や花で彩られた魅力ある街となるように、緑や花を良好に育てます。

◆平成 26 年度の実績		平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	都心臨海部の緑花	6か所	推進
	緑花の維持管理	3か所	推進

■ 都心臨海部で緑花による賑わいづくりを進めました

みなとみらい 21 地区から山下地区を中心とした 6 か所で、緑のネットワーク形成を進めました。

実施か所
山下公園（中区）
アメリカ山公園（中区）
横浜公園（中区）
新港中央広場（中区）
港の見える丘公園（中区）
桜木町駅前西口広場（中区）



【写真】桜木町駅前西口広場の緑花（中区）



【写真】新港中央広場の緑花（中区）

■ 緑や花の維持管理を進めました

緑花の維持管理として、山下公園、グランモール公園、新港中央広場において、花壇の良好な管理を進めました。

実施か所
山下公園（中区）
グランモール公園（西区）
新港中央広場（中区）



【写真】グランモール公園の花壇の維持管理（西区）




【写真】山下公園の花壇の維持管理（中区）

エ 効果的な広報の展開

29 市民の理解を広げる広報の展開

- 市民の皆さまのご理解とご協力を得ながら横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）を推進するため、様々な媒体を活用しながら、計画や取組成果の広報・PR を進めます。計画を所管する環境創造局と「横浜みどり税」を所管する財政局が連携し、財源（税）と用途（事業）の両面から市民に周知します。
- 「みどりアップ月間」を設定し、集中的な広報を実施します。
- これまでに実施した広報手法について検証し、より効果的に広報を展開していくため、『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』を実施します。

◆平成 26 年度の実績			平成 26 年度 目標	<参考> 5か年目標
	計画の目的、内容及び進捗状況を実感していただけるよう、多様な手段で広報活動を推進	推進	推進	推進

■イベントなどによる広報

<イベント出展による PR 活動>

- ・よこはま花と緑の春フェスタ 2014（平成 26 年 4 月 11 日～4 月 13 日）
- ・環境行動フェスタ 2014（平成 26 年 6 月 14 日）
- ・子どもアドベンチャー2014（平成 26 年 8 月 19 日～8 月 20 日）
- ・みどりアップ月間 2014 期間中の各種イベント（平成 26 年 10 月～11 月に多数開催）
- ・野毛山動物園 第 10 回 動物たちの SOS 展（平成 27 年 3 月 14 日～3 月 15 日）
- ・金沢動物園開園感謝祭（平成 27 年 3 月 21 日）
- ・SATOYAMA & SATOUMI へ行こう 2015（平成 27 年 3 月 28 日～3 月 29 日）

など



【写真】よこはま花と緑の春フェスタ 2014 の様子



【写真】環境行動フェスタ 2014 の様子



【写真】子どもアドベンチャー2014 の様子

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 - エ 効果的な広報の展開

<展示によるPR活動>

- ・グランモール公園内クロスパティオの期間展示
- ・市内全区役所にPRパネルの掲出
- ・市庁舎市民広間での展示
- ・図書館での企画展示

■区役所、他局と連携した横浜みどり税の広報

- ・市連会・区連会での実績説明（環境創造局、各区税務課）
- ・イベントへの共同出展（環境創造局、財政局税務課）
- ・横浜みどり税PRチラシの配布（財政局税務課）
- ・個人市民税納税通知書、税額決定通知書に案内掲載（財政局税務課）
- ・法人市民税申告書送付時にチラシ同封（財政局税務課）
- ・各区区民祭りでのブース出展（各区税務課）



【図】広報よこはま
（市版：9月号）

■各種媒体を活用した広報

<広報誌等への掲載>

- ・広報よこはま
（市版特集ページ：平成26年5月号、9月号）
（区版：都筑区版8月号、戸塚区版9月号、港北区版9月号）
- ・季刊誌「みどり」（平成26年春号、秋号）
- ・かんきょう横浜
（平成26年7月号、9月号、平成27年3月号）
- ・よこはま農委だより（平成26年4月号、11月号）



【図】平成21~25年度の実績
概要リーフレット

<リーフレット・チラシ・報告書>

- ・平成21~25年度の実績概要リーフレット（140,000部作成）
- ・5か年（平成21年度~平成25年度）の事業・取組の評価
- ・平成25年度事業報告書

<メディアを活用した広報>

- ・横断幕の掲出
市庁舎、動物園、水再生センター、ウェルカムセンター等に掲出
- ・市営バス、公用車等へのPR用マグネットシートの貼付掲出（約4000枚配布）
（平成24年11月~）
- ・TVKハマナビでの「みどりアップ」特集
- ・ニッポン放送でのPRCM
- ・横浜みどりアップ計画メールマガジンの発行
（月2回、1日と15日に発行）
- ・ツイッターを活用したイベント告知



【写真】横断幕掲出の様子

<事業実施場所でのPR>

- ・事業実施場所での現地表示



【写真】地域緑のまちづくり事業
での現地表示の様子

■みどりアップ月間

横浜みどりアップ計画と横浜みどり税に対する市民・法人へのPRを推進するとともに、緑の保全・創造に対する市民協働の輪を拡げながら、活動団体、土地所有者等を含めた市民共通理解の促進を図ることを目的として、みどりアップ月間を設置しています。

<概要>

【期間】 毎年10月～11月

【主な内容】

- ・集中的な広報によるPRの強化
鉄道・バスなどの交通広告、苗木配布、クラフト教室、ポスター掲示、各種パンフレット・チラシの発行など
- ・みどりアップ月間のコアイベントの実施
農と緑のふれあい祭り
- ・イベント相互間の連携による相乗効果の発揮
よこはま森の楽校、よこはま食と農の祭典2014、みなとみらい農家朝市収穫祭等



【写真】みどりアップ月間チラシ

<主なイベント実績>

日付	イベント名	内容	開催場所
11月3日(月・祝)	農と緑のふれあい祭り	野菜収穫体験、自然素材の工作教室、音楽のステージイベントなど、横浜の緑や農業を身近に感じられる様々な催し物を開催。 (参加者：約13,000人)	保土ケ谷区 児童遊園地、 環境活動支援センター
11月9日(日)	寺家ふるさと村ガイドツアー	寺家ふるさと村内のガイドツアーを実施。	青葉区寺家ふるさと村
11月15日(土)	よこはま食と農の祭典2014	「地産地消」の推進を目的に、横浜の農業に関するクイズや地元食材を使った逸品の試食、農家による市内産野菜などの販売を実施。 (参加者：約6,000人)	西区 みなとみらいクイーンズ サークルほか
11月23日(日)	みなとみらい農家朝市収穫祭	市内産の野菜・果樹・加工品などの販売。	西区 高島中央公園
	よこはま森の楽校	地域特性をいかした環境教育の一環として、みどりに親しむワークショップを市内の大学生などが実施。(参加者：約2,400人)	西区 みなとみらいクイーンズ サークルほか
11月29日(土)	みどりアップ健康ウォーキング「ほどがやの自然観察ウォーク」	植物など自然に関するレクチャーを受けながら、市内の豊かな自然を楽しむウォーキングイベント。	保土ケ谷区



【写真】よこはま森の楽校



【写真】みなとみらい農家朝市
収穫祭



【写真】みどりアップ健康ウォーキングの様子

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 - エ 効果的な広報の展開

■ 交通広告を活用した広報

平成26年度は、特に若年層を中心により幅広い層に取組をPRするため、みどりアップ月間に合わせ9月～11月にかけて集中的に交通広告を活用した広報を実施しました。

< 掲出実績 >

市営地下鉄

- ・ブルーラインはまりん号貸切車内ポスター（平成26年10月28日～11月10日）
- ・ブルーライン横浜駅ホームドア（平成26年10月28日～11月10日）
- ・ブルーラインLED広告（平成26年10月28日～11月10日）
- ・グリーンライングリーンビジョン映像放映（平成26年10月1日～11月30日）
- ・グリーンラインドア横車内ポスター（平成26年10月7日～11月17日）

市営バス

- ・パートラッピングバス（平成26年9月1日～11月30日）
- ・バス車内ポスター(窓上広告)（平成26年9月30日～12月1日）

京浜急行

- ・中吊りポスター（平成26年10月31日～11月2日）

相模鉄道

- ・中吊りポスター（平成26年9月28日～10月28日）

みなとみらい線

- ・駅貼りポスター（平成26年11月）

シーサイドライン

- ・駅貼りポスター（平成26年10月、11月）



【写真】パートラッピングバス



【写真】はまりん号貸切
車内ポスター



【写真】グリーンビジョン

■ マスコットキャラクターの作成

市民の皆様にも、より横浜みどりアップに親しんでいただけるよう、マスコットキャラクターの作成を進めました。今後、広報誌やイベント等で活用していく予定です。

- ・デザイン募集（平成26年8月20日～10月10日）
- ・デザインの市民投票の実施（平成27年1月20日～2月13日）
- ・愛称募集（平成27年3月20日～4月17日）

【図】横浜みどりアップのマスコットキャラクター



■ 『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』の実施

実施した広報手法について検証し、より効果的に広報を展開していくため、『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』を実施しました。

(1) 調査の概要

目的： 「横浜みどりアップ計画」及び「横浜みどり税」を市民の皆様にご存知いただくための広報の方法や、市民の皆様の緑の取組への関心を検証し、今後の取組及びその広報を検討するために実施。

調査の対象： 市民 5,000 人（住民基本台帳から無作為に抽出した満 20 歳以上の市民）

実施期間： 平成 26 年 12 月 1 日（月）から 19 日（金）まで

回収数等： 1,449 票（回収率 29.0%）

設問： 「横浜みどりアップ計画を知っているか」「横浜みどり税を知っているか」「何で知ったか」「市の情報を得る手段」など 10 問

(2) 主な調査結果**①「横浜みどりアップ計画を知っているか」**

「取組内容を知っている」6.3%、「計画があることを知っている」14.5%、「名称を見たことや聞いたことがある」21.7%、合わせて 42.5%。

②「横浜みどり税を知っているか」

「税の目的や税額を知っている」9.7%、「税があることを知っている」29.9%、「名称を見たことや聞いたことがある」8.3%、合わせて 47.9%。

③「何で知ったか」

- ・「広報よこはま等の広報誌」が 53.3%。
- ・「市からの税金の通知等」が 35.4%。

④「市の情報を得る手段」

- ・「広報よこはま等の広報誌」が 72.8%。
- ・「自治会・町内会の回覧」が 41.3%。
- ・30 代以降は「広報よこはま等の広報誌」、「自治会・町内会の回覧」で市の情報を得る割合が高い
- ・20 代は「電車及び駅の広告」、「バスの広告」で市の情報を得る傾向が強い。

(3) 今後の対応等

調査結果を踏まえ、引き続き、広報よこはま等での情報提供をさらに進めること、自治会・町内会の回覧は目を引く工夫をすること、イベントを通じて PR することなど、より積極的に取り組んでいきます。

本調査については、27 年度以降も毎年度実施します。

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー エ 効果的な広報の展開



4 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(1) 横浜みどりアップ計画市民推進会議の概要

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の皆さんへの情報提供等をおこなうことを目的として、平成21年に設置され、平成24年からは条例設置の附属機関に位置付けられました。これまでに全体会議や各種部会の開催に加え、参加市民を公募したオープンフォーラムや現地調査を実施し、市民意見の聴取にも努め、計画の評価、提案を行ってきました。

みどりアップ計画を推進するうえで、市民推進会議のこのような取組は大きな役割を果たしており、平成26年度からのみどりアップ計画についても、継続して活動することとなりました。

【表】委員名簿（50音順・敬称略、平成27年5月1日時点）

氏名	所属部会	区分	備考
相川 健志	・「農を感じる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
相原 信行	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜市町内会連合会 顧問
東 みちよ	・「森を育む」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会部会長	公募市民	
池田 信彦	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長
池邊 このみ	・「緑をつくる」施策を検討する部会部会長	学識経験者	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授
大竹 斎子	・「農を感じる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
加茂 千津子	・「森を育む」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
清水 靖枝	・「森を育む」施策を検討する部会委員	関係団体	長屋門公園管理運営委員会 事務局長
進士 五十八	・座長	学識経験者	東京農業大学 名誉教授
関水 金作	・「森を育む」施策を検討する部会委員	関係団体	追分・矢指市民の森愛護会 会長
蔦谷 栄一	・副座長 ・「農を感じる」施策を検討する部会部会長	学識経験者	株式会社農林中金総合研究所 客員研究員
長瀬 里佳	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
野路 幸子	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	関係団体	元横浜市中央農業委員会委員
望月 正光	・「森を育む」施策を検討する部会部会長 ・広報・見える化部会委員	学識経験者	関東学院大学 経済学部 教授
矢沢 定則	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜農業協同組合 常務理事
若林 史郎	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜商工会議所 理事・企画広報部長

(2) 活動実績

ア 全体会議

全体会議、現地調査、部会での議論をもとに「横浜みどりアップ計画の評価・提案」（横浜みどりアップ計画市民推進会議平成26年度報告書）について検討しました。

	開催日	主な討議内容
第19回会議	6月24日	・市民推進会議市民委員選考について
第20回会議	7月9日	・横浜みどりアップ計画市民推進会議について ・横浜みどりアップ計画について ・平成26年度の取組について
第21回会議	平成27年 1月27日	・横浜みどりアップ計画の進捗状況について ・市民推進会議平成26年度報告書について

イ 部会

《施策別専門部会》

横浜みどりアップ計画の事業分野ごとに、取組の内容と進捗状況について意見交換を行い、評価・提案について検討しました。

会議	開催日	主な討議内容
第7回「森を育む」施策を検討する部会	平成27年 2月24日	・「森を育む」施策の評価・提案について
第7回「農を感じる」施策を検討する部会	2月17日	・「農を感じる」施策の評価・提案について
第7回「緑をつくる」施策を検討する部会	3月5日	・「緑をつくる」施策の評価・提案について

《広報・見える化部会》

市民推進会議の広報誌「みどりアップQ」の編集を行いました。

市民の視点から、横浜みどりアップ計画と横浜みどり税を市民の皆さまへわかりやすく伝える方法について検討しました。

会議	開催日	主な討議内容
第20回	8月5日	・広報誌の構成と年間計画について ・見える化企画の方向性の検討について
第21回	9月18日	・みどりアップQ（第1号）について
第22回	12月4日	・みどりアップQ（第2号）について
第23回	平成27年 2月6日	・みどりアップQ（第3号）について ・市民推進会議平成26年度報告書について

ウ 現地調査

横浜みどりアップ計画の取組を実感し、現場で活動する方々の声を直接聞くため、現地調査を実施しました。

会議	開催日	主な討議内容
第12回	9月9日	<p><場所> 戸塚区東俣野町の水田、名瀬町の樹林、柏尾町の保育園及び戸塚区総合庁舎の緑化</p> <p><内容> 水田保全奨励事業、緑地保全制度、民間保育園の園庭緑化、公共施設の緑化を調査し、山林所有者の方、保育園の園長先生と質疑応答を行った後、意見交換を行いました。</p>
第13回	10月1日	<p><場所> 追分・矢指市民の森、青葉区恩田町・田奈町の水田、都心臨海部の緑花、開港記念会館</p> <p><内容> 森づくりガイドライン等を活用した維持管理事業、水田保全奨励事業、地域緑のまちづくりの現地を調査し、市民の森愛護会の方、水田の水利組合組合長、緑化された民間施設の管理者の方と質疑応答を行った後、開港記念会館で意見交換を行いました。</p>



【写真】現地調査の様子（農地）
（戸塚区東俣野町）



【写真】現地調査の様子（樹林地）
（旭区矢指町）



【写真】現地調査の様子（緑化）
（西区みなとみらい）

エ 広報誌の発行

「みどりアップQ」を3回発行しました。(平成26年11月、平成27年1月、3月発行)



【図】「みどりアップQ」の表紙

オ 報告書の発行

横浜みどりアップ計画市民推進会議平成26年度報告書を発行しました。(平成27年6月)



【図】報告書の表紙

(3) 評価と提案の概要

※「横浜みどりアップ計画の評価・提案（横浜みどりアップ計画市民推進会議
平成 26 年度報告書）」より抜粋

計画全体として、柱ごとに数多くの事業が積極的に推進されています。

市民とともに次世代につなぐ森を育む取組は、全体的に目標どおり進んでいます。特に、みどりアップ計画の根幹である緑地保全制度による樹林地の指定は目標を達成し、樹林地の保全が進んでいることを評価します。

市民が身近に農を感じる場をつくる取組は、水田保全の取組などはほぼ目標に達していますが、直売所の整備や施設拡充の支援など、一部の事業では達成できていないものもあります。これらの取組については、内容の見直しも検討しつつ、目標達成に向け着実な推進が必要です。

市民が実感できる緑をつくる取組は、民有地における緑化の助成など、一部の事業では目標を達成していないものの、全体的にはほぼ目標を達成できています。

地域緑のまちづくりの推進により、その地域ならではの緑のまちづくりが進み、緑を通じた地域コミュニティの活性化や緑化活動への参画の広がりなど、市民の緑化意識の向上につながることを期待できます。

また、市民の理解を広げるための広報に力を入れています。その一方で、取組んでいる事業数が多いことから、それぞれの事業の効果が伝わりにくいという課題もあります。時には特徴的な内容に絞って広報するなど、みどりアップ計画やみどり税の効果を市民の皆さんに実感していただく工夫が必要です。

みどりアップ計画は、分野、事業が多岐にわたり、横の連携を取ることによって効果的に推進できる事業もあると思われるので、調整、連携の場を持つことを提案します。

なお、横浜のように農政も緑政もトータルでバランス良く進めていることは全国的に見て珍しく、1期目の計画を経て施策がこれだけ進んだということも、全国に発信していく時期でもあります。

内容や方法に必要な改良は加えながら、目標の達成を目指して、平成 27 年度も引き続き取組を推進することを期待します。

4 横浜みどりアップ計画市民推進会議



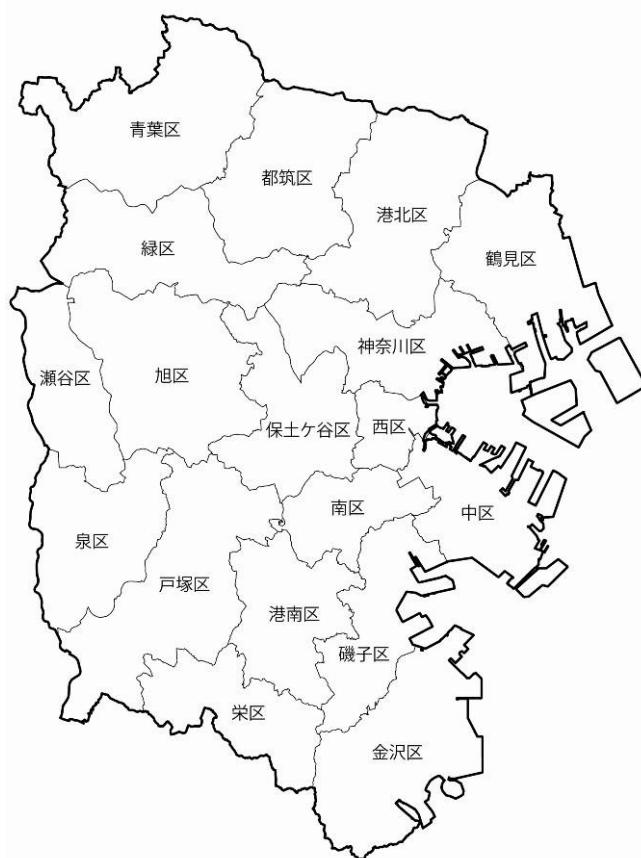
5 各区の実績



平成26年度の実績を、区ごとにまとめます。

なお、制度検討や、市域全体からひろく参加者を募ったイベントや講座など、全市的に効果が及ぶものは、各区の実績には含めません。

(1)	鶴見区	5- 2
(2)	神奈川区	5- 8
(3)	西区	5-14
(4)	中区	5-18
(5)	南区	5-22
(6)	港南区	5-26
(7)	保土ヶ谷区	5-30
(8)	旭区	5-36
(9)	磯子区	5-42
(10)	金沢区	5-46
(11)	港北区	5-52
(12)	緑区	5-58
(13)	青葉区	5-64
(14)	都筑区	5-70
(15)	戸塚区	5-76
(16)	栄区	5-82
(17)	泉区	5-88
(18)	瀬谷区	5-94



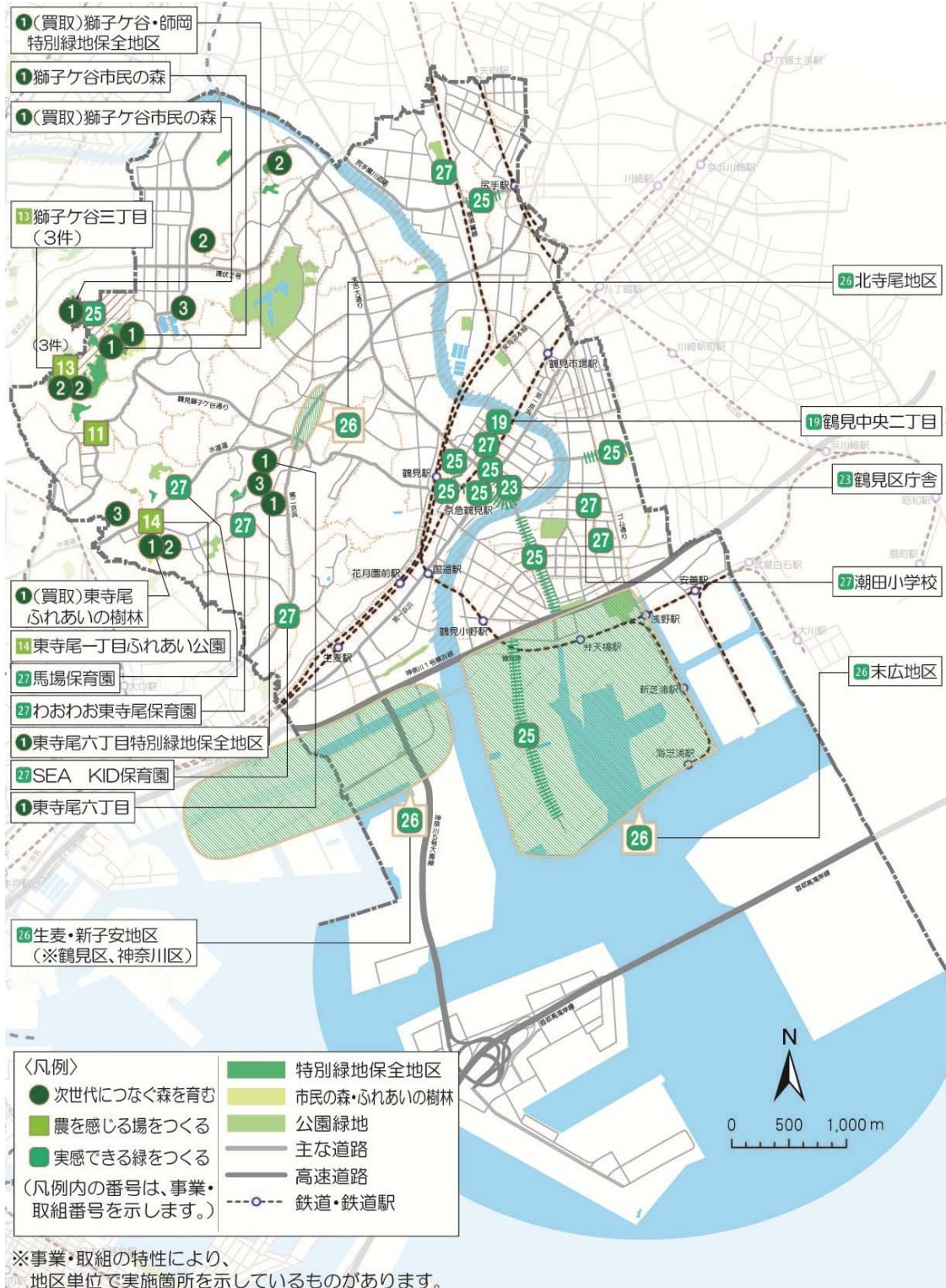
5 各区の実績

(1) 鶴見区

(1) 鶴見区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-3~P5-5 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-2 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：0.9ha
[実施箇所] 東寺尾六丁目特別緑地保全地区
- 市民の森：0.03ha
[実施箇所] 獅子ヶ谷市民の森（拡大指定）
- 緑地保存地区：0.5ha
[実施箇所] 東寺尾六丁目（2件）

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1地区
[実施箇所] 獅子ヶ谷・師岡特別緑地保全地区
- 市民の森、ふれあいの樹林等：2地区
[実施箇所] 獅子ヶ谷市民の森、東寺尾ふれあいの樹林

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：5か所
[実施箇所] 獅子ヶ谷・師岡特別緑地保全地区、駒岡中郷市民の森、獅子ヶ谷市民の森、かぶと塚ふれあいの樹林、東寺尾ふれあいの樹林

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：3件
[実施箇所] 駒岡一丁目、馬場一丁目、馬場四丁目

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

11 特定農業用施設保全契約の締結
<ul style="list-style-type: none"> 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 <p>[実施箇所] 北寺尾七丁目</p>
13 多様な主体による農地の利用促進
<ul style="list-style-type: none"> 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.2ha <p>[実施箇所] 獅子ヶ谷三丁目（3件）</p>
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
<ul style="list-style-type: none"> 農園付公園の整備：1か所 <p>[実施箇所] 東寺尾一丁目ふれあい公園</p>

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19 民有地における緑化の助成
<ul style="list-style-type: none"> 緑化の助成：1件 <p>[実施箇所] 鶴見中央二丁目</p>
22 人生記念樹の配布
<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：447本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：1か所 <p>[実施箇所] 鶴見区庁舎</p>
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：9路線

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり

- 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：3地区

[実施箇所] 生麦・新子安地区（鶴見区・神奈川区）、末広地区、北寺尾地区

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- 緑の創出：4か所

[実施箇所] わおわお東寺尾保育園、SEA KID保育園、馬場保育園、潮田小学校

- 芝生等の維持管理：4か所

[実施箇所] 芦穂崎保育園、潮田保育園、潮田小学校、新鶴見小学校

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定
(特別緑地保全地区：東寺尾六丁目地区)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(獅子ヶ谷市民の森)

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



13
6 年以上の長期貸付を開始した農地
(獅子ヶ谷三丁目)



14
農園付公園の整備
(東寺尾一丁目ふれあい公園)

■ 市民が実感できる緑をつくる



19
民有地における緑化の助成
(屋上緑化/鶴見中央二丁目)



26
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(北寺尾地区)

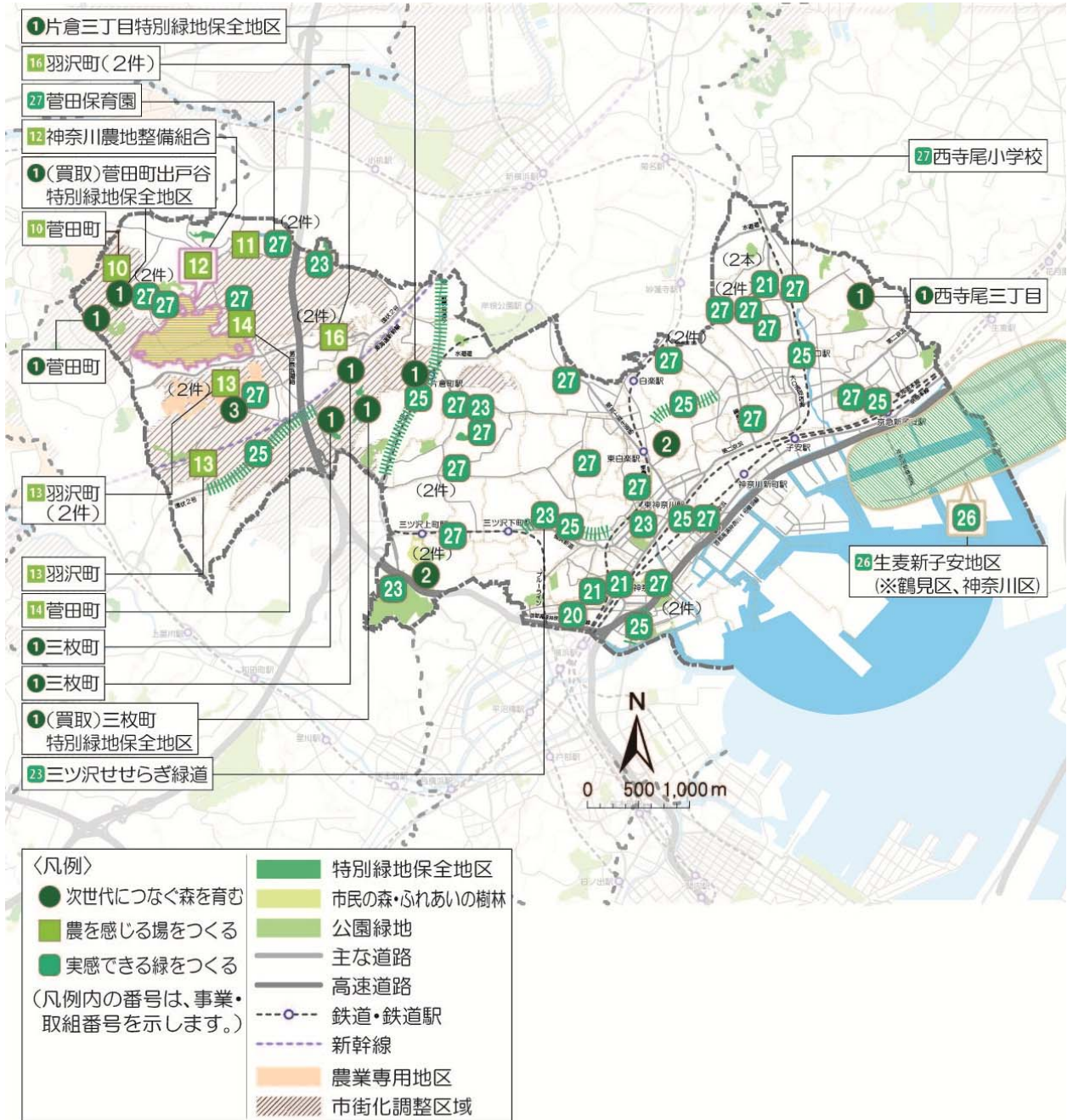
5 各区の実績
(1) 鶴見区



(2) 神奈川区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-9~P5-11 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-8 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：1.0ha
[実施箇所] 片倉三丁目特別緑地保全地区

- 緑地保存地区：0.4ha
[実施箇所] 三枚町、西寺尾三丁目

- 源流の森保存地区：1.4ha
[実施箇所] 三枚町、菅田町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2 地区
[実施箇所] 三枚町特別緑地保全地区、菅田町出戸谷特別緑地保全地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：2 か所
[実施箇所] 豊顕寺市民の森、白幡西緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：1 件
[実施箇所] 羽沢町

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
• 水田保全承認面積：0.1ha [実施箇所] 菅田町
11 特定農業用施設保全契約の締結
• 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 菅田町
12 農景観を良好に維持する取組の推進
• 地域の農地管理を行う団体への支援：32.1ha（1団体） [実施箇所] 神奈川農地整備組合
13 多様な主体による農地の利用促進
• 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.2ha [実施箇所] 羽沢町（3件）
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
• 市民農園の開設支援：0.1ha [実施箇所] 菅田町

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大
• 直売所等の支援：2件 [実施箇所] 羽沢町（2件）

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

20	建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
	<ul style="list-style-type: none"> 基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 <p>[実施箇所] 鶴屋町二丁目</p>
21	名木古木の保存
	<ul style="list-style-type: none"> 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：4本 <p>[実施箇所] 高島台（2本）、松見町（2本）</p>
22	人生記念樹の配布
	<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：347本
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
	<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：1か所 <p>[実施箇所] 三ツ沢せせらぎ緑道</p> <ul style="list-style-type: none"> 創出した緑の維持管理：4か所 <p>[実施箇所] 神奈川区庁舎、神奈川土木事務所、砂田川花壇、三ツ沢公園青少年野外活動センター</p>
25	いきいきとした街路樹づくり
	<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：8路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26	地域緑のまちづくり
	<ul style="list-style-type: none"> 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 <p>[実施箇所] 生麦・新子安地区（鶴見区・神奈川区）</p>
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
	<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：2か所 <p>[実施箇所] 菅田保育園、西寺尾小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 芝生等の維持管理：28か所 <p>[実施箇所] 神大寺保育園、菅田保育園、西菅田保育園、池上小学校、幸ヶ谷小学校、白幡小学校、三ツ沢小学校、市立盲特別支援学校 ほか</p>

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
土地所有者の不測の事態等による土地の買取り（特別緑地保全地区：三枚町地区）



森づくりガイドライン等を活用した維持管理（白幡西緑地）

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



10
水田の保全（菅田町）



12
地域の農地管理を行う団体への支援（神奈川農地整備組合）

■ 市民が実感できる緑をつくる



20
基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結（鶴屋町二丁目）



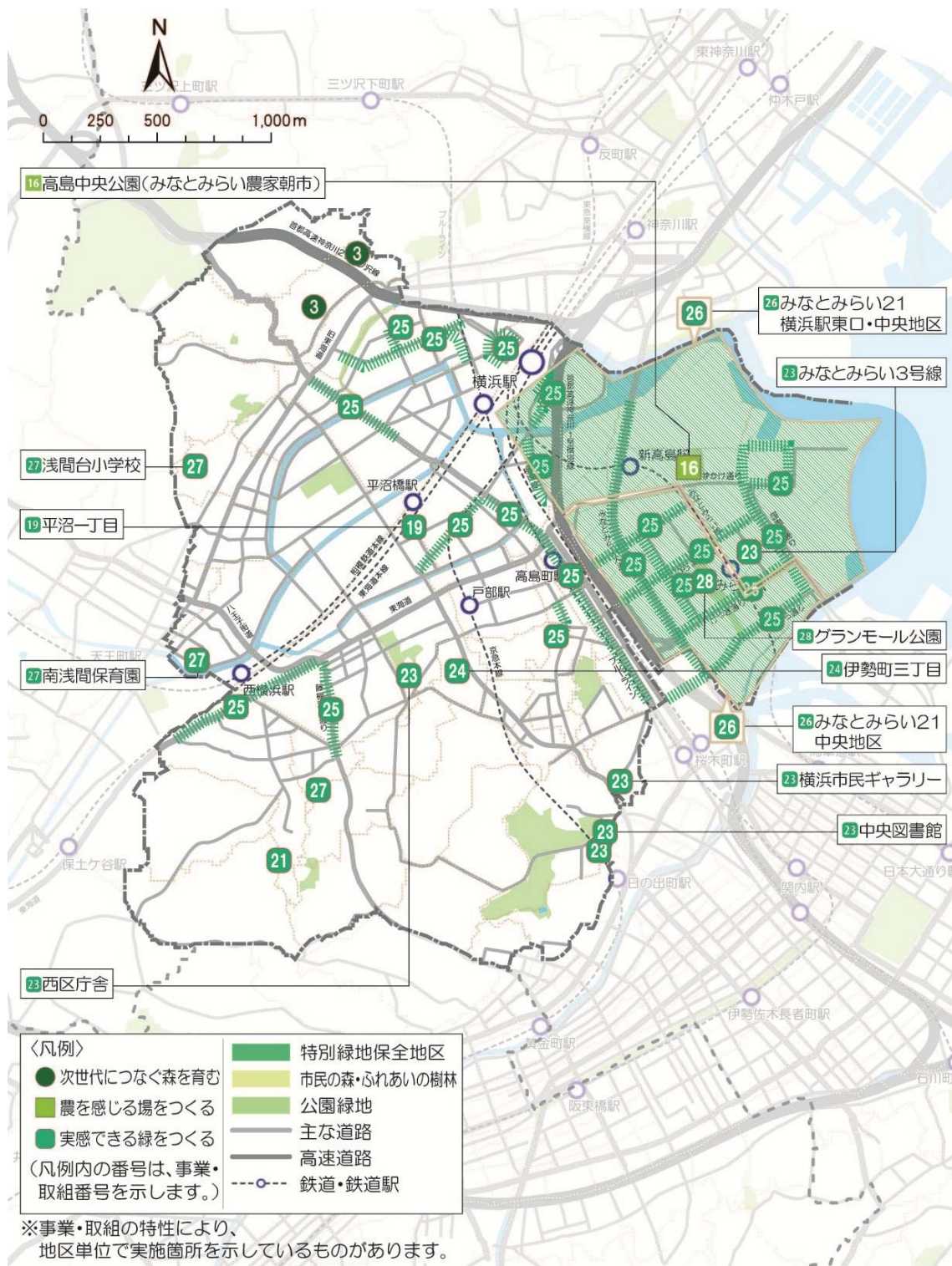
23
公共施設・公有地での緑の創出・管理（維持管理/砂田川花壇）



(3) 西区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-15～P5-16 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-14 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



<良好な森を育成する取組の推進>

3 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：2件
[実施箇所] 南軽井沢（2件）

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- 青空市運営支援：1 か所
[実施箇所] 高島中央公園（みなとみらい農家朝市）

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19 民有地における緑化の助成

- 緑化の助成：1 件
[実施箇所] 平沼一丁目

21 名木古木の保存

- 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1 本
[実施箇所] 久保町

22 人生記念樹の配布

- 人生記念樹の配布：210本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：4か所 [実施箇所] 西区庁舎、中央図書館、横浜市民ギャラリー、みなとみらい3号線 創出した緑の維持管理：2か所 [実施箇所] 市長公舎、横浜市民ギャラリー
24 公有地化によるシンボリックな緑の創出
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：1か所 [実施箇所] 伊勢町三丁目
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：25路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
<ul style="list-style-type: none"> 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] みなとみらい21中央地区、みなとみらい21横浜駅東口・中央地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：2か所 [実施箇所] 南浅間保育園、浅間台小学校 芝生等の維持管理：2か所 [実施箇所] 南浅間保育園、稻荷台小学校
28 都心臨海部の緑花による賑わいづくり
<ul style="list-style-type: none"> 緑花の維持管理：1か所 [実施箇所] グランモール公園

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



青空市運営支援
(みなとみらい農家朝市/高島中央公園)

■ 市民が実感できる緑をつくる



民有地における緑化の助成
(屋上緑化/平沼一丁目)



公共施設・公有地での緑の創出・管理
(創出・維持管理/横浜市民ギャラリー)



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(みなとみらい 21 中央地区)

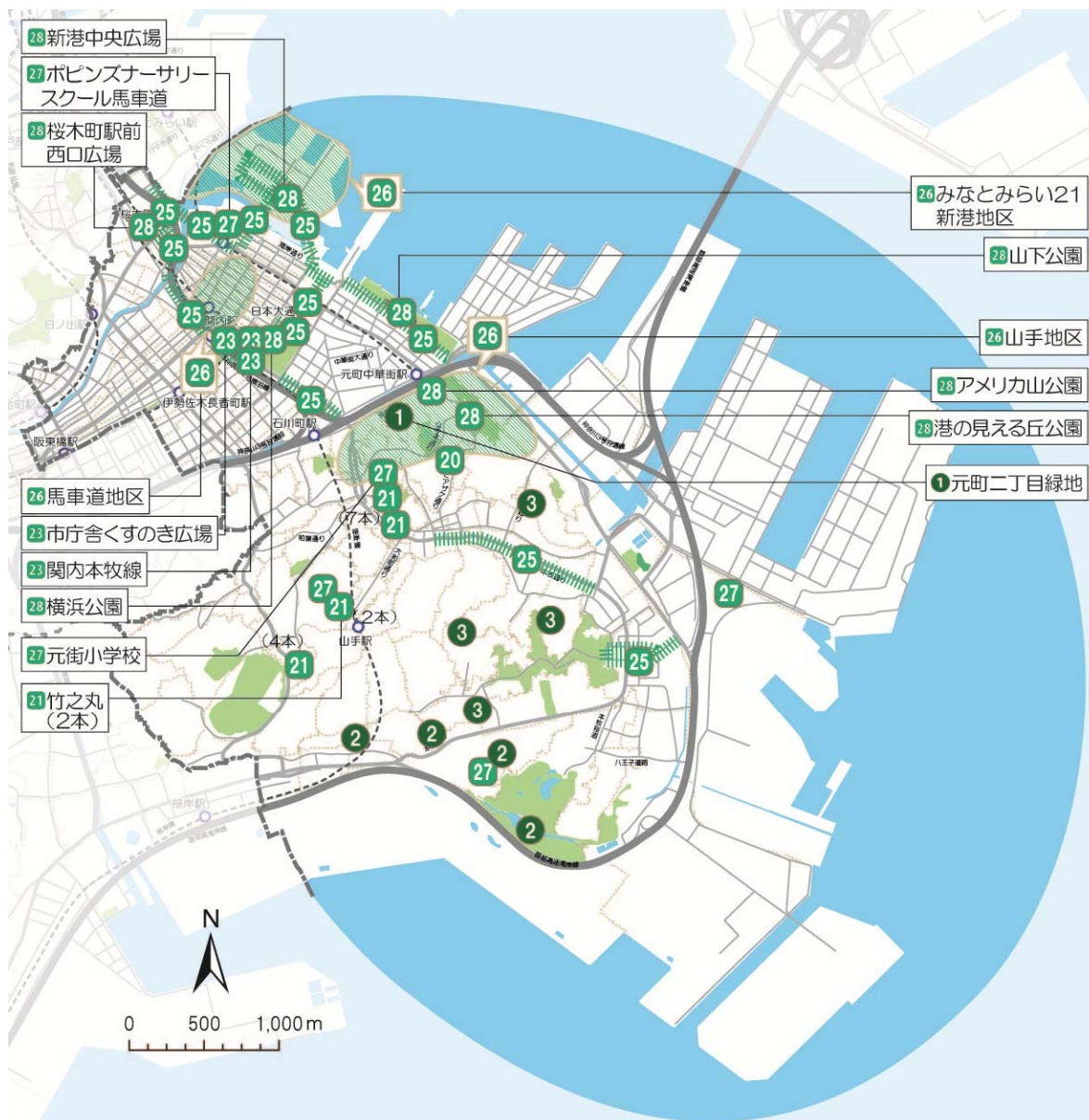


都心臨海部の緑花による賑わいづくり
(緑花の維持管理/グランモール公園)

(4) 中区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-19~P5-20 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



〈凡例〉	特別緑地保全地区
● 次世代につなぐ森を育む	市民の森・ふれあいの樹林
■ 農を感じる場をつくる	公園緑地
■ 実感できる緑をつくる	主な道路
(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)	高速道路
	鉄道・鉄道駅
	市街化調整区域

※事業・取組の特性により、地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 26 年度事業・取組実施状況

- ・平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-18 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- ・寄附緑地等：0.3ha

[実施箇所] 元町二丁目

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：4か所

[実施箇所] 加曽台緑地、三溪園緑地、本牧荒井緑地、本牧間門緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：4件

[実施箇所] 北方町、本牧荒井、本牧町二丁目、本牧満坂

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

20 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）

- ・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] 諏訪町

21 名木古木の保存

- ・名木古木の新規指定：2本

[実施箇所] 竹之丸（2本）

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：12本

[実施箇所] 妙香寺台、山手町（7本）、山元町（4本）

22 人生記念樹の配布
・人生記念樹の配布：162本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
・緑の創出：2か所 [実施箇所] 市庁舎くすのき広場、関内本牧線
・創出した緑の維持管理：1か所 [実施箇所] 市庁舎
25 いきいきとした街路樹づくり
・街路樹の計画的な剪定：12路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：3地区 [実施箇所] 馬車道地区、みなとみらい21新港地区、山手地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
・緑の創出：2か所 [実施箇所] ポピンズナーサリースクール馬車道、元街小学校
・芝生等の維持管理：2か所 [実施箇所] 錦保育園、竹之丸保育園
28 都心臨海部の緑花による賑わいづくり
・都心臨海部での緑花の推進：6か所 [実施箇所] アメリカ山公園、港の見える丘公園、山下公園、横浜公園、新港中央広場、桜木町駅前西口広場
・緑花の維持管理：2か所 [実施箇所] 山下公園、新港中央広場

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(寄附緑地等/元町二丁目)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(本牧間門緑地)

■ 市民が実感できる緑をつくる



26
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(馬車道地区/関内ホールの緑化)



27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(維持管理/錦保育園)



28
都心臨海部の緑花による賑わいづくり
(緑花の推進/桜木町駅前広場)

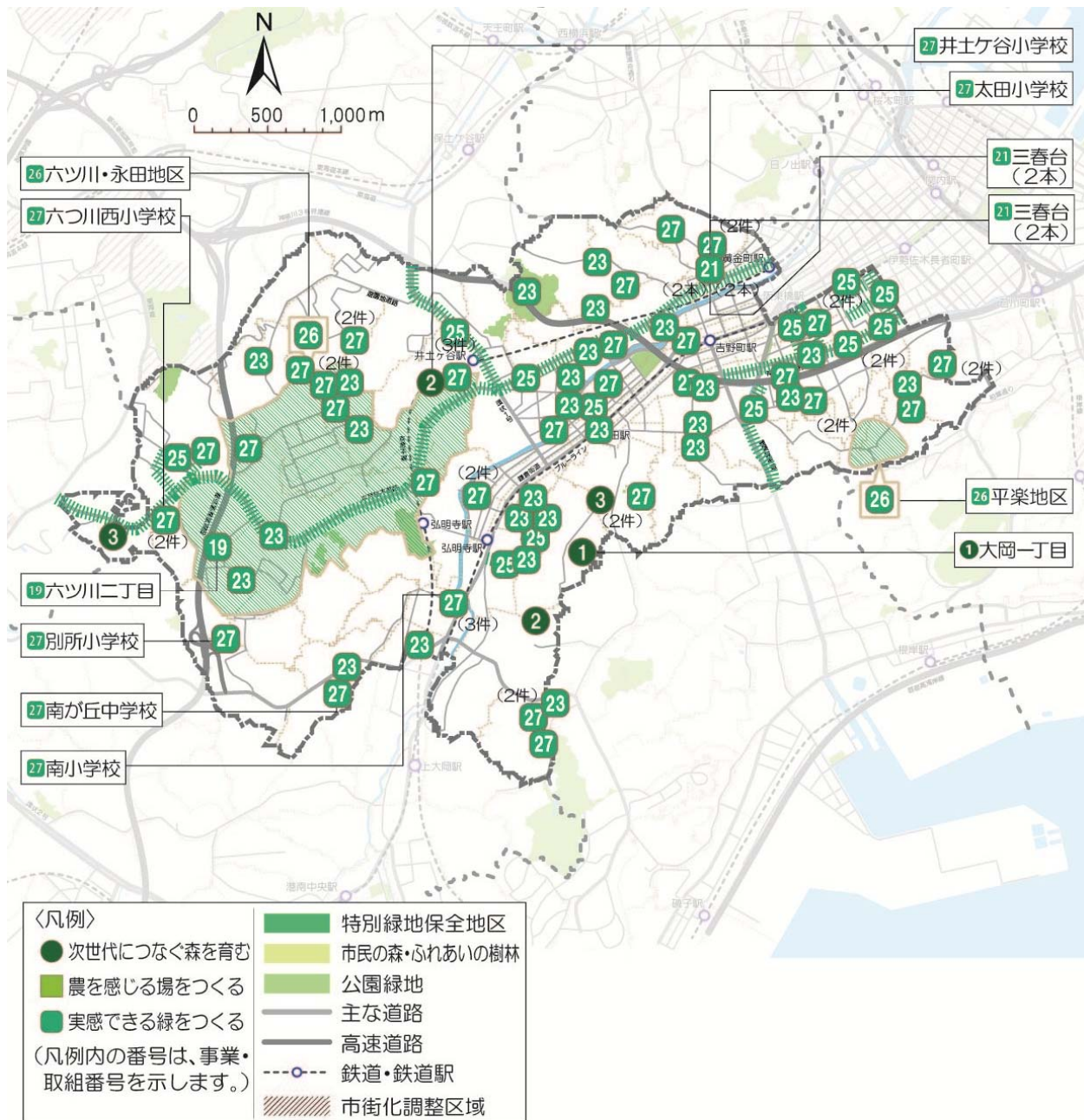


28
都心臨海部の緑花による賑わいづくり
(緑花の維持管理/山下公園)

(5) 南区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-23～P5-24 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 26 年度事業・取組実施状況

- ・平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-22 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- ・緑地保存地区：0.1ha

[実施箇所] 大岡一丁目

<良好な森を育成する取組の推進>

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：2か所

[実施箇所] 大岡三丁目緑地、永田東緑地

3 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している私有樹林地の維持管理の助成：2件

[実施箇所] 蒔田町、六ツ川四丁目

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19 私有地における緑化の助成

- ・緑化の助成：1件

[実施箇所] 六ツ川二丁目

21 名木古木の保存

- ・名木古木の新規指定：2本

[実施箇所] 三春台（2本）

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：2本

[実施箇所] 三春台（2本）

22 人生記念樹の配布
<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：196本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 創出した緑の維持管理：27か所 [実施箇所] 南区庁舎、南スポーツセンター、大岡地区センター、清水ヶ丘地域ケアプラザ、蒔田コミュニティハウス、男女共同参画センター横浜南、永田みなみ台こどもログハウス、横浜商業高校、横浜国立大学教育人間科学部附属特別支援学校 ほか
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：13路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
<ul style="list-style-type: none"> 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] 平楽地区、六ツ川・永田地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：6か所 [実施箇所] 別所小学校、六つ川西小学校、南が丘中学校、南小学校、井土ヶ谷小学校、太田小学校 芝生等の維持管理：46か所 [実施箇所] 永田保育園、清水ヶ丘保育園、しろばら保育園、太田小学校、永田小学校、南小学校、共進中学校、藤の木中学校、蒔田中学校 ほか

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(緑地保存地区：大岡一丁目)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(大岡三丁目緑地)

■ 市民が実感できる緑をつくる



19
民有地における緑化の助成
(地面緑化/六ツ川二丁目)



21
名木古木の保存
(新規指定/三春台〔イチョウ・スタジイ〕)



23
公共施設・公有地での緑の創出・管理
(維持管理/清水ヶ丘公園体育館)

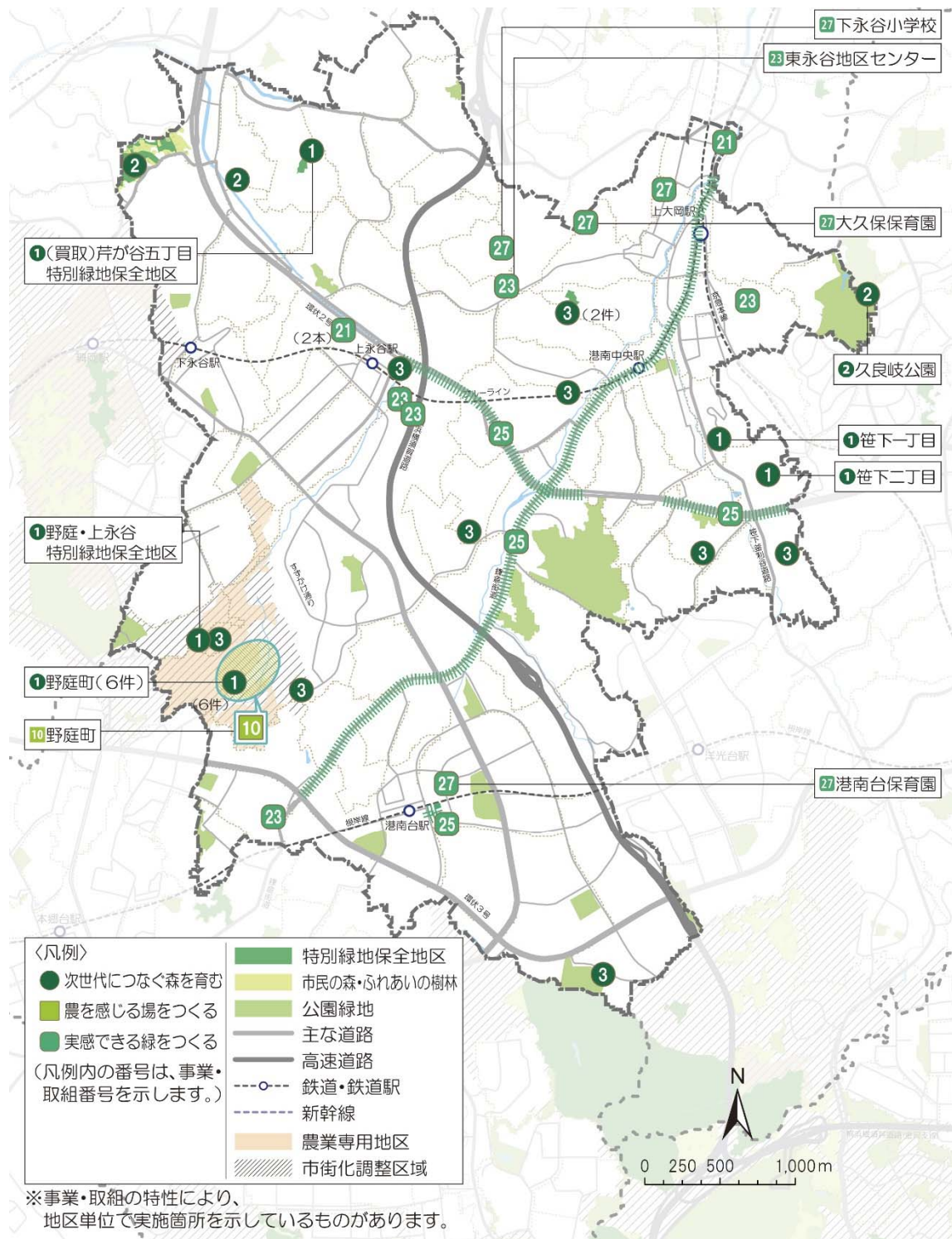


27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出(維持管理/六ツ川西小学校)

(6) 港南区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-27~P5-28 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-26 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：1.1ha
[実施箇所] 野庭・上永谷特別緑地保全地区
- 緑地保存地区：0.1ha
[実施箇所] 笹下一丁目、笹下二丁目
- 源流の森保存地区：1.5ha
[実施箇所] 野庭町（6件）

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1 地区
[実施箇所] 芹が谷五丁目特別緑地保全地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：2か所
[実施箇所] 下永谷市民の森、下永谷長町緑地

■ 保全管理計画の策定

- 公園：1 公園
[実施箇所] 久良岐公園

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：10件
[実施箇所] 上永谷町、上永谷五丁目、港南二丁目（2件）、港南台八丁目、笹下三丁目、笹下五丁目、野庭町、日野二丁目、日野四丁目

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
・水田保全承認面積：0.6ha [実施箇所] 野庭町

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存
・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本 [実施箇所] 上永谷五丁目（2本）、最戸一丁目
22 人生記念樹の配布
・人生記念樹の配布：382本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
・緑の創出：1か所 [実施箇所] 東永谷地区センター ・創出した緑の維持管理：4か所 [実施箇所] 港南図書館、下野庭スポーツ会館、日野南コミュニティハウス、上大岡コミュニティハウス
25 いきいきとした街路樹づくり
・街路樹の計画的な剪定：4路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
・緑の創出：3か所 [実施箇所] 大久保保育園、港南台保育園、下永谷小学校 ・芝生等の維持管理：1か所 [実施箇所] 桜岡小学校

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む

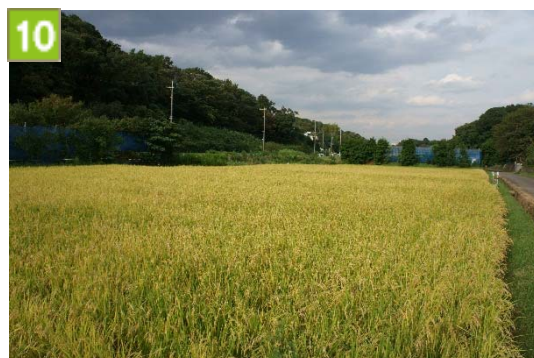


1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区：野庭・上永谷地区)



2
保安全管理計画の策定 (久良岐公園)

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



10
水田の保全 (野庭町)

■ 市民が実感できる緑をつくる

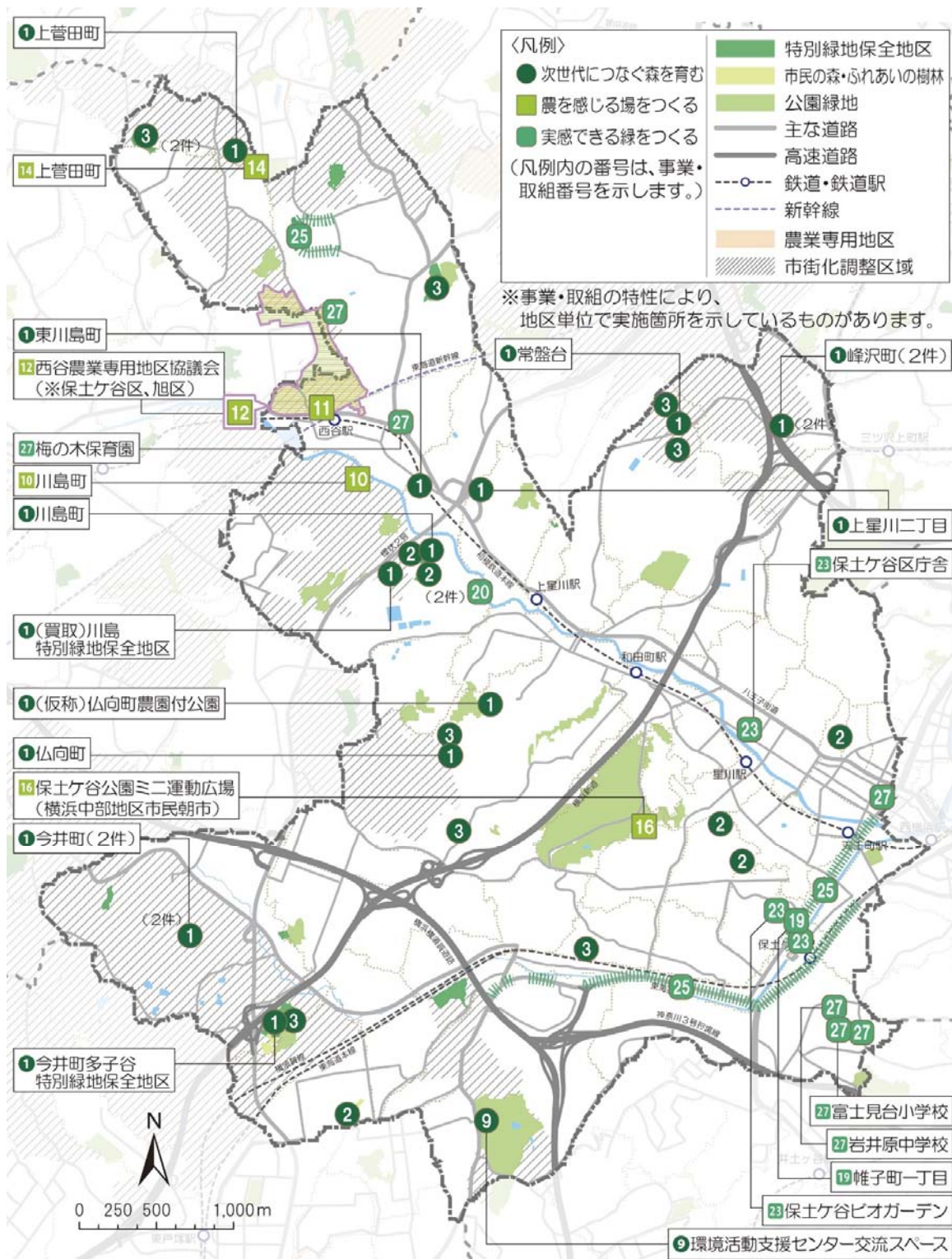


27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(創出/大久保保育園)

(7) 保土ヶ谷区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-31～P5-33 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-30 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



< 樹林地の確実な保全の推進 >

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：2.1ha

[実施箇所] 今井町多子谷特別緑地保全地区

- 緑地保存地区：0.3ha

[実施箇所] 上星川二丁目、東川島町

- 源流の森保存地区：3.9ha

[実施箇所] 今井町（2件）、上菅田町、常盤台、仏向町、峰沢町（2件）

- 寄附緑地等：0.7ha

[実施箇所] 川島町、仏向町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1 地区

[実施箇所] 川島特別緑地保全地区

< 良好な森を育成する取組の推進 >

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：6か所

[実施箇所] 川島特別緑地保全地区、境木ふれあいの樹林、川島向台緑地、神戸緑地、桜ヶ丘緑地、宮田緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：9件

[実施箇所] 岩崎町、上菅田町（3件）、境木町、常盤台（2件）、仏向町（2件）

⑨ 森に関する情報発信

- ウェルカムセンターの運営：1 館

[実施箇所] 環境活動支援センター交流スペース

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
• 水田保全承認面積：0.2ha [実施箇所] 川島町
11 特定農業用施設保全契約の締結
• 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 西谷町
12 農景観を良好に維持する取組の推進
• 地域の農地管理を行う団体への支援：12ha（1団体） [実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（保土ヶ谷区・旭区）
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
• 市民農園の開設支援：0.1ha [実施箇所] 上菅田町

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大
• 青空市運営支援：1か所 [実施箇所] 保土ヶ谷公園三二運動広場（横浜中部地区市民朝市）

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19 私有地における緑化の助成
• 緑化の助成：1件 [実施箇所] 帷子町一丁目
20 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
• 基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件 [実施箇所] 川島町

22 人生記念樹の配布
・人生記念樹の配布：360本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
・緑の創出：2か所 [実施箇所] 保土ヶ谷区庁舎、保土ヶ谷バイオガーデン
・創出した緑の維持管理：2か所 [実施箇所] 保土ヶ谷区庁舎、保土ヶ谷駅前公園
25 いきいきとした街路樹づくり
・街路樹の計画的な剪定：3路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
・緑の創出：3か所 [実施箇所] 梅の木保育園、富士見台小学校、岩井原中学校
・芝生等の維持管理：4か所 [実施箇所] 保土ヶ谷保育園、岩井保育園、上菅田小学校、富士見台小学校

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区：今井町多子谷地区)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(境木ふれあいの樹林)

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



12
地域の農地管理を行う団体への支援
(西谷農業専用地区協議会)



14
市民農園の開設支援
(上菅田町)

■ 市民が実感できる緑をつくる



19
民有地における緑化の助成
(屋上緑化/帷子町一丁目)



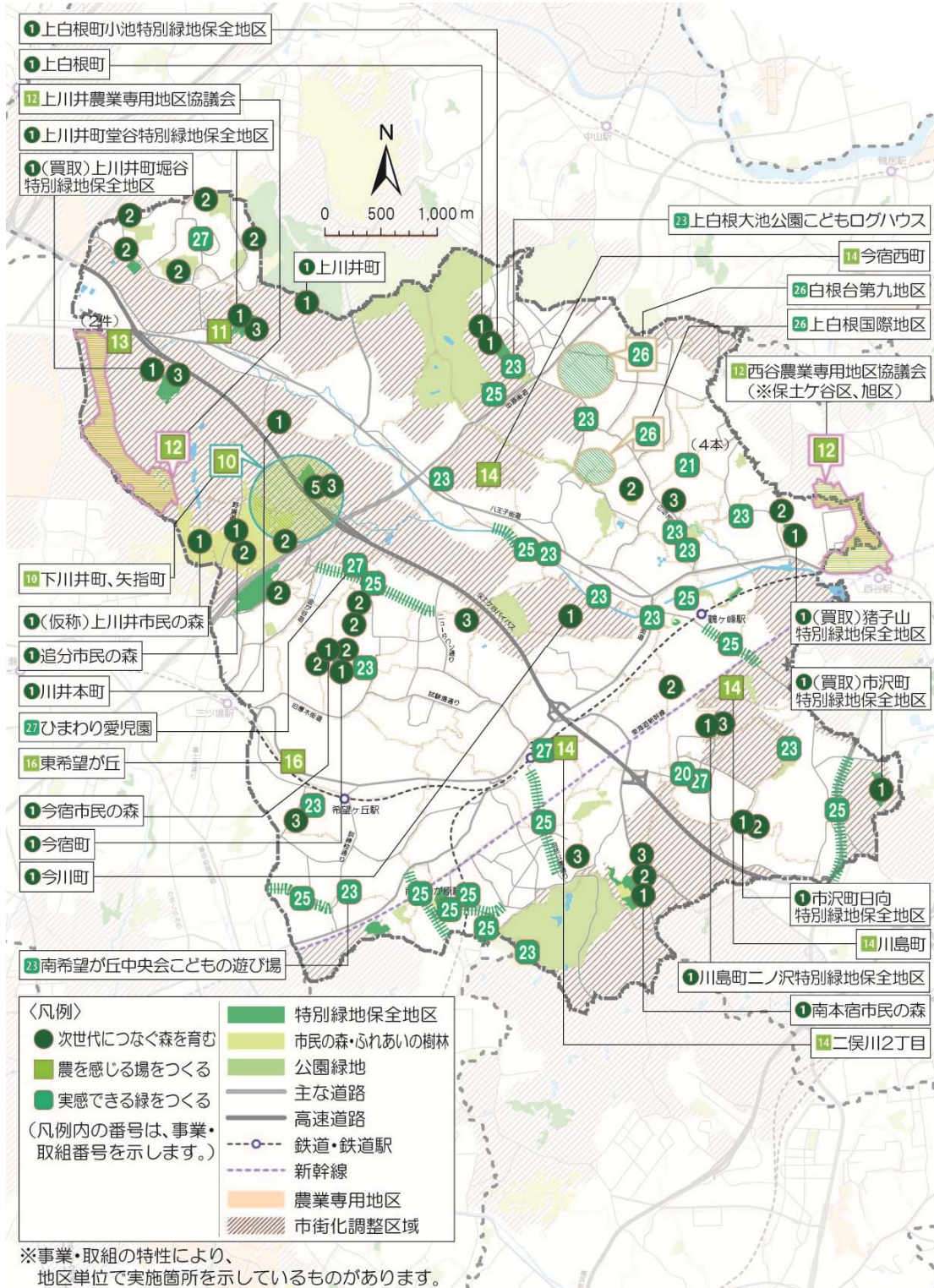
23
公共施設・公有地での緑の創出・管理
(創出/保土ヶ谷区庁舎)



(8) 旭区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-37～P5-40 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-36 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：7.3ha

[実施箇所] 市沢町日向特別緑地保全地区、上川井町堂谷特別緑地保全地区、
上白根町小池特別緑地保全地区、川島町二ノ沢特別緑地保全地区

- 市民の森：10.5ha

[実施箇所] 今宿市民の森（拡大指定）、追分市民の森（拡大指定）、
南本宿市民の森（拡大指定）、（仮称）上川井市民の森

- 源流の森保存地区：3.1ha

[実施箇所] 今川町、上川井町、上白根町、川井本町

- 寄附緑地等：0.1ha

[実施箇所] 今宿町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：3地区

[実施箇所] 市沢町特別緑地保全地区、猪子山特別緑地保全地区、
上川井町堀谷特別緑地保全地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：14か所

[実施箇所] 今宿市民の森、追分市民の森、矢指市民の森、南本宿市民の森、
白根ふれあいの樹林、市沢ふれあいの樹林、鶴ヶ峰ふれあいの樹林、
笹野台緑地、笹野台三丁目緑地、猪子山緑地、二俣川ニュータウン緑地、
今宿第二緑地、若葉台一丁目緑地、若葉台四丁目緑地

- 公園：3か所

[実施箇所] 大貫谷公園、松山公園、若葉台公園

3 指定された樹林地における維持管理の支援
<ul style="list-style-type: none"> 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：9件 [実施箇所] 上川井町（2件）、川島町、下川井町、白根六丁目、中希望が丘、中沢二丁目、南本宿町、万騎が原
5 間伐材の有効利用
<ul style="list-style-type: none"> チップターの貸し出し：4回 [実施箇所] 川井特別緑地保全地区

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
<ul style="list-style-type: none"> 水田保全承認面積：0.9ha [実施箇所] 下川井町、矢指町
11 特定農業用施設保全契約の締結
<ul style="list-style-type: none"> 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 上川井町
12 農景観を良好に維持する取組の推進
<ul style="list-style-type: none"> 地域の農地管理を行う団体への支援：29.8ha（2団体） [実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（保土ヶ谷区・旭区）、上川井農業専用地区協議会
13 多様な主体による農地の利用促進
<ul style="list-style-type: none"> 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.1ha [実施箇所] 上川井町（2件）
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
<ul style="list-style-type: none"> 市民農園の開設支援：0.4ha [実施箇所] 今宿西町、川島町、二俣川2丁目

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大
<ul style="list-style-type: none"> 直売所等の支援：1件 <p>[実施箇所] 東希望が丘</p>

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

20 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）
<ul style="list-style-type: none"> 基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 <p>[実施箇所] 左近山</p>
21 名木古木の保存
<ul style="list-style-type: none"> 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：4本 <p>[実施箇所] 白根六丁目（4本）</p>
22 人生記念樹の配布
<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：729本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：2か所 <p>[実施箇所] 南希望が丘中央会こどもの遊び場、上白根大池公園こどもログハウス</p> <ul style="list-style-type: none"> 創出した緑の維持管理：12か所 <p>[実施箇所] 旭区庁舎、旭図書館、希望が丘地区センター、上白根コミュニティハウス、こども自然公園青少年野外活動センター、老人福祉センター福寿荘、旭土木事務所 ほか</p>
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：12路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
• 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] 上白根国際地区、白根台第九地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
• 緑の創出：1か所 [実施箇所] ひまわり愛児園
• 芝生等の維持管理：3か所 [実施箇所] 横浜昭和幼稚園、左近山保育園、若葉台保育園

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区：川島町二ノ沢地区)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(今宿市民の森)

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



14
市民農園の開設支援 (二俣川2丁目)



16
直売所等の支援 (東希望が丘)

■ 市民が実感できる緑をつくる



23
公共施設・公有地での緑の創出
(維持管理/旭図書館)

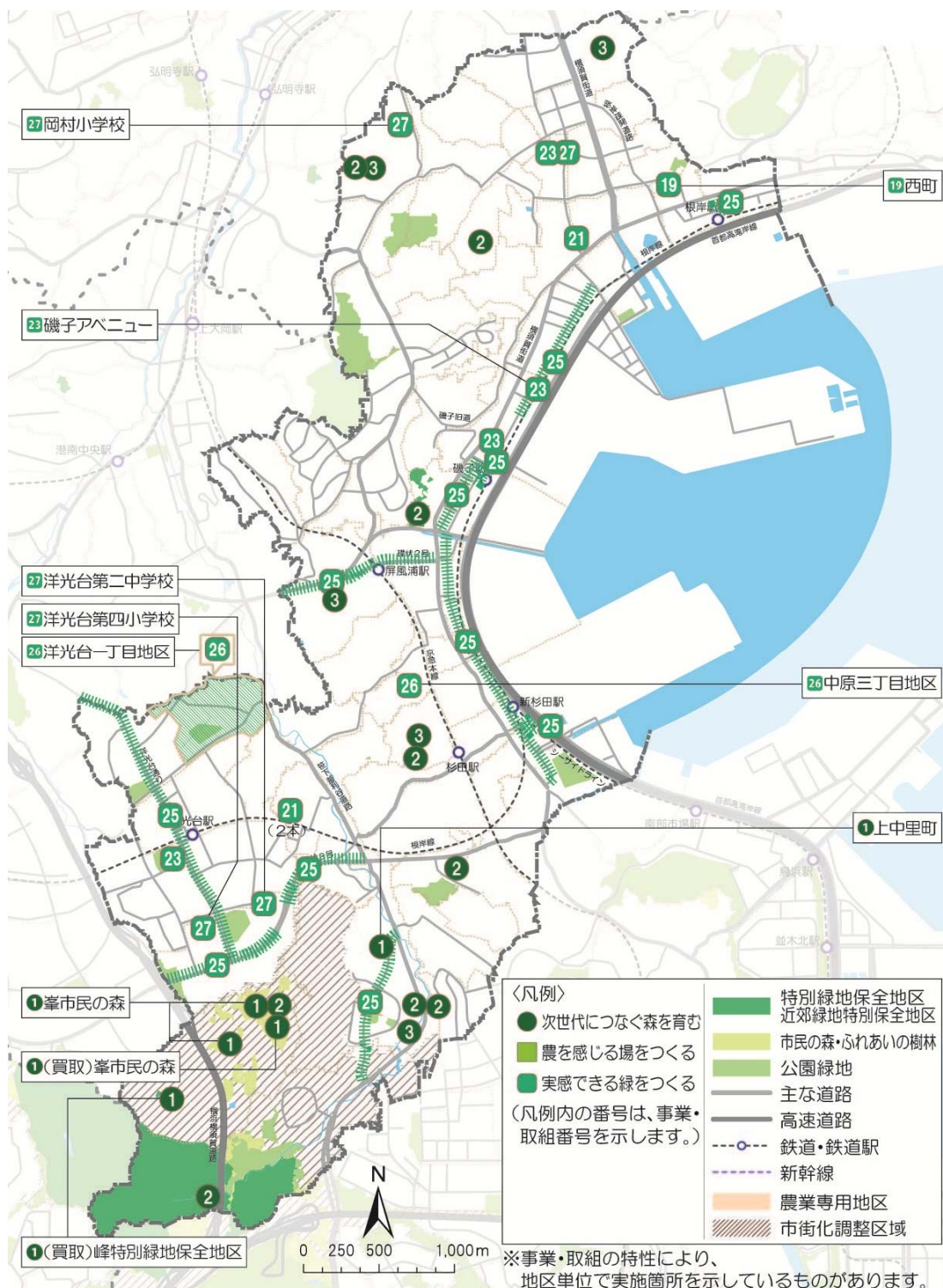


26
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(講習会の様子/白根台第九地区)

(9) 磯子区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-43~P5-44 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-42 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



< 樹林地の確実な保全の推進 >

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 市民の森：0.5ha
[実施箇所] 峯市民の森（拡大指定）

- 緑地保存地区：0.3ha
[実施箇所] 上中里町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1 地区
[実施箇所] 峰特別緑地保全地区

- 市民の森、ふれあいの樹林等：1 地区
[実施箇所] 峯市民の森

< 良好な森を育成する取組の推進 >

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：9か所
[実施箇所] 氷取沢市民の森、峯市民の森、岡村一丁目緑地、岡村四丁目緑地、上中里町緑地、杉田九丁目緑地、杉田坪呑緑地、中原四丁目緑地、森浅間社緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：5件
[実施箇所] 岡村四丁目、上中里町、上町、中原四丁目、森五丁目

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19 民有地における緑化の助成
・緑化の助成：1件 [実施箇所] 西町
21 名木古木の保存
・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本 [実施箇所] 栗木二丁目（2本）、中浜町
22 人生記念樹の配布
・人生記念樹の配布：345本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
・緑の創出：1か所 [実施箇所] 磯子アベニュー
・創出した緑の維持管理：3か所 [実施箇所] 磯子区庁舎、滝頭コミュニティハウス、横浜こども科学館
25 いきいきとした街路樹づくり
・街路樹の計画的な剪定：11路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区 [実施箇所] 中原三丁目地区、洋光台一丁目地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
・緑の創出：3か所 [実施箇所] 岡村小学校、洋光台第二中学校、洋光台第四小学校
・芝生等の維持管理：2か所 [実施箇所] 東滝頭保育園、岡村小学校

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1



土地所有者の不測の事態等による土地の買取り（市民の森：峯地区）

2



森づくりガイドライン等を活用した維持管理（岡村一丁目緑地）

■ 市民が実感できる緑をつくる



19



民有地における緑化の助成（屋上緑化/西町）

23



公共施設・公有地での緑の創出・管理（維持管理/磯子区総合庁舎）

26

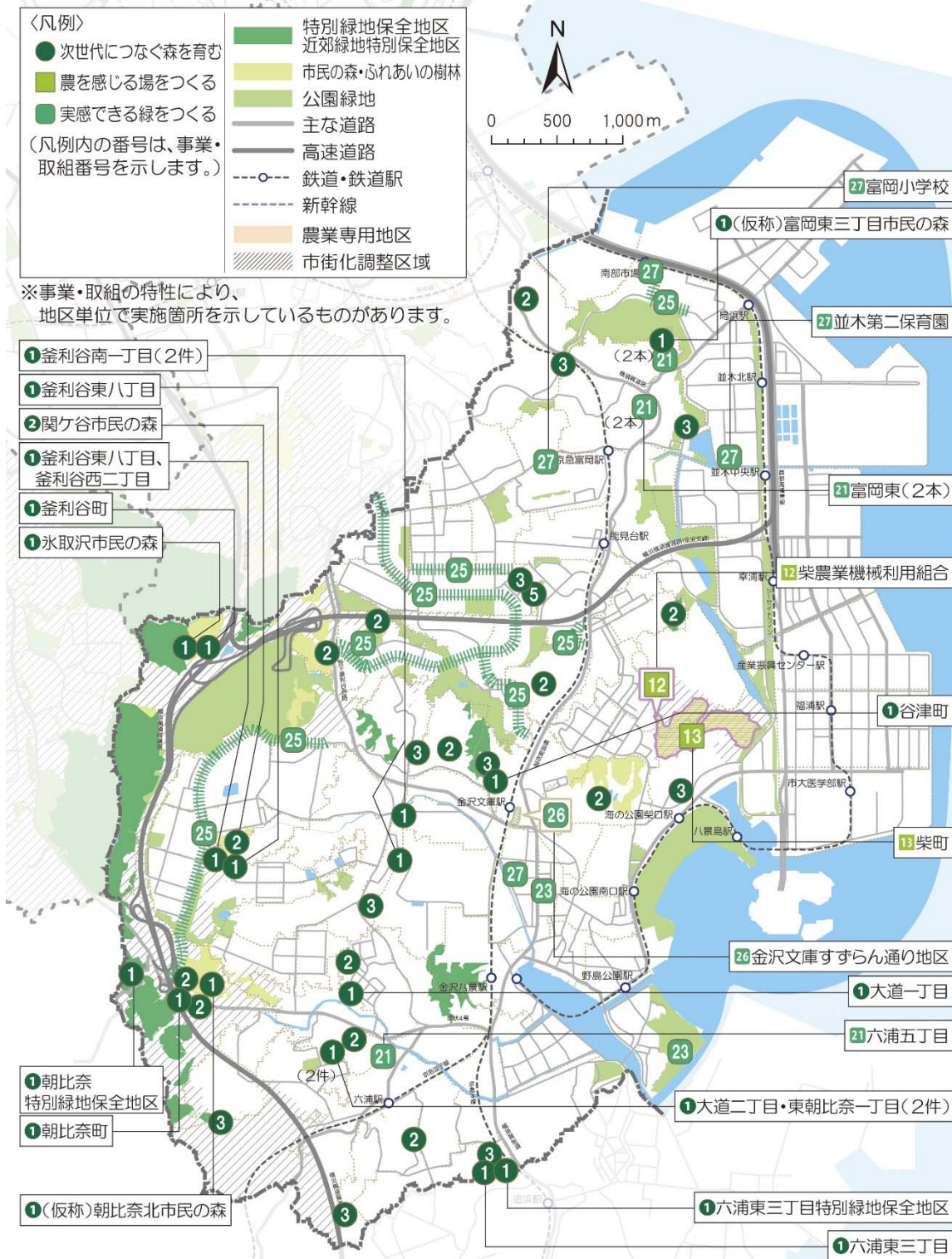


地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進（中原三丁目地区）

(10) 金沢区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-47~P5-49 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-46 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：4.5ha
[実施箇所] 朝比奈特別緑地保全地区（拡大指定）、六浦東三丁目特別緑地保全地区
- 市民の森：7.6ha
[実施箇所] （仮称）朝比奈北市民の森（拡大指定）、（仮称）富岡東三丁目市民の森、氷取沢市民の森（拡大指定）
- 緑地保存地区：6.3ha
[実施箇所] 釜利谷南一丁目（2件）、釜利谷東八丁目、大道一丁目、大道二丁目・東朝比奈一丁目（2件）、六浦東三丁目、谷津町
- 源流の森保存地区：1.0ha
[実施箇所] 朝比奈町、釜利谷東八丁目・釜利谷西二丁目
- 寄附緑地等：2.5ha
[実施箇所] 釜利谷町

<良好な森を育成する取組の推進>

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理 ・ 樹林地：13か所 [実施箇所] 朝比奈特別緑地保全地区、柴・長浜特別緑地保全地区、朝比奈北市民の森、釜利谷市民の森、称名寺市民の森、関ヶ谷市民の森、片吹緑地、釜利谷東三丁目緑地、大道二丁目緑地、富岡東一丁目緑地、能見台六丁目緑地、六浦緑地、六浦三艘緑地、
■ 保全管理計画の策定 ・ 樹林地：1か所 [実施箇所] 関ヶ谷市民の森
3 指定された樹林地における維持管理の支援
・ 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：10件 [実施箇所] 釜利谷東三丁目、釜利谷南一丁目、柴町、富岡西二丁目、富岡東四丁目、能見台東、六浦町、六浦東三丁目、六浦南四丁目、谷津町
5 間伐材の有効利用
・ チッパーの貸し出し：4回 [実施箇所] 緑地保存地区（能見台東）

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

12 農景観を良好に維持する取組の推進
・ 地域の農地管理を行う団体への支援：9.8ha（1団体） [実施箇所] 柴農業機械利用組合
13 多様な主体による農地の利用促進
・ 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.1ha [実施箇所] 柴町

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存
<ul style="list-style-type: none"> 名木古木の新規指定：3本 [実施箇所] 富岡東五丁目（2本）、六浦五丁目 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：2本 [実施箇所] 富岡東三丁目
22 人生記念樹の配布
<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：546本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 創出した緑の維持管理：2か所 [実施箇所] 金沢区庁舎、横浜市野島青少年研修センター
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：8路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
<ul style="list-style-type: none"> 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 金沢文庫すすらん通り地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：2か所 [実施箇所] 並木第二保育園、富岡小学校 芝生等の維持管理：2か所 [実施箇所] 金沢ふたば保育園、八景小学校

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区：朝比奈地区)



2
保安全管理計画の策定（関ヶ谷市民の森）

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



12
地域の農地管理を行う団体への支援
(柴農業機械利用組合)

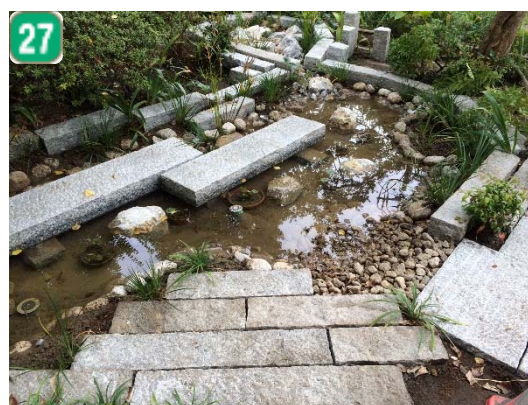


13
6年以上の長期貸付を開始した農地
(柴町)

■ 市民が実感できる緑をつくる



20
名木古木の保存
(新規指定
/六浦五丁目
〔ケヤキ〕)



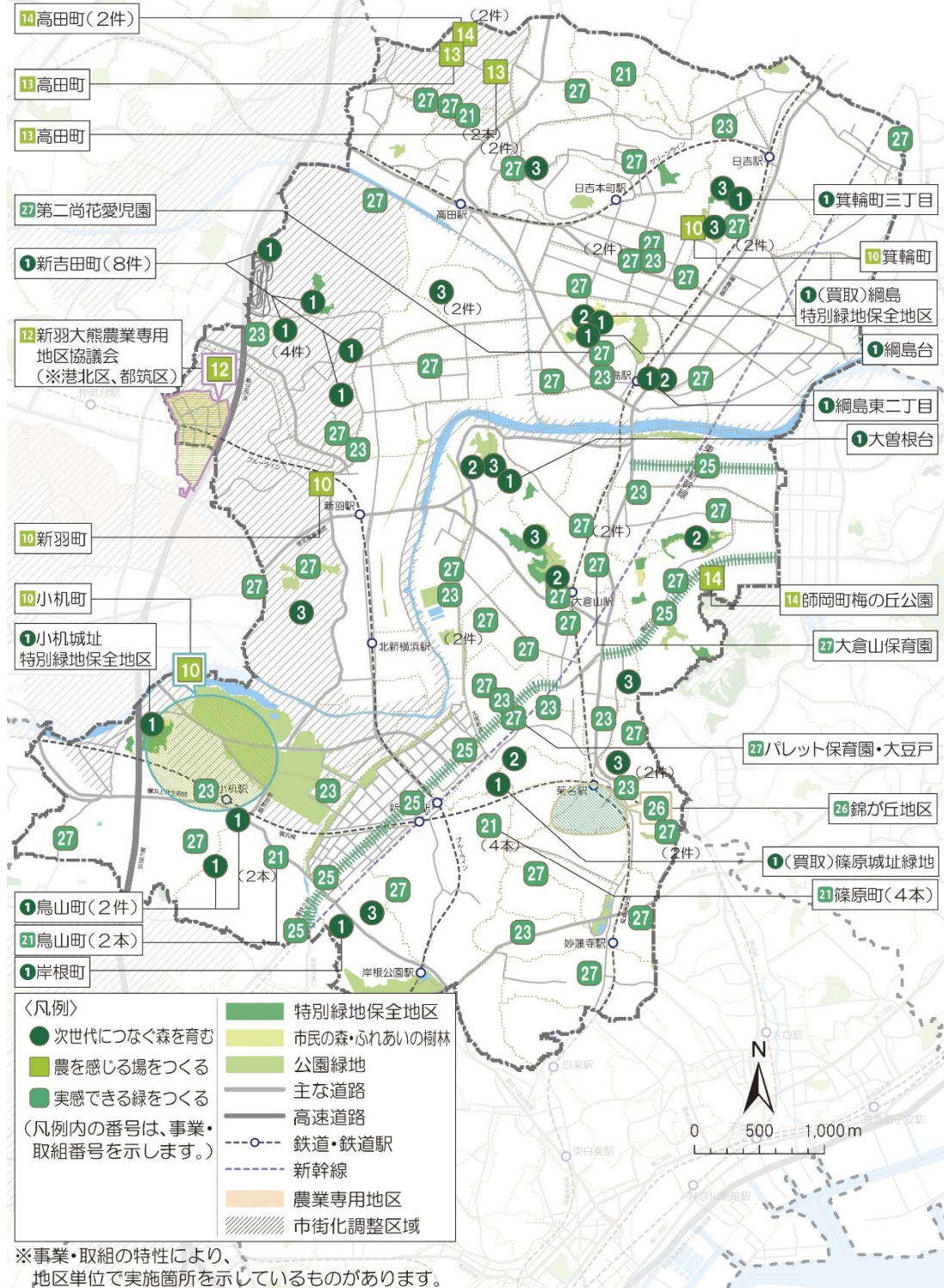
27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(創出/並木第二保育園)



(11) 港北区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-53~P5-55 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- ・平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-52 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：0.1ha
[実施箇所] 小机城址特別緑地保全地区（拡大指定）
- ・緑地保存地区：0.6ha
[実施箇所] 岸根町、綱島東二丁目、鳥山町（2件）
- ・源流の森保存地区：2.0ha
[実施箇所] 新吉田町（8件）
- ・寄附緑地等：0.1ha
[実施箇所] 大曽根台、綱島台、箕輪町三丁目

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1 地区
[実施箇所] 綱島特別緑地保全地区
- ・市民の森、ふれあいの樹林等：1 地区
[実施箇所] 篠原城址緑地

<良好な森を育成する取組の推進>

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：6か所
[実施箇所] 大倉山特別緑地保全地区、綱島市民の森、熊野神社市民の森
綱島東二丁目緑地、大豆戸緑地、牢尻緑地

3 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：11件
[実施箇所] 大倉山二丁目、大倉山六丁目、菊名五丁目、岸根町、
新吉田東一丁目（2件）、日吉本町六丁目、新羽町、大豆戸町、
箕輪町三丁目（2件）

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
<ul style="list-style-type: none"> 水田保全承認面積：1.1ha [実施箇所] 小机町、新羽町、箕輪町
12 農景観を良好に維持する取組の推進
<ul style="list-style-type: none"> 地域の農地管理を行う団体への支援：15.8ha（1団体） [実施箇所] 新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）
13 多様な主体による農地の利用促進
<ul style="list-style-type: none"> 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.3ha [実施箇所] 高田町（2件）
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
<ul style="list-style-type: none"> 市民農園の開設支援：0.3ha [実施箇所] 高田町（2件） 農園付公園の整備：1か所 [実施箇所] 師岡町梅の丘公園

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存
<ul style="list-style-type: none"> 名木古木の新規指定：6本 [実施箇所] 篠原町（4本）、鳥山町（2本） 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本 [実施箇所] 下田町三丁目、高田町（2本）
22 人生記念樹の配布
<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：495本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 創出した緑の維持管理：15か所 [実施箇所] 日吉地区センター、菊名コミュニティハウス、樽町地域ケアプラザ、港北スポーツセンター、障害者スポーツ文化センター横浜ラポール、港北土木事務所 ほか
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：6路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
<ul style="list-style-type: none"> 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 錦が丘地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：3か所 [実施箇所] 大倉山保育園、パレット保育園・大豆戸、第二尚花愛児園 芝生等の維持管理：41か所 [実施箇所] おおくらやまえきまへのぞみ保育園、港北保育園、大曽根保育園、大綱小学校、菊名小学校、北綱島小学校、高田中学校、樽町中学校、新羽中学校、城郷中学校 ほか

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(源流の森保存地区/新吉田町)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(大豆戸緑地)

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



13
6年以上の長期貸付を開始した農地
(高田町)



14
農園付公園の整備 (師岡町梅の丘公園)

■ 市民が実感できる緑をつくる



21
名木古木の保存
(新規指定/篠原町〔イチョウ〕)



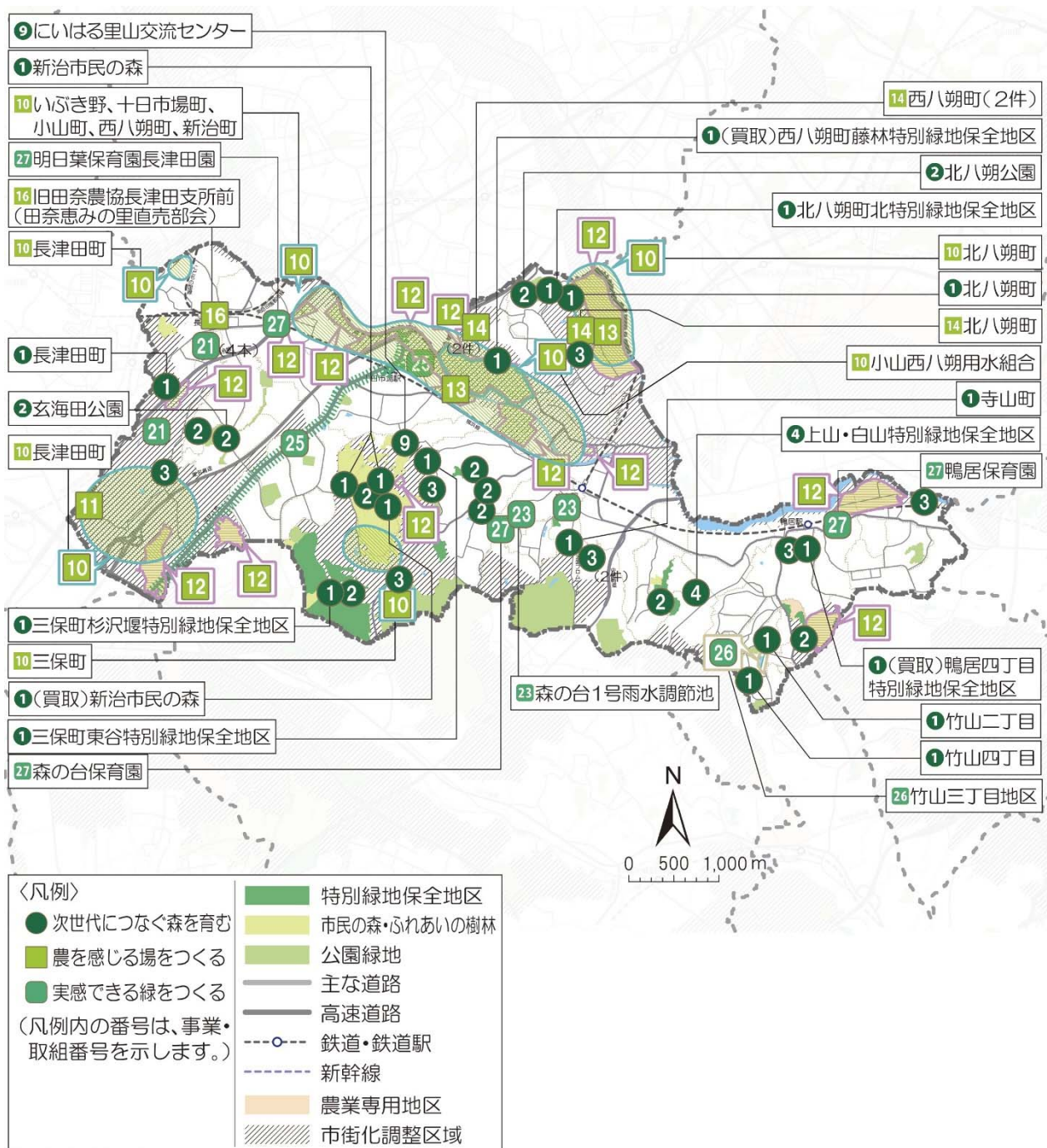
27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(創出/大倉山保育園)



(12) 緑区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-59～P5-62 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-58 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



< 樹林地の確実な保全の推進 >

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：4.5ha

[実施箇所] 北八朔町北特別緑地保全地区、三保町東谷特別緑地保全地区、
三保町杉沢堰特別緑地保全地区

- 市民の森：0.4ha

[実施箇所] 新治市民の森（拡大指定）

- 緑地保存地区：1.9ha

[実施箇所] 竹山二丁目、竹山四丁目

- 源流の森保存地区：1.7ha

[実施箇所] 北八朔町、寺山町、長津田町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2 地区

[実施箇所] 鴨居四丁目特別緑地保全地区、西八朔町藤林特別緑地保全地区

- 市民の森、ふれあいの樹林等：1 地区

[実施箇所] 新治市民の森

<良好な森を育成する取組の推進>

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
■森づくりガイドライン等を活用した維持管理 • 樹林地：8か所 [実施箇所] 天神の杜特別緑地保全地区、鴨居原市民の森、新治市民の森、 三保市民の森、上山ふれあいの樹林、長津田みなみ台二丁目緑地、 三保中道緑地、三保不動緑地 • 公園：1公園 [実施箇所] 北八朔公園
■保全管理計画の策定 • 公園：2公園 [実施箇所] 北八朔公園、玄海田公園
3 指定された樹林地における維持管理の支援
• 緑地保全制度に指定している私有樹林地の維持管理の助成：8件 [実施箇所] 鴨居四丁目、北八朔町、寺山町（2件）、長津田町、東本郷六丁目、 三保町（2件）
4 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上
• 法面の整備：1か所（施工中） [実施箇所] 上山・白山特別緑地保全地区
9 森に関する情報発信
• ウェルカムセンターの運営：1館 [実施箇所] 新治里山公園にいはる里山交流センター

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
<ul style="list-style-type: none"> 水田保全承認面積：35.5ha [実施箇所] いぶき野、北八朔町、小山町、十日市場町、長津田町、新治町、西八朔町、三保町 水源確保施設整備：1か所 [実施箇所] 小山西八朔用水組合
11 特定農業用施設保全契約の締結
<ul style="list-style-type: none"> 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 長津田町
12 農景観を良好に維持する取組の推進
<ul style="list-style-type: none"> 地域の農地管理を行う団体への支援：134.4ha（12団体） [実施箇所] 御嶽堂水利組合、向原地区畑地かんがい組合、長津田後谷戸耕作組合、新林水利組合、柳町水利組合、横浜市緑区鴨居原土地改良区、新治町水利組合、十日市場水利組合、鴨居東本郷農業専用地区協議会、長津田台農業専用地区協議会、小山西八朔用水組合、北八朔農業専用地区協議会
13 多様な主体による農地の利用促進
<ul style="list-style-type: none"> 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.1ha [実施箇所] 北八朔町、小山町
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
<ul style="list-style-type: none"> 市民農園の開設支援：0.2ha [実施箇所] 北八朔町、西八朔町（2件）

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大
<ul style="list-style-type: none"> 青空市運営支援：1か所 [実施箇所] 旧田奈農協長津田支所前（田奈恵みの里直売部会）

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存
・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：5本 [実施箇所] 長津田町（5本）
22 人生記念樹の配布
・人生記念樹の配布：459本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
・緑の創出：1か所 [実施箇所] 森の台1号雨水調整池
・創出した緑の維持管理：1か所 [実施箇所] 緑区庁舎
25 いきいきとした街路樹づくり
・街路樹の計画的な剪定：2路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 竹山三丁目地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
・緑の創出：3か所 [実施箇所] 明日葉保育園長津田園、鴨居保育園、森の台保育園
・芝生等の維持管理：1か所 [実施箇所] 鴨居保育園

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区：三保町東谷地区)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(三保不動緑地)

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



10
水田の保全[水源確保施設整備]
(小山西八朔用水組合)



14
6 年以上の長期貸付を開始した農地
(西八朔町)

■ 市民が実感できる緑をつくる



23
公共施設・公有地での緑の創出・管理
(維持管理/緑区庁舎)

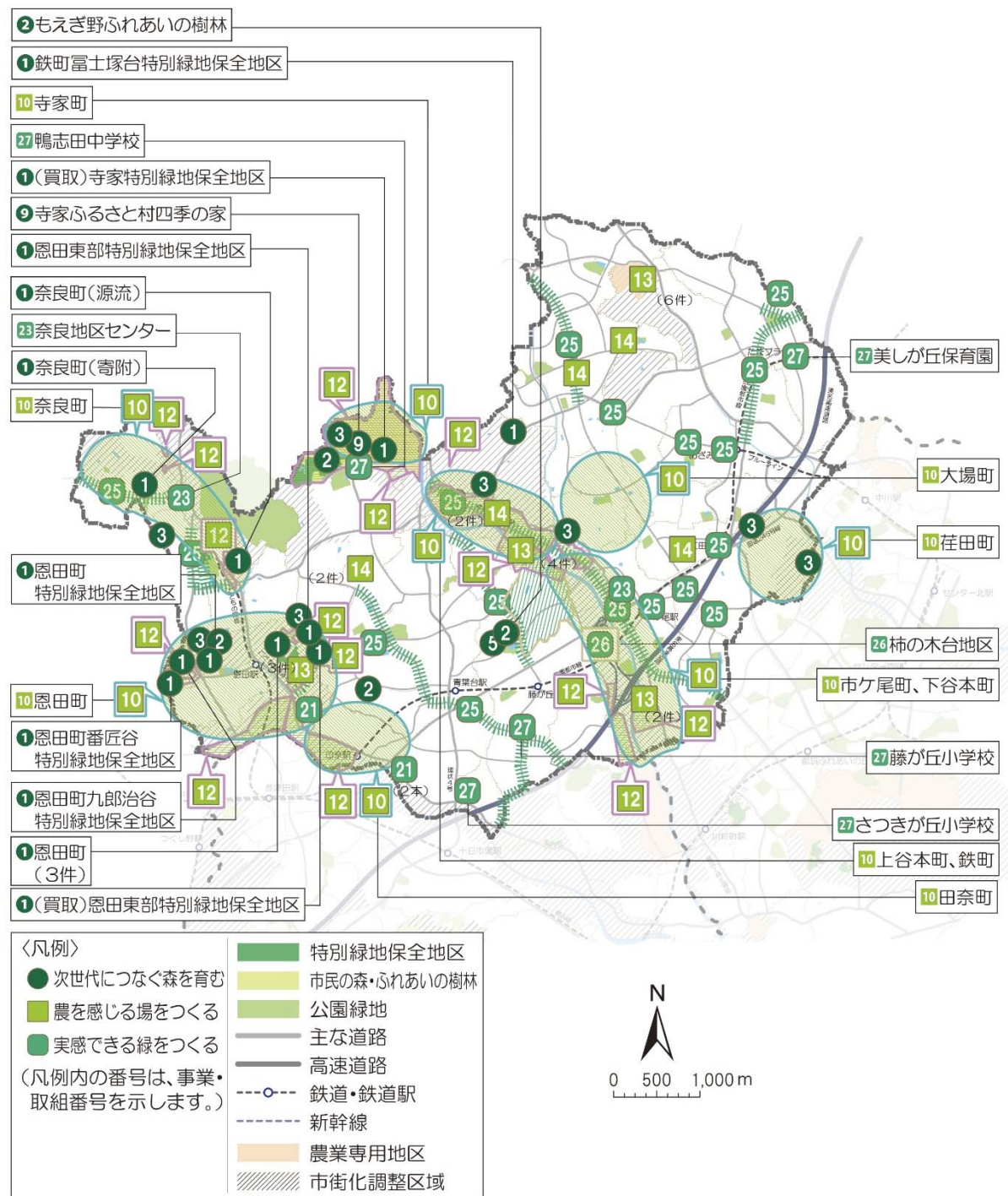


27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(創出/明日葉保育園長津田園)

(13) 青葉区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-65～P5-67 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-64 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



< 樹林地の確実な保全の推進 >

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：11.8ha

[実施箇所] 恩田町特別緑地保全地区、恩田町九郎治谷特別緑地保全地区、恩田町番匠谷特別緑地保全地区、恩田東部特別緑地保全地区（拡大指定）、鉄町富士塚台特別緑地保全地区

- 源流の森保存地区：3.8ha

[実施箇所] 恩田町（3件）、奈良町

- 寄附緑地等：0.06ha

[実施箇所] 奈良町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2地区

[実施箇所] 恩田東部特別緑地保全地区、寺家特別緑地保全地区

< 良好な森を育成する取組の推進 >

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：4か所

[実施箇所] 寺家ふるさとの森、もえぎ野ふれあいの樹林、恩田緑地、榎が丘緑地

■ 保全管理計画の策定

- 樹林地：1か所

[実施箇所] もえぎ野ふれあいの樹林

3 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：8件

[実施箇所] 荏田町（2件）、恩田町（2件）、大場町、鉄町、奈良四丁目、寺家町

5 間伐材の有効利用
<ul style="list-style-type: none"> • チッパーの貸し出し：4回 [実施箇所] もえぎ野ふれあいの樹林
9 森に関する情報発信
<ul style="list-style-type: none"> • ウェルカムセンターの運営：1館 [実施箇所] 寺家ふるさと村四季の家

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
<ul style="list-style-type: none"> • 水田保全承認面積：36.9ha [実施箇所] 市ケ尾町、荏田町、大場町、恩田町、上谷本町、鉄町、寺家町、下谷本町、田奈町、奈良町
12 農景観を良好に維持する取組の推進
<ul style="list-style-type: none"> • 地域の農地管理を行う団体への支援：118.9ha（15団体） [実施箇所] 杉山耕作組合、奈良堰下水利組合、白山谷戸水利組合、鴨志田町上耕地水利組合、じじ池水利組合、宮前水利組合、苗万坂水利組合、仲居水利組合、鍛冶谷戸耕作組合、下市ケ尾水利組合、上谷本地区農用地利用改善組合、恩田水利組合、上和田堰水利組合、鉄大場市ケ尾水利組合、寺家ふるさと村体験農業振興組合
13 多様な主体による農地の利用促進
<ul style="list-style-type: none"> • 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.8ha [実施箇所] 市ケ尾町（2件）、恩田町、上谷本町（4件）、元石川町（6件）
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
<ul style="list-style-type: none"> • 市民農園の開設支援：0.8ha [実施箇所] 荏子田二丁目、荏子田三丁目、荏田北一丁目、鉄町（2件）、若草台（2件）

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存
<ul style="list-style-type: none"> 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本 [実施箇所] 恩田町、しらとり台（2本）
22 人生記念樹の配布
<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：981本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：1か所 [実施箇所] 奈良地区センター 創出した緑の維持管理：1か所 [実施箇所] 青葉公会堂
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：17路線

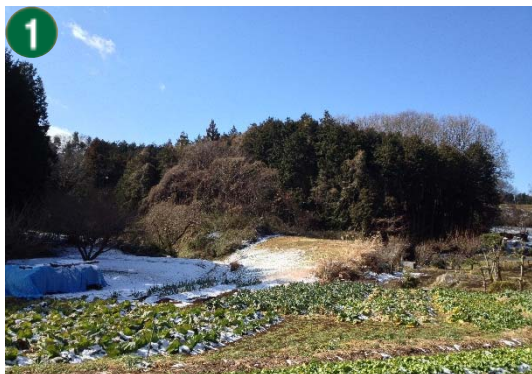
<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
<ul style="list-style-type: none"> 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 柿の木台地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：4か所 [実施箇所] 美しが丘保育園、鴨志田中学校、さつきが丘小学校、藤が丘小学校 芝生等の維持管理：1か所 [実施箇所] 鴨志田中学校

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区：恩田町番匠谷地区)



2
保安全管理計画の策定
(もえぎ野ふれあいの樹林)

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる

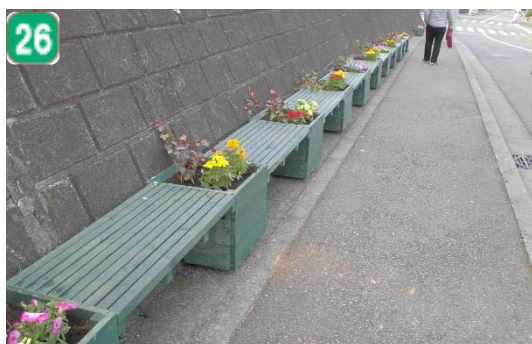


10
水田の保全（上谷本町）



14
市民農園の開設支援（若草台）

■ 市民が実感できる緑をつくる



26
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(柿の木台地区)



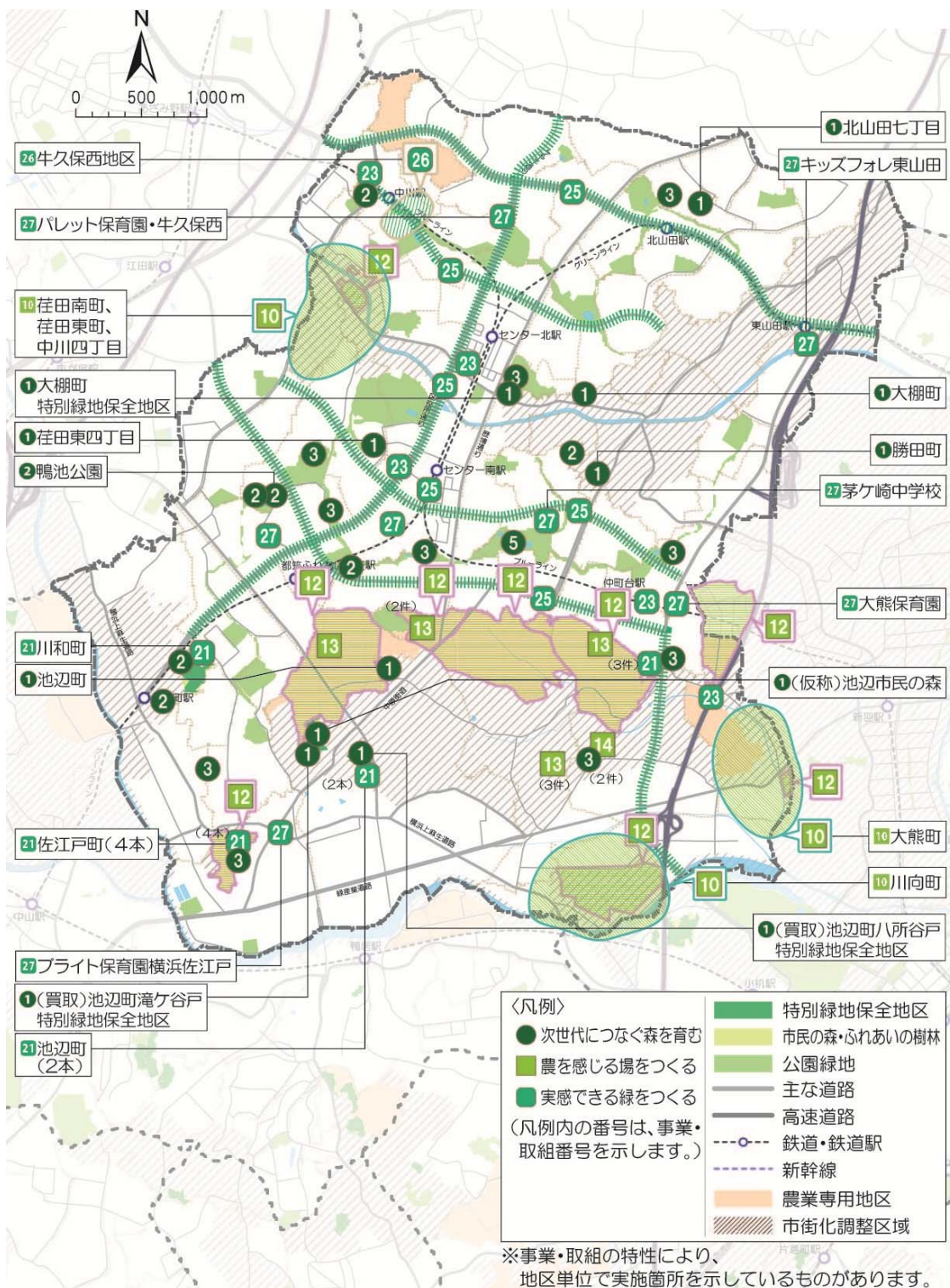
27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(創出/美しが丘保育園)



(14) 都筑区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-71~P5-73 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-70 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



< 樹林地の確実な保全の推進 >

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：0.5ha

[実施箇所] 大榎町特別緑地保全地区

- 市民の森：0.5ha

[実施箇所] (仮称) 池辺市民の森(拡大指定)

- 緑地保存地区：0.3ha

[実施箇所] 荏田東四丁目、北山田七丁目

- 源流の森保存地区：1.0ha

[実施箇所] 池辺町、勝田町

- 寄附緑地等：0.3ha

[実施箇所] 大榎町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2 地区

[実施箇所] 池辺町滝ヶ谷戸特別緑地保全地区、池辺町八所谷戸特別緑地保全地区

< 良好な森を育成する取組の推進 >

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：3か所

[実施箇所] 茅ヶ崎緑地、川和緑地、川和特別緑地保全地区

- 公園：3か所

[実施箇所] 鴨池公園、鳥山公園、葛ヶ谷公園

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：12件

[実施箇所] 荏田東二丁目、荏田東三丁目、荏田南一丁目、大榎西、折本町(2件)、加賀原二丁目、北山田七丁目、佐江戸町、新栄町、茅ヶ崎南四丁目、仲町台三丁目

5 間伐材の有効利用
・ チッパーの貸し出し：2回 [実施箇所] 茅ヶ崎公園

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
・ 水田保全承認面積：7.3ha [実施箇所] 荏田東町、荏田南町、川向町、大熊町、中川
12 農景観を良好に維持する取組の推進
・ 地域の農地管理を行う団体への支援：131.3ha（9団体） [実施箇所] 新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）、大熊下水利組合、荏田中川水利組合、佐江戸宮原農用地利用改善組合、横浜市都筑区東方西部土地改良区、川向水利組合、折本農業専用地区協議会、横浜市都筑区東方北部土地改良区、横浜市都筑区都田第一土地改良区、
13 多様な主体による農地の利用促進
・ 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.5ha [実施箇所] 池辺町、折本町（3件）、東方町（5件）
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
・ 収穫体験農園の開設支援：0.04ha [実施箇所] 折本町

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存
<ul style="list-style-type: none"> 名木古木の新規指定：5本 [実施箇所] 池辺町（2本）、川和町、佐江戸町（2本） 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本 [実施箇所] 佐江戸町（2本）、仲町台
22 人生記念樹の配布
<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：500本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 創出した緑の維持管理：5か所 [実施箇所] 都筑区庁舎、仲町台地区センター、大熊スポーツ会館、中川西地区センター、都筑の文化 夢スタジオ
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：8路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
<ul style="list-style-type: none"> 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 牛久保西地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：5か所 [実施箇所] パレット保育園・牛久保西、ブライト保育園横浜佐江戸、キッズフォレ東山田、大熊保育園、茅ヶ崎中学校 芝生等の維持管理：3か所 [実施箇所] 大熊保育園、みどり保育園、茅ヶ崎南保育園

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区：大榎町地区)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(川和市民の森)

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



10
水田の保全 (川向町)



12
地域の農地管理を行う団体への支援
(横浜市都筑区東方北部土地改良区)

■ 市民が実感できる緑をつくる



21
名木古木の保存
(新規指定
/池辺町
〔モッコク〕)



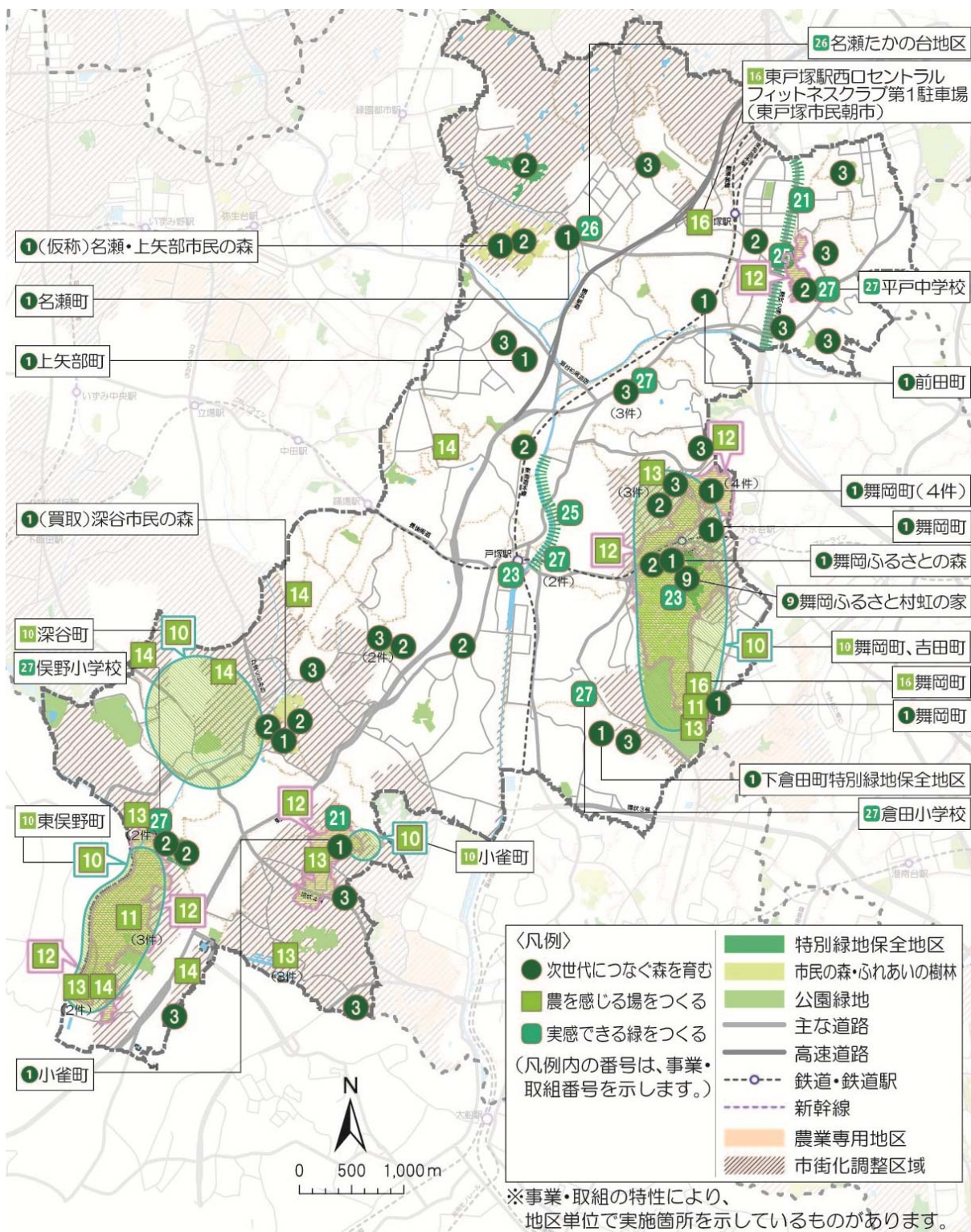
27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(創出/パレット保育園・牛久保西)



(15) 戸塚区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-77~P5-80 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-76 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：1.4ha

[実施箇所] 下倉田町特別緑地保全地区

- 市民の森：2.8ha

[実施箇所] (仮称) 名瀬・上矢部市民の森(拡大指定)、
舞岡ふるさとの森(拡大指定)

- 緑地保存地区：0.7ha

[実施箇所] 名瀬町、前田町、上矢部町

- 源流の森保存地区：1.5ha

[実施箇所] 小雀町、舞岡町(6件)

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 市民の森、ふれあいの樹林等：1 地区

[実施箇所] 深谷市民の森

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：10か所

[実施箇所] 名瀬北特別緑地保全地区、俣野特別緑地保全地区、舞岡ふるさとの森、
まさかりが淵市民の森、深谷市民の森、ウイトリッヒの森、
(仮称) 名瀬・上矢部市民の森、上矢部ふれあいの樹林、舞岡町緑地、
富塚八幡緑地

- 公園：3公園

[実施箇所] 宮谷西公園、白旗山公園、平戸みはらし公園

3 指定された樹林地における維持管理の支援
<ul style="list-style-type: none"> 緑地保全制度に指定している私有樹林地の維持管理の助成：18件 [実施箇所] 影取町、柏尾町（3件）、上矢部町、川上町、汲沢四丁目、小雀町（2件）、下倉田町、戸塚町（2件）、平戸三丁目、平戸五丁目、平戸町（2件）、舞岡町（2件）
9 森に関する情報発信
<ul style="list-style-type: none"> ウェルカムセンターの運営：1館 [実施箇所] 舞岡ふるさと村虹の家

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
<ul style="list-style-type: none"> 水田保全承認面積：9.3ha [実施箇所] 小雀町、東俣野町、深谷町、舞岡町、吉田町
11 特定農業用施設保全契約の締結
<ul style="list-style-type: none"> 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：4件 [実施箇所] 東俣野町（3件）、舞岡町
12 農景観を良好に維持する取組の推進
<ul style="list-style-type: none"> 地域の農地管理を行う団体への支援：92.3ha（4団体） [実施箇所] 横浜市戸塚区平戸農業専用地区協議会、横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会、横浜市舞岡農業専用地区協議会、東俣野農業専用地区協議会 田園景観保全水路整備：1か所 [実施箇所] 東俣野水利組合
13 多様な主体による農地の利用促進
<ul style="list-style-type: none"> 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.7ha [実施箇所] 小雀町（4件）、舞岡町（4件）、俣野町（2件）、東俣野町（2件）

14 様々なニーズに合わせた農園の開設
<ul style="list-style-type: none"> 収穫体験農園の開設支援：0.4ha [実施箇所] 影取町、汲沢六丁目、東俣野町 市民農園の開設支援：0.4ha [実施箇所] 鳥が丘、深谷町（2件）

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大
<ul style="list-style-type: none"> 直売所等の支援：1件 [実施箇所] 舞岡町 青空市運営支援：1か所 [実施箇所] 東戸塚駅西口セントラルフィットネスクラブ第1駐車場 (東戸塚市民朝市)

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存
<ul style="list-style-type: none"> 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：2本 [実施箇所] 品濃町、原宿二丁目
22 人生記念樹の配布
<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：676本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 創出した緑の維持管理：2か所 [実施箇所] 戸塚区庁舎、舞岡ふるさと村虹の家
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：2路線

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり
• 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 名瀬たかの台地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
• 緑の創出：3か所 [実施箇所] 俣野小学校、平戸中学校、倉田小学校
• 芝生等の維持管理：5か所 [実施箇所] 柏尾スマイル保育園、東戸塚小学校、倉田小学校、俣野小学校、東戸塚小学校

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区：下倉田町地区)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(深谷市民の森)

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



12
田園景観保全水路整備
(東俣野水利組合)



14
収穫体験農園の開設支援 (東俣野町)

■ 市民が実感できる緑をつくる



22
人生記念樹の配布 (戸塚区役所)

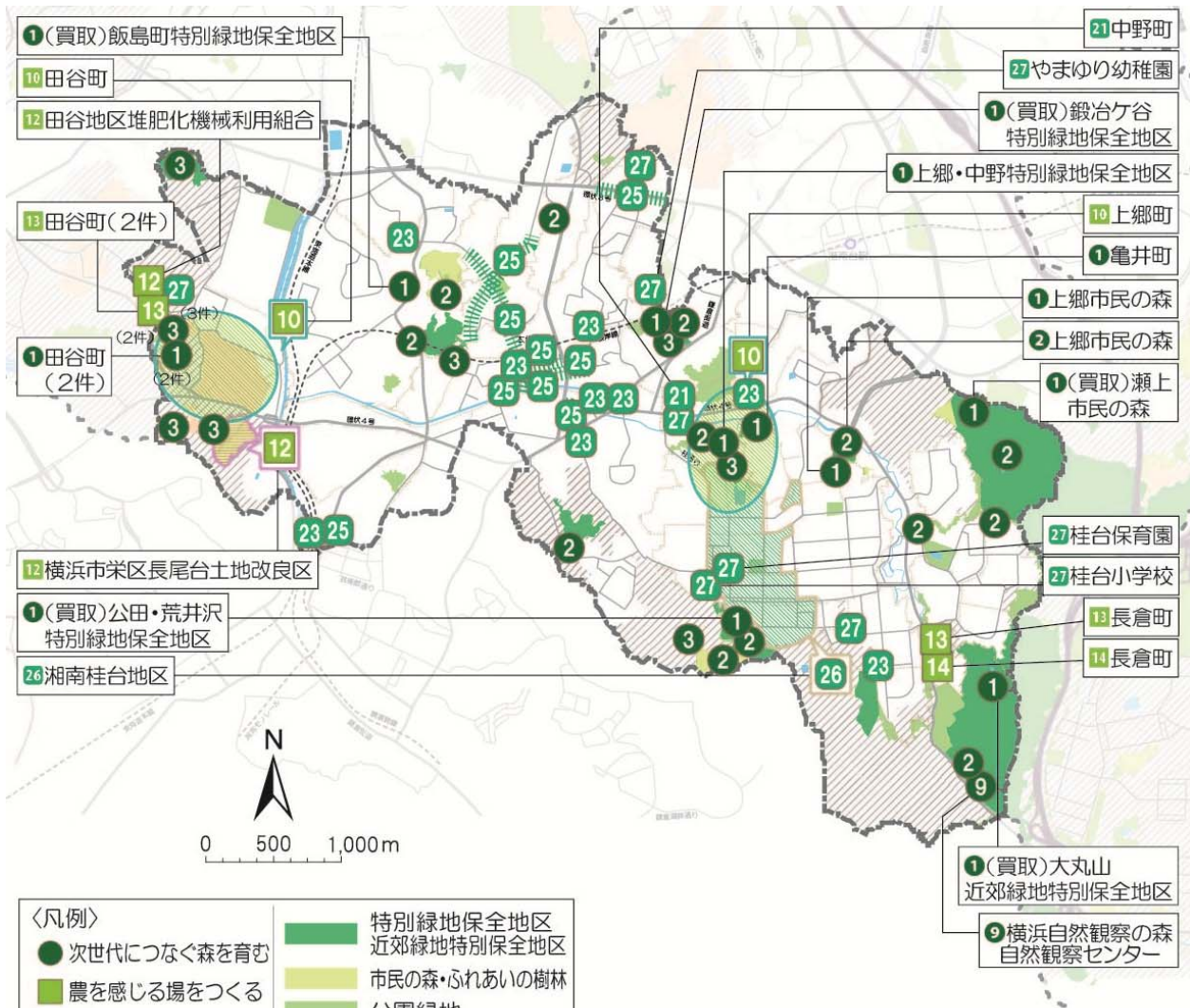


23
公共施設・公有地での緑の創出・管理
(維持管理/戸塚区庁舎)

(16) 栄区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-83~P5-86 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
 地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-82 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



< 樹林地の確実な保全の推進 >

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：2.4ha

[実施箇所] 上郷・中野特別緑地保全地区（拡大指定）

- 市民の森：0.02ha

[実施箇所] 上郷市民の森（拡大指定）

- 緑地保存地区：0.2ha

[実施箇所] 亀井町

- 源流の森保存地区：0.5ha

[実施箇所] 田谷町（2件）

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：4 地区

[実施箇所] 大丸山近郊緑地特別保全地区、飯島町特別緑地保全地区、
鍛冶ヶ谷特別緑地保全地区、公田・荒井沢特別緑地保全地区、

- 市民の森、ふれあいの樹林等：1 地区

[実施箇所] 瀬上市民の森

<良好な森を育成する取組の推進>

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成
<p>■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理</p> <ul style="list-style-type: none">• 樹林地：12か所 [実施箇所] 飯島町特別緑地保全地区、上郷・中野特別緑地保全地区、公田・荒井沢特別緑地保全地区、荒井沢市民の森、飯島市民の森、鍛冶ケ谷市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森、横浜自然観察の森、公田緑地、庄戸二丁目緑地、小菅ケ谷四丁目緑地• 公園：1公園 [実施箇所] 上郷七号緑地 <p>■ 保安全管理計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none">• 樹林地：1か所 [実施箇所] 上郷市民の森
3 指定された樹林地における維持管理の支援
<ul style="list-style-type: none">• 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：10件 [実施箇所] 鍛冶ケ谷二丁目、金井町、上郷町、公田町、小菅ケ谷二丁目、田谷町（5件）
9 森に関する情報発信
<ul style="list-style-type: none">• ウェルカムセンターの運営：1館 [実施箇所] 横浜自然観察の森自然観察センター

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
<ul style="list-style-type: none"> 水田保全承認面積：2.6ha [実施箇所] 上郷町、田谷町
12 農景観を良好に維持する取組の推進
<ul style="list-style-type: none"> 地域の農地管理を行う団体への支援：4.8ha（1団体） [実施箇所] 横浜市栄区长尾台土地改良区 共同利用設備の整備：1件 [実施箇所] 田谷地区堆肥化機械利用組合
13 多様な主体による農地の利用促進
<ul style="list-style-type: none"> 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.1ha [実施箇所] 田谷町（2件）、長倉町
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
<ul style="list-style-type: none"> 市民農園の開設支援：0.1ha [実施箇所] 長倉町

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存
<ul style="list-style-type: none"> 名木古木の新規指定：1本 [実施箇所] 中野町
22 人生記念樹の配布
<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：256本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 創出した緑の維持管理：9か所 [実施箇所] 栄区庁舎、栄図書館、さかえ次世代交流ステーション、翠風荘、豊田地域ケアプラザ、笠間地域ケアプラザ、小菅ヶ谷地域ケアプラザ、中野地域ケアプラザ、栄土木事務所
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：9路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
<ul style="list-style-type: none"> 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 湘南桂台地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：3か所 [実施箇所] やまゆり幼稚園、桂台保育園、桂台小学校 芝生等の維持管理：5か所 [実施箇所] 桂台保育園、上郷保育園、本郷小学校、千秀小学校、小山台小学校

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区：上郷・中野地区)



2
保安全管理計画の策定
(上郷市民の森)

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



10
水田の保全 (田谷町)

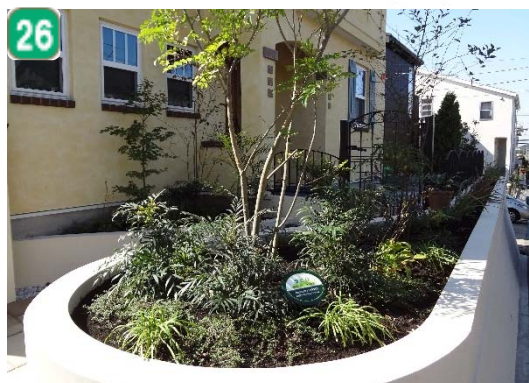


14
市民農園の開設支援 (長倉町)

■ 市民が実感できる緑をつくる



21
名木古木の保存 (新規指定/中野町〔マキ〕)

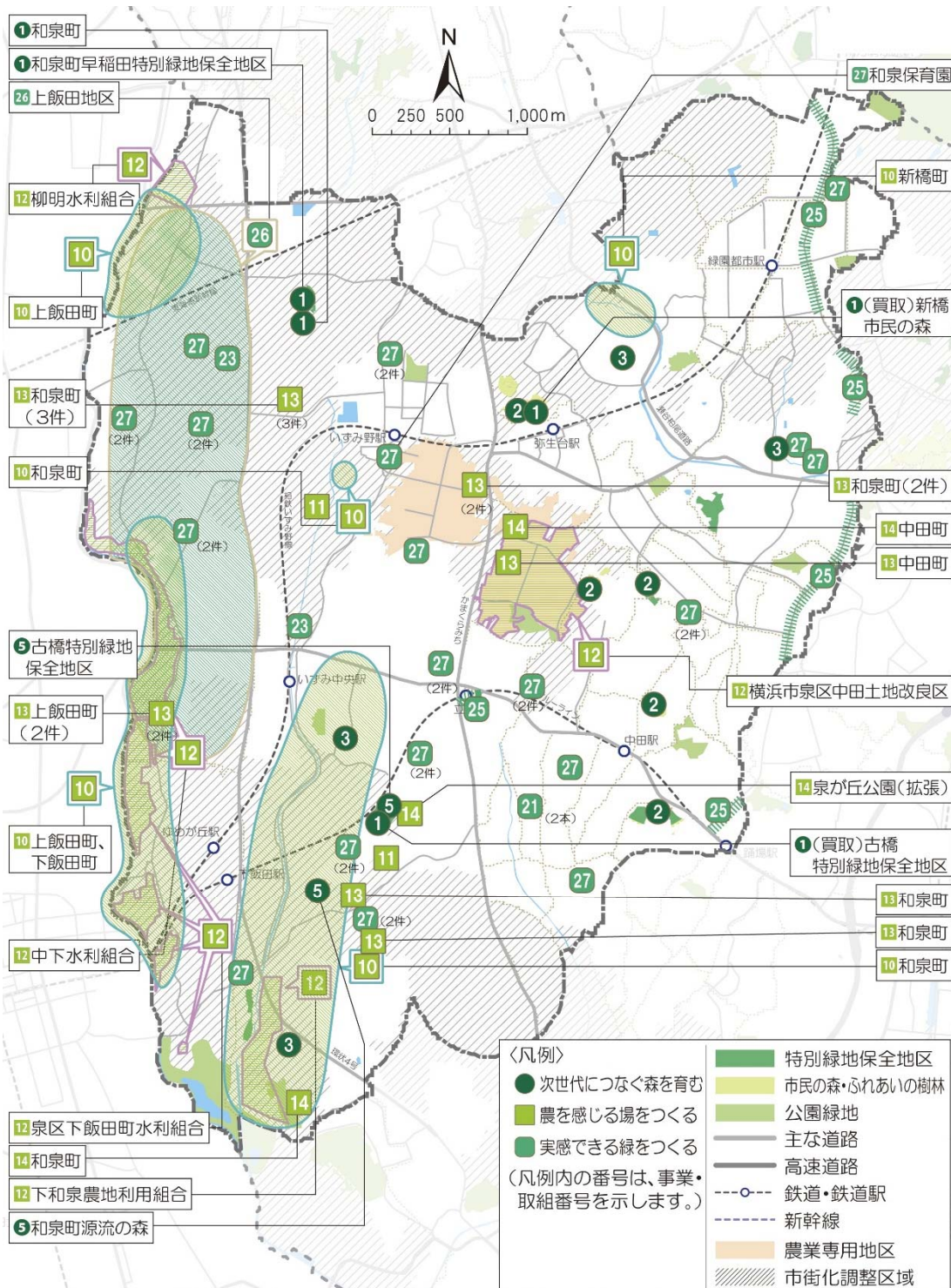


26
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(湘南桂台地区)

(17) 泉区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-89~P5-91 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-88 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



< 樹林地の確実な保全の推進 >

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：1.8ha
[実施箇所] 和泉町早稲田特別緑地保全地区

- 源流の森保存地区：0.4ha
[実施箇所] 和泉町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- 特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1 地区
[実施箇所] 古橋特別緑地保全地区

- 市民の森、ふれあいの樹林等：1 地区
[実施箇所] 新橋市民の森

< 良好な森を育成する取組の推進 >

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：5 箇所
[実施箇所] 中田宮の台市民の森、新橋市民の森、泉の森ふれあい樹林、鯉ヶ久保ふれあいの樹林、中田ふれあいの樹林

3 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：4 件
[実施箇所] 和泉町（2件）、岡津町、新橋町

5 間伐材の有効利用

- チッパーの貸し出し：6 回
[実施箇所] 古橋特別緑地保全地区、源流の森保存地区（和泉町）

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
• 水田保全承認面積：21.4ha [実施箇所] 和泉町、上飯田町、下飯田町、新橋町
11 特定農業用施設保全契約の締結
• 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：2件 [実施箇所] 和泉が丘二丁目、和泉町
12 農景観を良好に維持する取組の推進
• 地域の農地管理を行う団体への支援：69.0ha（5団体） [実施箇所] 柳明水利組合、下和泉農地利用組合、中下水利組合、 泉区下飯田町水利組合、横浜市泉区中田土地改良区
13 多様な主体による農地の利用促進
• 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.8ha [実施箇所] 和泉町（7件）、上飯田町（2件）、中田町
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
• 市民農園の開設支援：0.3ha [実施箇所] 和泉町、新橋町
• 農園付公園の整備：1か所 [実施箇所] 泉が丘公園（拡張）

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存
<ul style="list-style-type: none"> 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：2本 [実施箇所] 中田西二丁目
22 人生記念樹の配布
<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：307本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 創出した緑の維持管理：2か所 [実施箇所] 泉区庁舎、上飯田地区センター
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：5路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり
<ul style="list-style-type: none"> 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 上飯田地区
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
<ul style="list-style-type: none"> 緑の創出：1か所 [実施箇所] 和泉保育園 芝生等の維持管理：31か所 [実施箇所] 北上飯田保育園、和泉保育園、飯田北いちょう小学校、和泉小学校、中田小学校、泉が丘中学校、上飯田中学校、中田中学校 ほか

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区：和泉町早稲田地区)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(新橋市民の森)

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



10
水田の保全 (和泉町)



14
農園付公園の整備
(泉が丘公園 (拡張))

■ 市民が実感できる緑をつくる



22
人生記念樹の配付 (泉区役所)



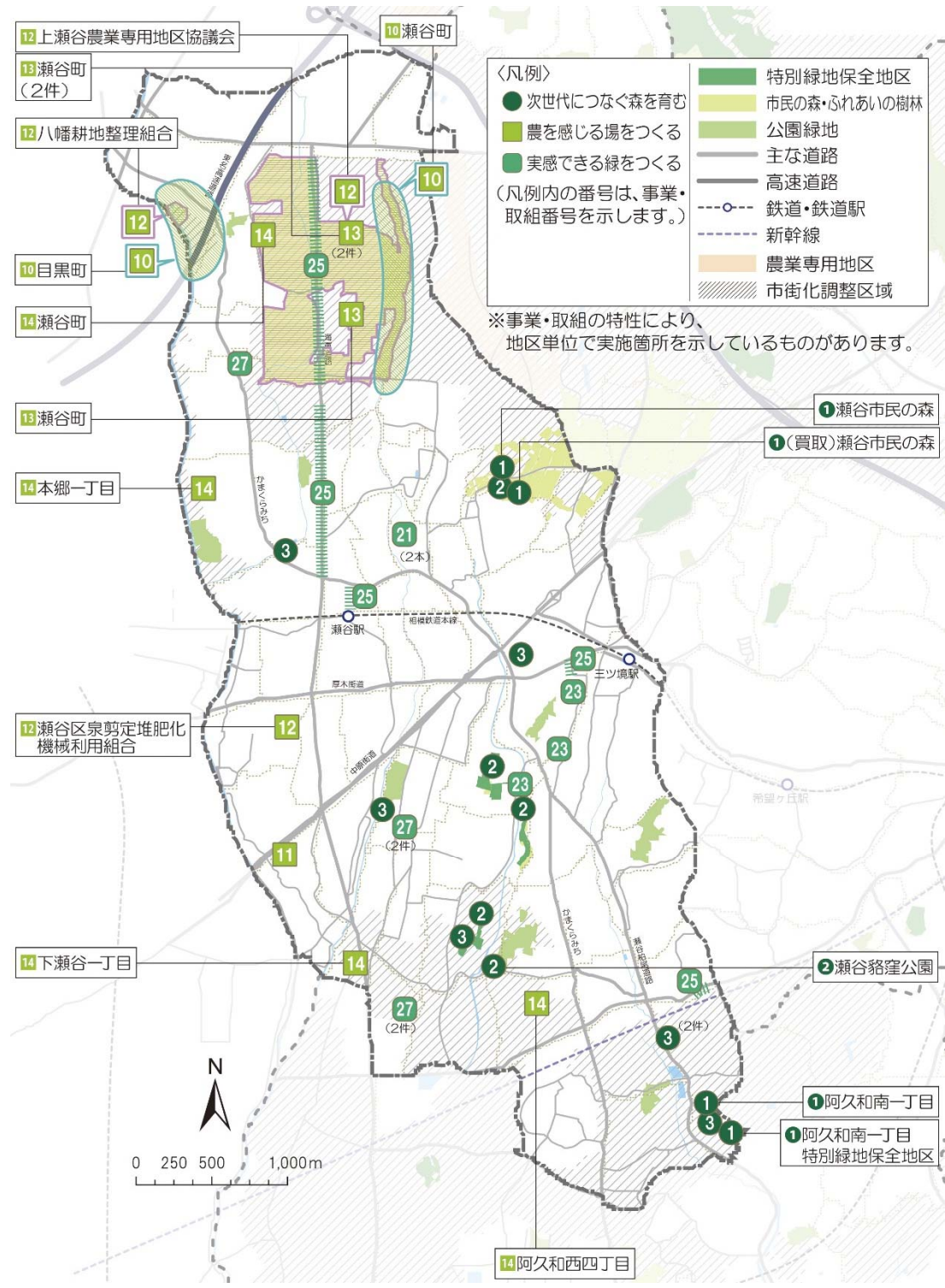
27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(維持管理/中田小学校)



(18) 瀬谷区

平成 26 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 26 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-95～P5-97 の「平成 26 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 26 年度事業・取組実施状況

- 平成 26 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- P5-94 の「平成 26 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



< 樹林地の確実な保全の推進 >

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- 特別緑地保全地区：1.3ha
[実施箇所] 阿久和南一丁目特別緑地保全地区
- 市民の森：0.05ha
[実施箇所] 瀬谷市民の森（拡大指定）
- 源流の森保存地区：0.9ha
[実施箇所] 阿久和南一丁目

■ 不測の事態による買取希望等への対応

- 市民の森、ふれあいの樹林等：1 地区
[実施箇所] 瀬谷市民の森

< 良好な森を育成する取組の推進 >

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- 樹林地：4 箇所
[実施箇所] 瀬谷市民の森、宮沢ふれあい樹林、東山ふれあい樹林、宮沢・蟹沢特別緑地保全地区

■ 保全管理計画の策定

- 公園：1 公園
[実施箇所] 瀬谷貉窪公園

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：7 件
[実施箇所] 阿久和南一丁目（3 件）、二ツ橋町、本郷三丁目、南台二丁目、宮沢三丁目

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全
<ul style="list-style-type: none"> 水田保全承認面積：3.6ha [実施箇所] 瀬谷町、目黒町
11 特定農業用施設保全契約の締結
<ul style="list-style-type: none"> 農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件 [実施箇所] 下瀬谷三丁目
12 農景観を良好に維持する取組の推進
<ul style="list-style-type: none"> 地域の農地管理を行う団体への支援：81.9ha（2団体） [実施箇所] 八幡耕地整理組合、上瀬谷農業専用地区協議会 共同利用設備の整備：1か所 [実施箇所] 瀬谷区泉剪定枝堆肥化機械利用組合
13 多様な主体による農地の利用促進
<ul style="list-style-type: none"> 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.3ha [実施箇所] 瀬谷町（3件）
14 様々なニーズに合わせた農園の開設
<ul style="list-style-type: none"> 収穫体験農園の開設支援：0.9ha [実施箇所] 阿久和西四丁目、下瀬谷一丁目、瀬谷町、本郷一丁目

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存
<ul style="list-style-type: none"> 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：2本 <p>[実施箇所] 相沢三丁目</p>
22 人生記念樹の配布
<ul style="list-style-type: none"> 人生記念樹の配布：354本
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理
<ul style="list-style-type: none"> 創出した緑の維持管理：3か所 <p>[実施箇所] ニツ橋公園、宮沢ふれあいの水辺、瀬谷土木事務所</p>
25 いきいきとした街路樹づくり
<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の計画的な剪定：6路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
<ul style="list-style-type: none"> 芝生等の維持管理：5か所 <p>[実施箇所] 中屋敷保育園、南瀬谷小学校、原小学校</p>

平成 26 年度事業・取組実施写真

・平成 26 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等（特別緑地保全地区：阿久和南一丁目地区）



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理（瀬谷市民の森）

■ 市民が身近に農を感じる場をつくる



10
水田の保全（上瀬谷）



13
6 年以上の長期貸付を開始した農地（瀬谷町）

■ 市民が実感できる緑をつくる



23
公共施設・公有地での緑の創出・管理（維持管理/二ツ橋公園）



25
いきいきとした街路樹づくり（環状4号）





平成 27 年 6 月発行

横浜市環境創造局みどリアップ推進課

横浜市中区港町 1-1 電話 045-671-2712 / FAX 045-224-6627